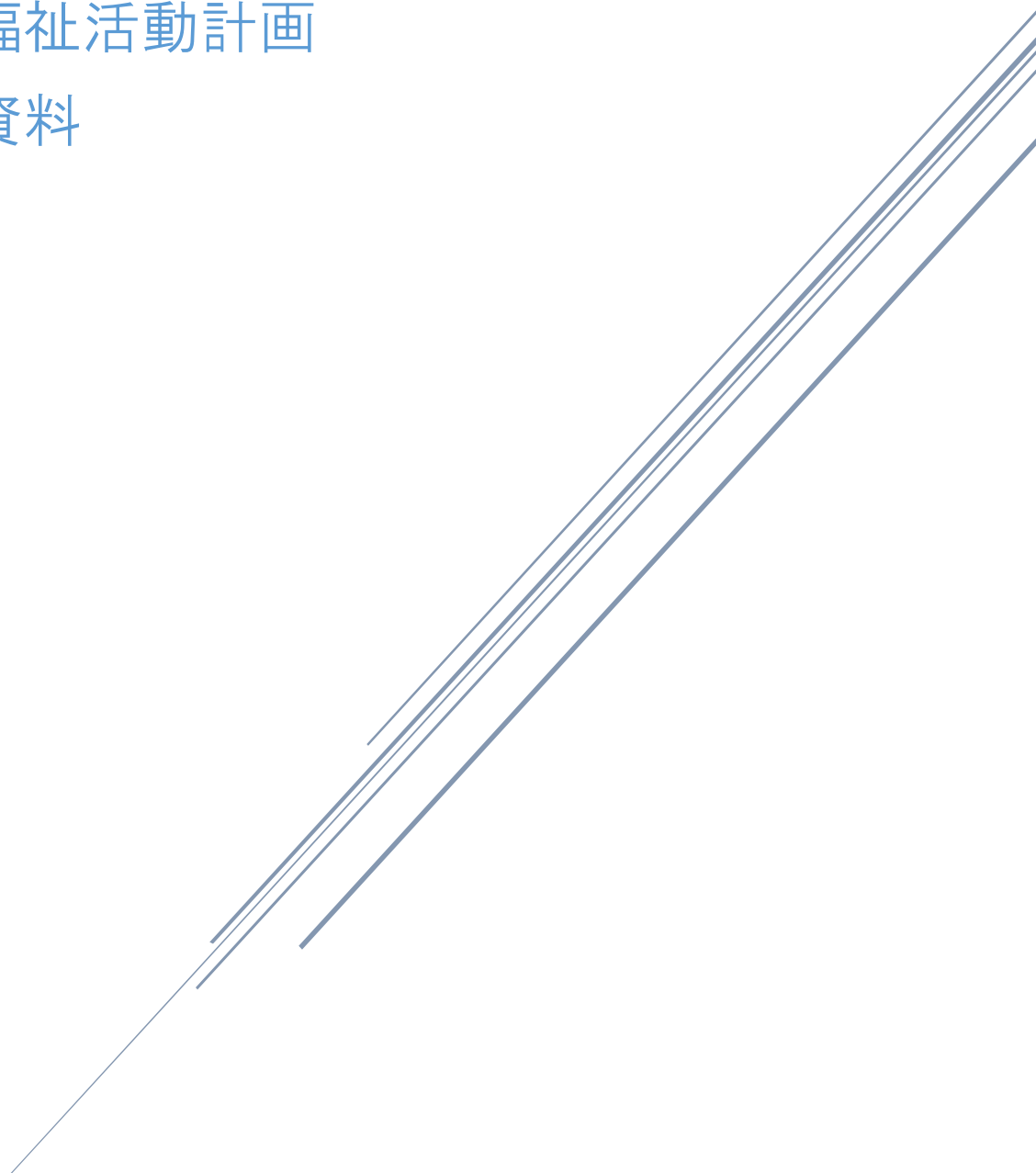


「福祉のまちづくり」アンケート結果

松野町社会福祉協議会

地域福祉活動計画

基礎資料



内容

【回答者基礎情報】	3
1. 回答者の傾向	3
2. 家族構成	4
3. 居住形態	5
4. 仕事	5
5. 年収	6
6. 居住地	6
【生活状況】	7
1. 松野町での生活年数	7
2. 地域での生活継続の意思	8
3. 自分らしい生活	9
【ソーシャルキャピタル】	10
1. 近所づきあい	10
2. 互酬性	12
3. 一般的信頼	14
4. 努力への信頼	16
5. 安心した生活	18
【ソーシャルサポート】	20
1. 病気など緊急性が高いときに助けてくれる人	21
2. 日常のちょっとしたことを手伝ってくれる人	22
3. 身近な情報を教えてくれる人	23
4. 心配事や悩みごとを聞いてくれる人	24
5. 日ごろから親しく、気軽にしゃべりをする人	25
6. どこかに一緒に出かける人	26
7. いらいらさせたり、怒らせたりする人	27
8. あなたに小言や文句を言う人	28
9. あなたを元気付けてくれる人	29
10. あなたをリラックスさせてくれる人	30
11. サポートスコア	31
【福祉へ課題の関わり】	33
1. 健康問題（％）	34
2. 高齢者への虐待〈ギョクタイ〉（％）	35
3. 高齢者への介護（老後の世話）（％）	36
4. 児童への虐待〈ギョクタイ〉（％）	37
5. 出産や乳幼児期の子育ての悩み（％）	38
6. 小学生や中学生の子育ての悩み（％）	39
7. 障害者への虐待〈ギョクタイ〉（％）	40
8. 障害者の地域生活（％）	41
9. DV（配偶者や元夫婦、恋人などへの家庭内暴力）（％）	42
10. 住民間での人間関係のトラブル（％）	43
11. 住民間での住環境のトラブル（％）	44
12. 自殺（％）	45
13. 地域内での孤立や孤独（％）	46
14. 経済的な困窮〈コンキウ〉（％）	47
15. 雇用問題（ニート、失業、非正規雇用など）（％）	48

16. 不審者、治安問題（％）	49
17. 消費者問題（悪徳商法、振り込め詐欺〈サギ〉など）（％）	50
18. 人権問題（同和問題、差別問題など）（％）	51
19. 若者の問題（反社会的行動、引きこもりなど）（％）	52
20. 認知症高齢者の問題（徘徊〈ハイカイ〉、接し方など）（％）	53
21. 精神疾患（うつ病、リストカット、薬物、アルコール依存など）（％）	54
22. 災害時の対応（％）	55
23. 交通問題（買い物、通院などへの移動手段）（％）	56
24. ごみ問題（％）	57
25. その他	58
【研修講座への参加意欲】	59
【地域の助け合い】	60
1. 地域の助け合いへの参加	60
2. 地域に助けられること	61
Aブロック	62
Bブロック	63
Cブロック	64
3. 地域住民との関係	65
Aブロック	65
Bブロック	66
Cブロック	66

配布数：3501
 回収数：2625
 回収率：74.9%
 有効回答数：2590
 有効回答率：98.7%

【回答者基礎情報】

ここでは、回答者の傾向を提示する。回答者の中には、未記入項目もある。そのため、問題によっては合計数が異なる。

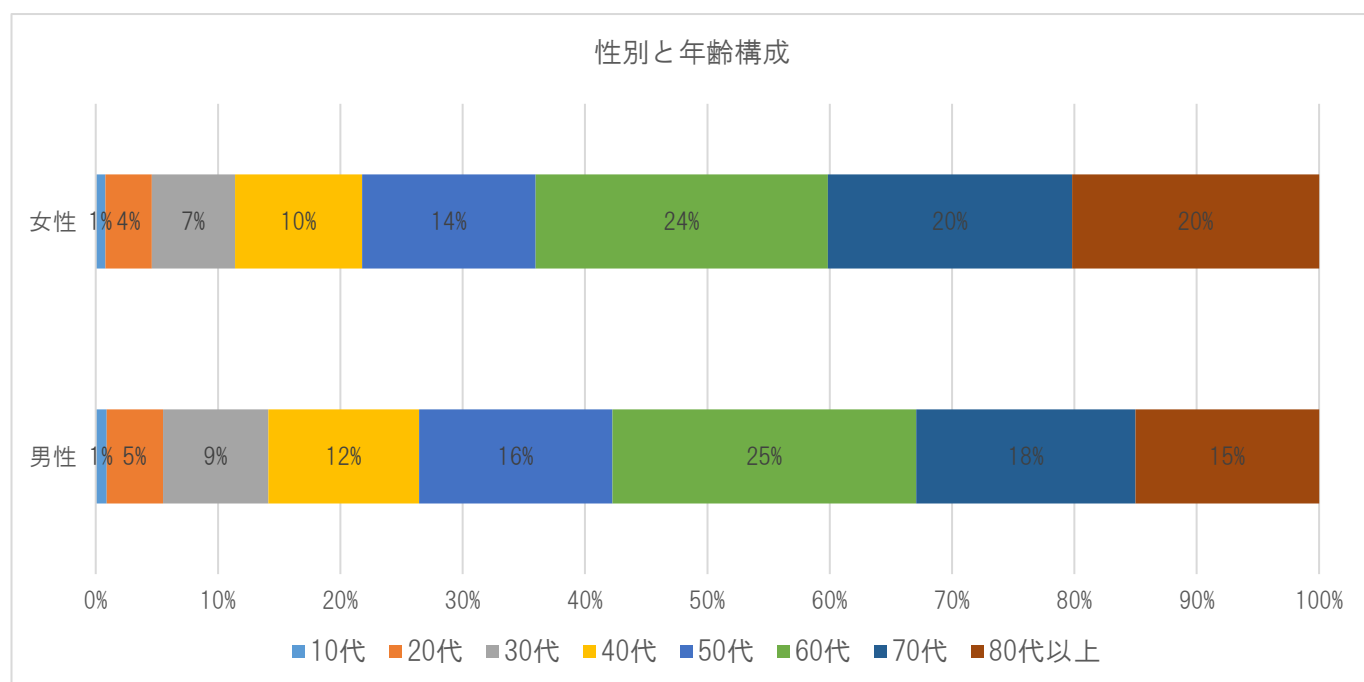
1. 回答者の傾向

回答者の性別は、男性が1167名（45.1%）、女性1366名（52.7%）となっている（未記入57名を除く）。

性別と年齢のクロス表

		年齢								合計
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	
性別	男性	11	54	100	143	184	288	208	175	1163
	度数									
	46.1%									
	性別の%	.9%	4.6%	8.6%	12.3%	15.8%	24.8%	17.9%	15.0%	100.0%
女性	女性	11	51	92	141	193	325	272	274	1359
	度数									
	53.9%									
	性別の%	.8%	3.8%	6.8%	10.4%	14.2%	23.9%	20.0%	20.2%	100.0%
合計	度数	22	105	192	284	377	613	480	449	2522
	性別の%	.9%	4.2%	7.6%	11.3%	14.9%	24.3%	19.0%	17.8%	100.0%

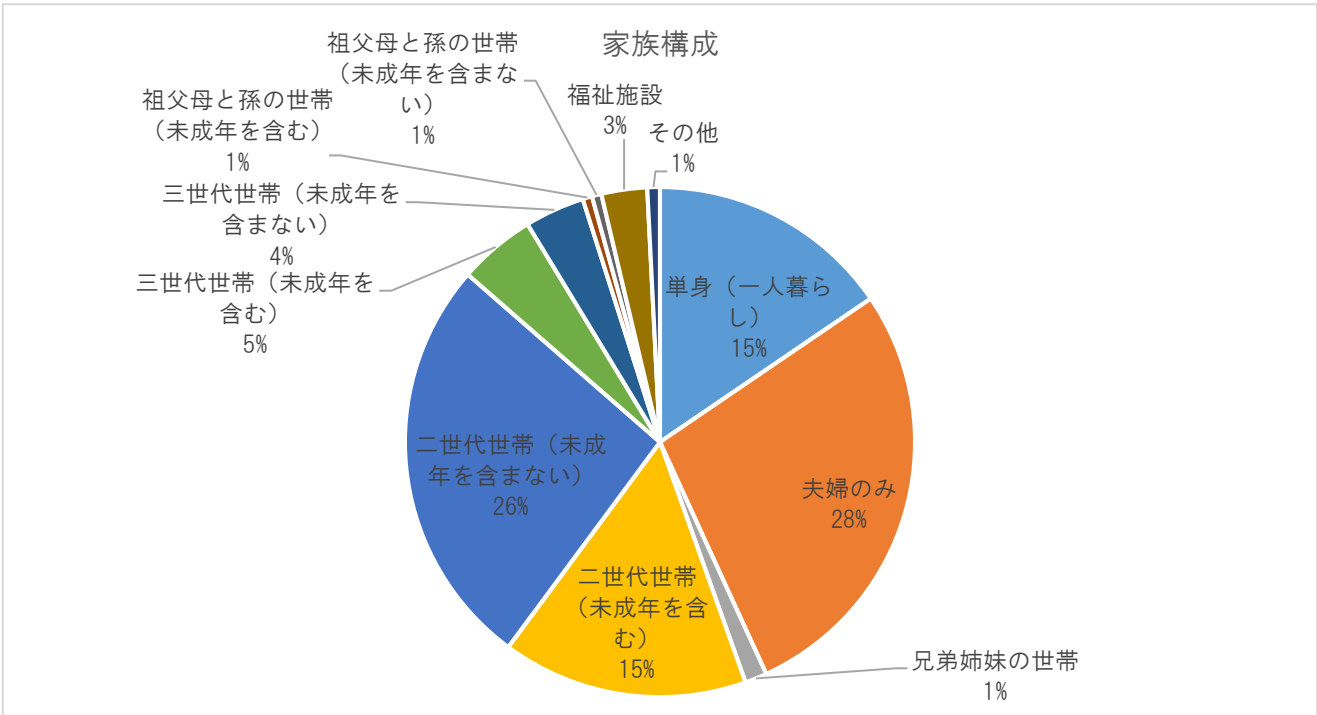
※ 未記入者を除くため、性別のみの実数とは異なる。



2. 家族構成

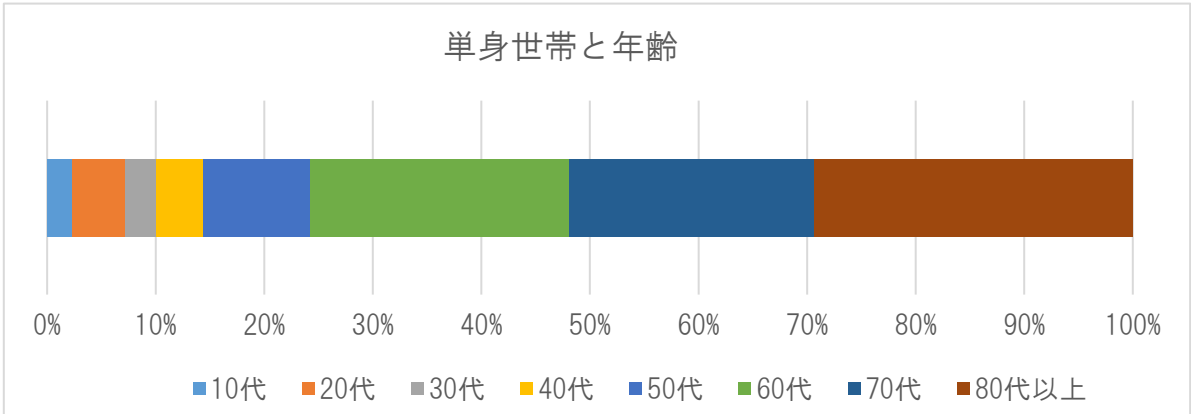
回答者の家族構成は、単身（一人暮らし）は、15.5%、夫婦のみが27.7%、未成年を含む二世世代世帯が15.6%、未成年を含まない二世世代世帯が26.3%となり、多数世代世帯（二世代、三世代、祖父母と孫）が半数を超える。

単身（一人暮らし）		390	15. 5%	
夫婦のみ		695	27. 7%	
兄弟姉妹の世帯		35	1. 4%	
二世世代世帯	（未成年を含む）	391	15. 6%	41. 9%
	（未成年を含まない）	660	26. 3%	
三世世代世帯	（未成年を含む）	123	4. 9%	8. 7%
	（未成年を含まない）	95	3. 8%	
祖父母と孫の世帯	（未成年を含む）	14	0. 6%	1. 2%
	（未成年を含まない）	15	0. 6%	
福祉施設		72	2. 9%	
その他		20	0. 8%	



このうち、単身（一人暮らし）のみ年齢とのクロス集計を行ったところ、単身世帯の7割以上が60代以上となっている。また、80代以上の4人に一人、70代の5人に一人は単身世帯となった。

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	合計
9	19	11	17	38	93	88	114	389
2.3%	4.9%	2.8%	4.4%	9.8%	23.9%	22.6%	29.3%	100%



3. 居住形態

回答者の居住形態は、84.4%が持ち家（一戸建て）であった。

持ち家（一戸建て）	2,151	84.4%
持ち家（分譲マンション）	18	0.7%
民間の賃貸住宅（貸家）	50	2.0%
民間の賃貸住宅（アパート、賃貸マンション）	36	1.4%
公営住宅	181	7.1%
社宅	12	0.5%
その他	100	3.9%

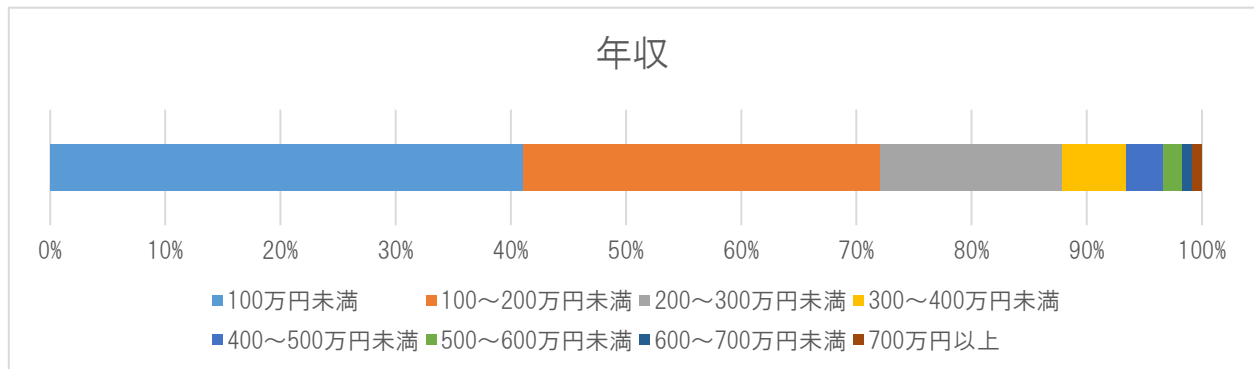
4. 仕事

回答者の職業は、定年退職した方が最も多く、次いで農林業従事者であった。

自営業	198	8.0%
農林業	345	14.0%
漁業	1	0.0%
製造業会社員（正規雇用）	98	4.0%
製造業会社員（非正規雇用）	44	1.8%
サービス業会社員（正規雇用）	310	12.5%
サービス業会社員（非正規雇用）	163	6.6%
専業主婦（夫）	259	10.5%
学生	34	1.4%
無職（定年後）	634	25.7%
無職（定年前）	132	5.3%
その他	172	7.0%
公務員	81	3.3%
合計	2471	
NA	119	-

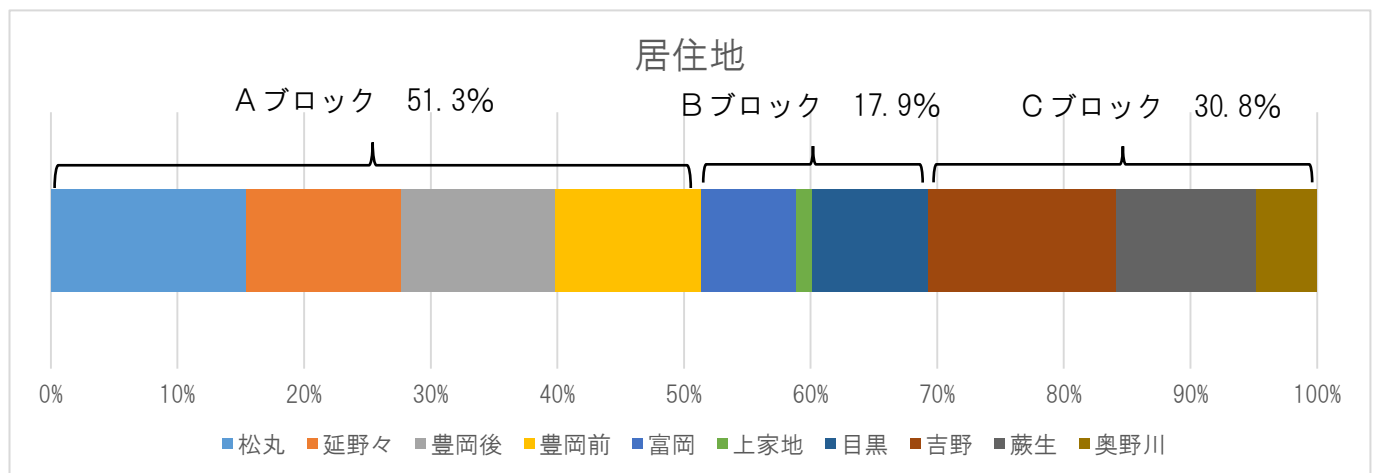
5. 年収

回答者個人の収入は 200 万円未満が 7 割を超える。



6. 居住地

A ブロック	松丸	387	15.4%	51.3%
	延野々	309	12.3%	
	豊岡後	305	12.1%	
	豊岡前	292	11.6%	
B ブロック	富岡	189	7.5%	17.9%
	上家地	30	1.2%	
	目黒	233	9.2%	
C ブロック	吉野	374	14.8%	30.8%
	蕨生	279	11.1%	
	奥野川	122	4.8%	
合計		2520		
NA		70	—	



【生活状況】

ここからの回答は、松野町全体、3ブロックごと、性別、年齢の集計結果を提示する。なお、項目によっては、統計的な差を見る検定作業を行った。

1. 松野町での生活年数

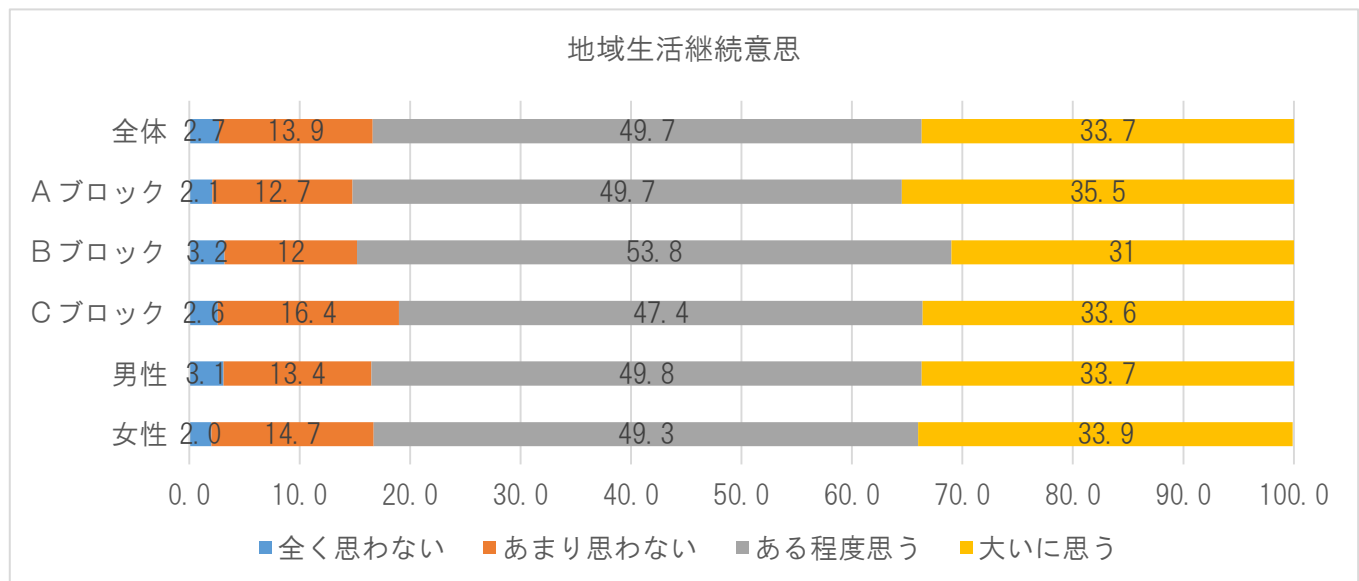
松野町での平均居住年数は 42.6 年であった。また、ブロックごとの平均居住年数は、A ブロック 38.8 年、B ブロック 46.8 年、C ブロック 49.1 年であり、A ブロックは B・C ブロックより居住年数が少ないことが分かった。性別では、男性 43.5 年、女性 41.7 年であり差は見られなかった。

松野町全体	42.6 年
A ブロック	38.8 年
B ブロック	46.8 年
C ブロック	49.1 年
男性	43.5 年
女性	41.7 年

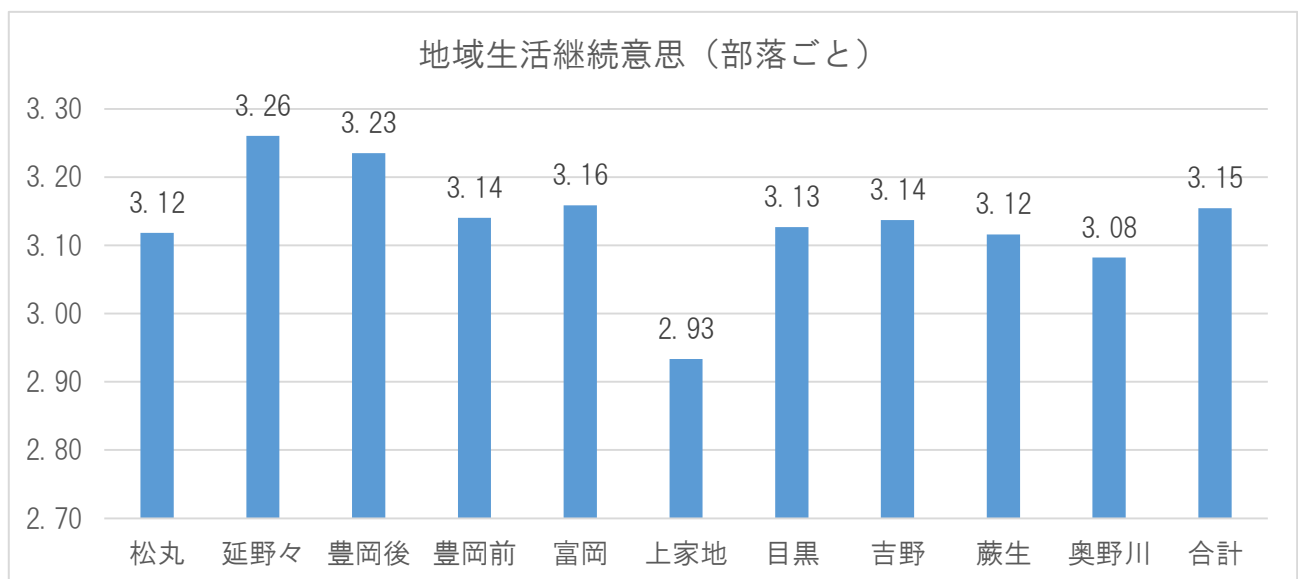
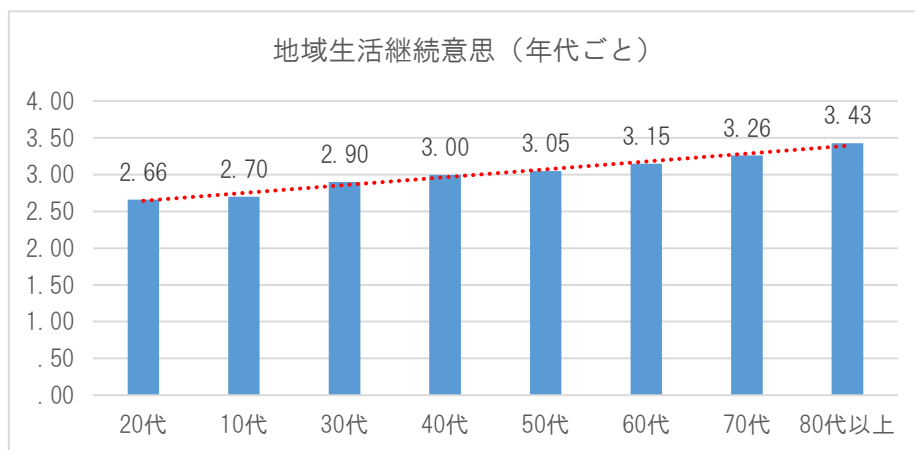
2. 地域での生活継続の意思

「あなたは、現在の生活状況が続くとした場合、お住まいの地域にこれからも暮らし続けたいと思いますか。」
 ここでは、現在の生活状況が続くという前提があり、健康や環境的側面は総合的に含まれている条件下での地域生活継続の意思を伺った。

松野町全体では、「大いに思う」が33.7%、ある程度思うが49.7%と8割以上が松野町での生活継続の意思を持っていることが明らかになった。また、3ブロック、男女では差は見られなかった。



次に「大いに思う」=4点、「ある程度思う」=3点、「あまり思わない」=2点、「まったく思わない」=1点とし、年代ごとの平均点を算出した。その結果、年齢が上がるほど継続意思が強いことがわかった。

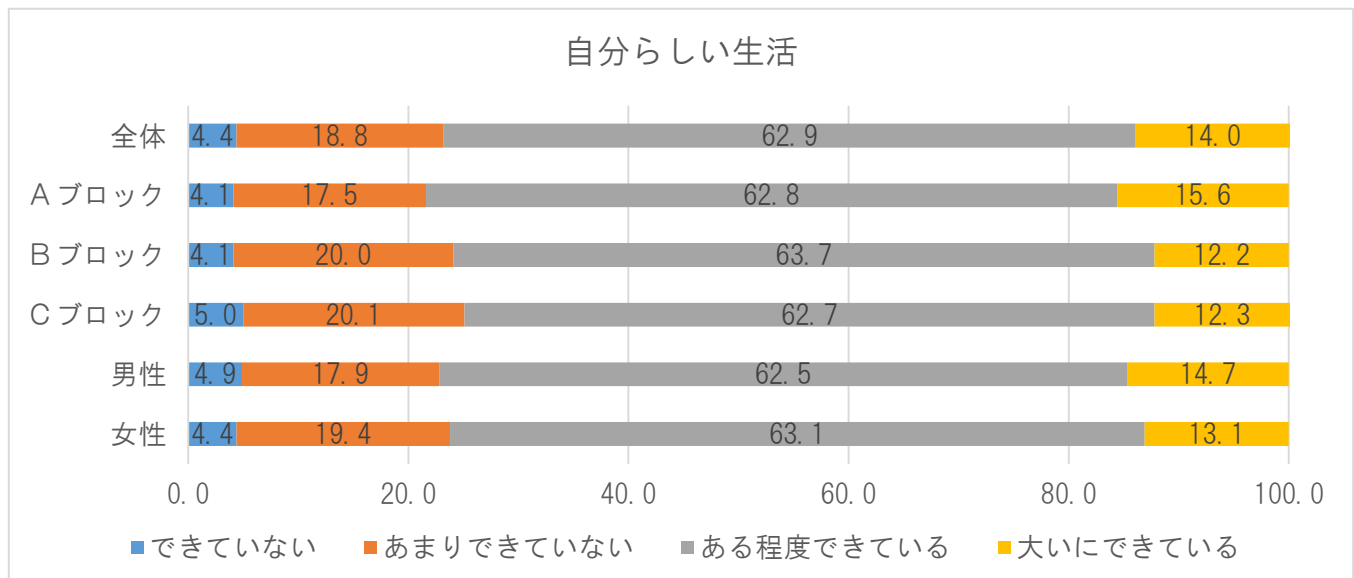


3. 自分らしい生活

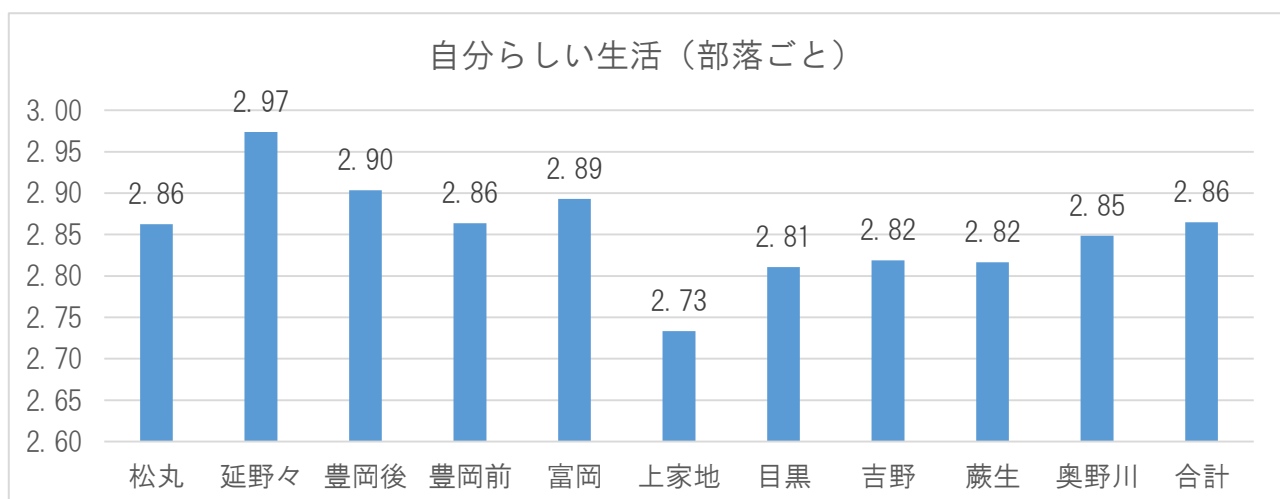
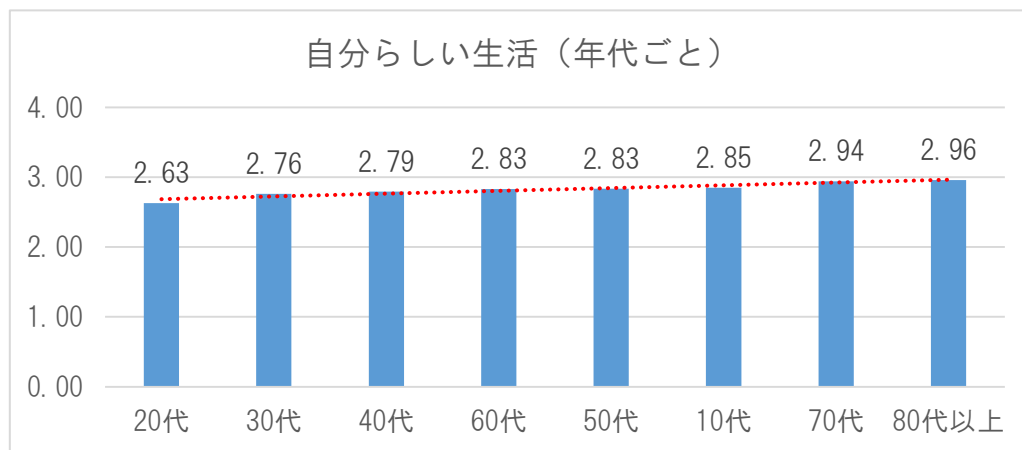
「あなたは、松野町で自分らしい生活を自分の意思で送ることができますか。」

ここでは、松野町で自分らしい生活ができているのかを伺った。この項目は、2015 年の高齢者介護～高齢者の尊厳を支えるケアの確立に向けて～を参考に、「尊厳をもって暮らす」という目標を「自分らしい生活を自分の意思で送る」と表現しなおしたものである。

松野町全体では、「大いにできている」が 14.0%、「ある程度できている」が 62.9%と 8 割近くが松野町で自分らしい生活を送ることができることが明らかになった。また、3 ブロック、男女では差は見られなかった。



次に「大いにできている」＝4点、「ある程度できている」＝3点、「あまりできていない」＝2点、「できていない」＝1点とし、年代ごとの平均点を算出した。その結果、年代が上がることで若干の変化は見られるが統計的な差は見られなかった。

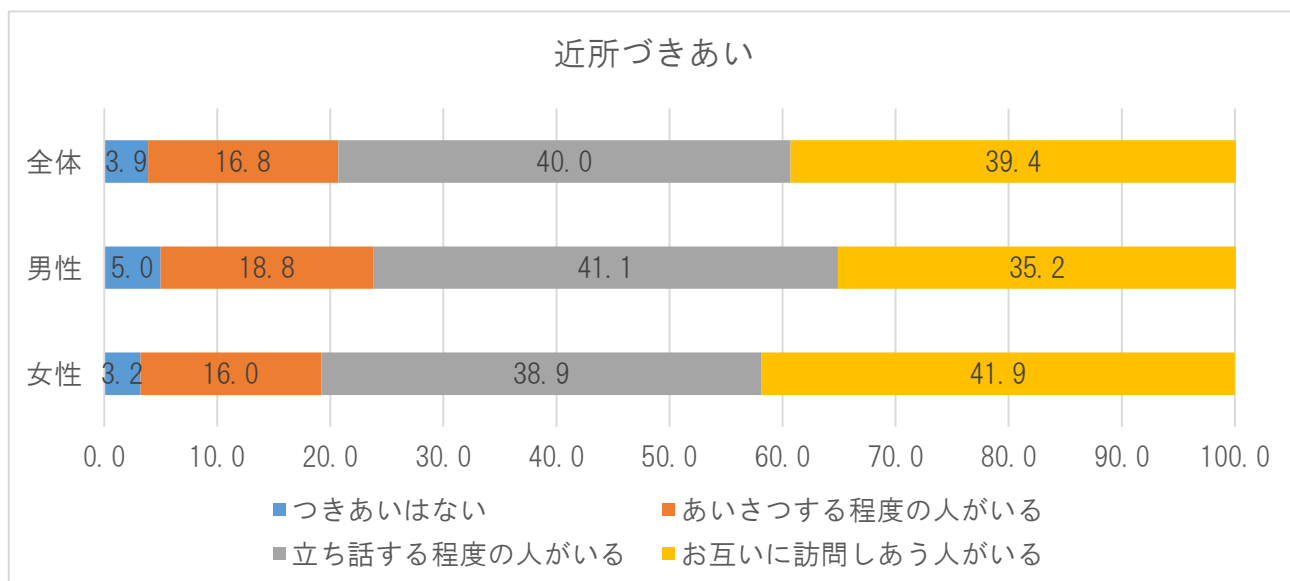


【ソーシャルキャピタル】

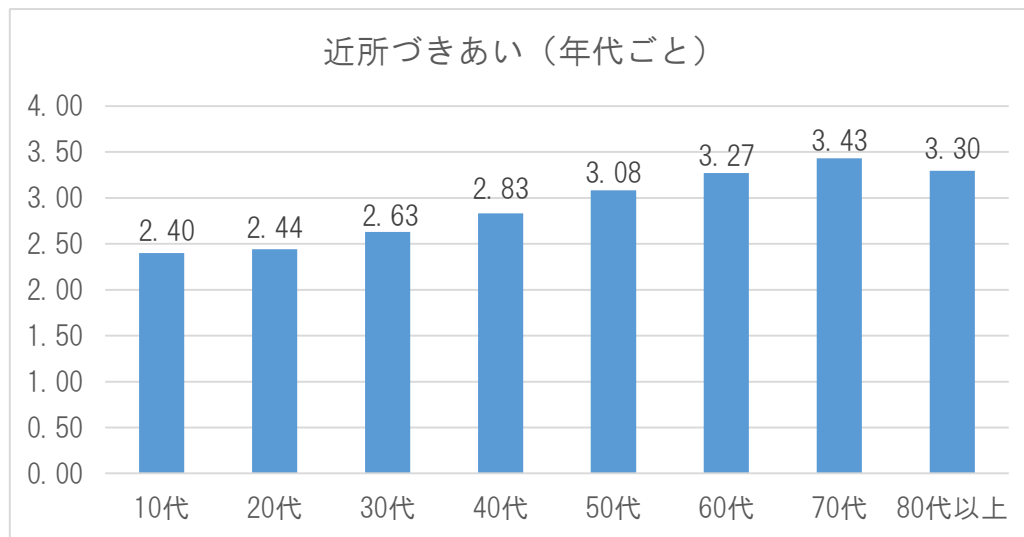
1. 近所づきあい

「あなたは、松野町で近所の人とどの程度つきあいをしていますか。」

松野町全体では、「お互いに訪問しあう人がいる」が 39.4%、「立ち話する程度の人がある」が 40.0%となり、約 8 割は近所づきあいがあることが明らかになった。

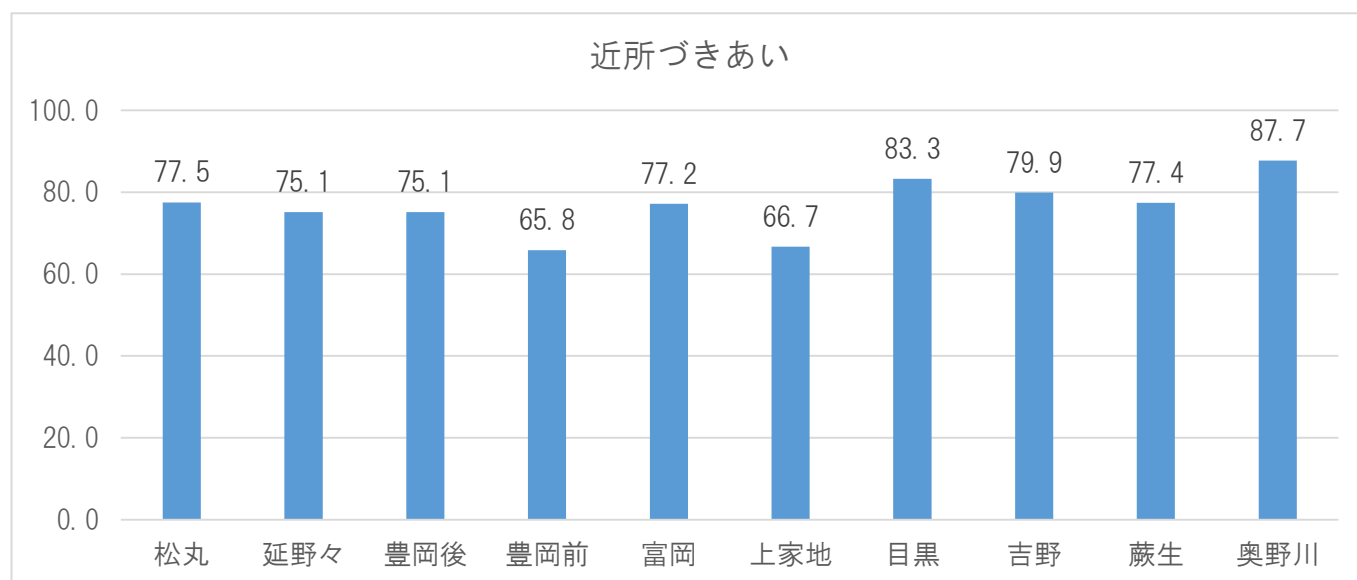
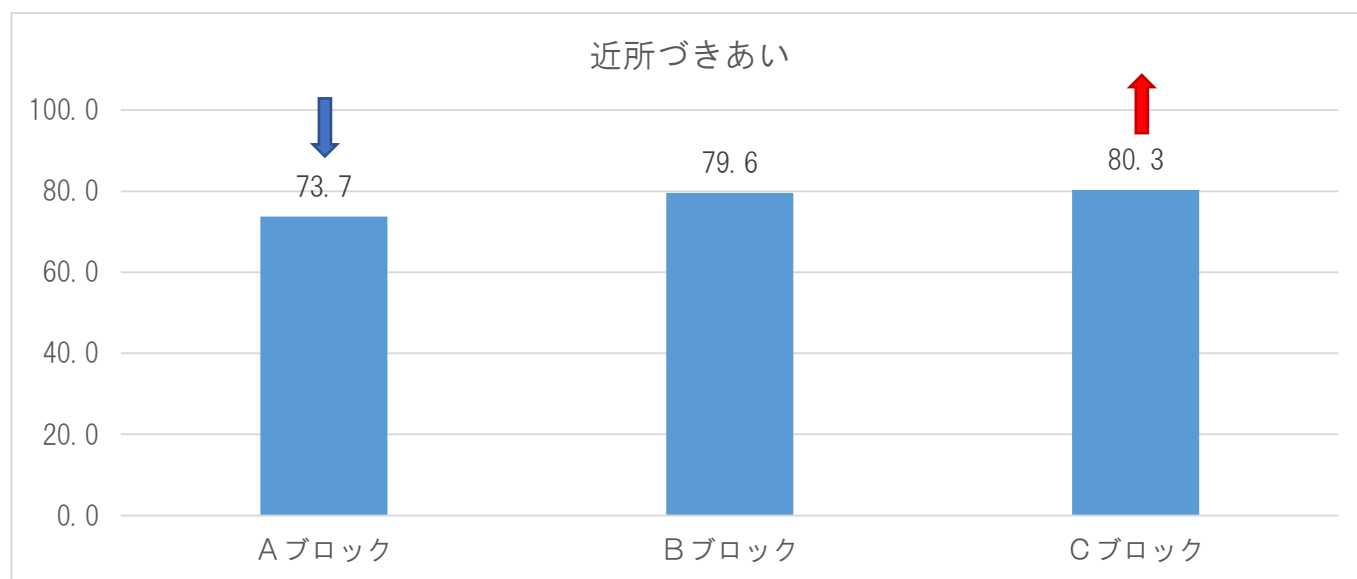


次に「お互いに訪問しあう人がいる」＝4点、「立ち話する程度の人がある」＝3点、「あいさつする程度の人がある」＝2点、「つきあいはない」＝1点とし、年代ごとの平均点を算出した。その結果、70代最も高く、年齢が上がることに近所づきあいが深まる傾向が見られた。



次に「お互いに訪問しあう人がいる」、「立ち話する程度の人がある」＝1、「あいさつする程度の人がある」、「つきあいはない」＝0とし、地区ごとの割合を算出した。

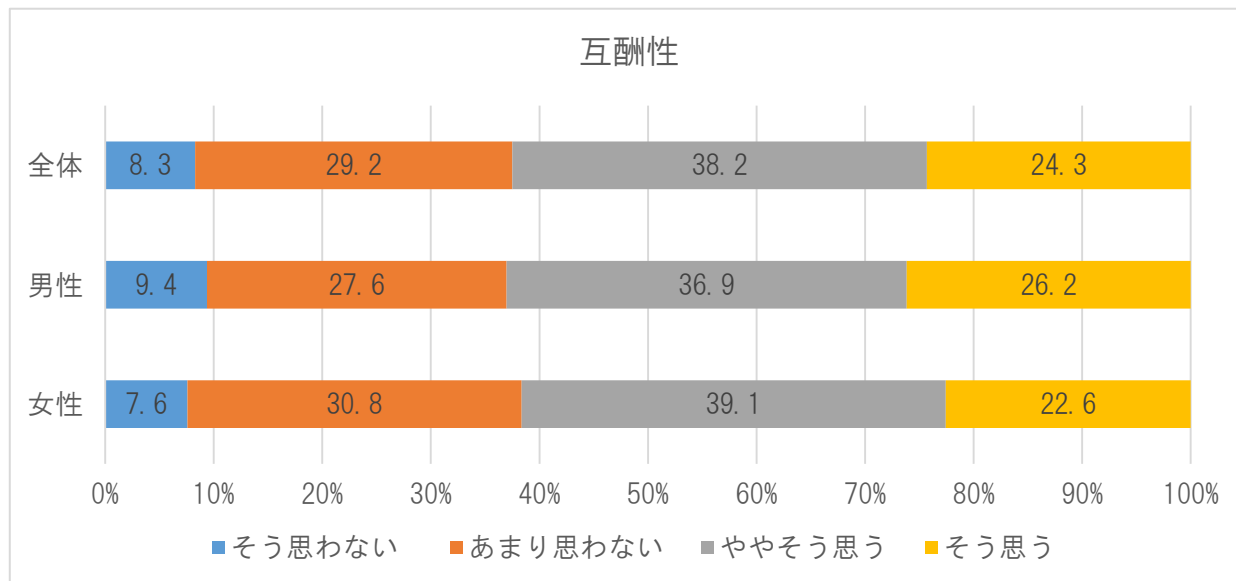
ブロックごとの比較では、CブロックはAブロックと比較して優位に高い (**p<.01)。



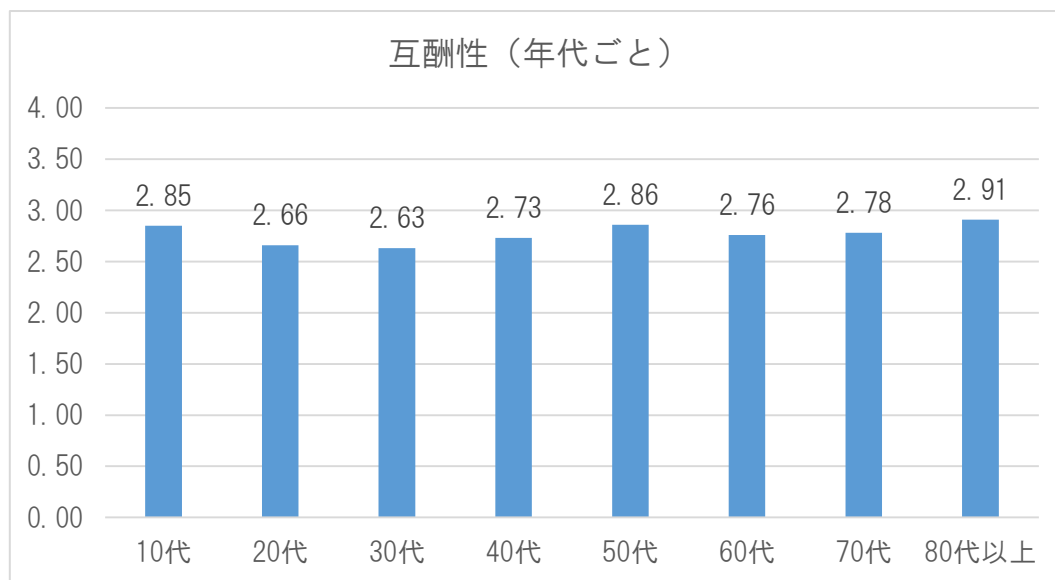
2. 互酬性

「あなたは、人を助ければ、いずれその人から助けてもらえると思いますか。」

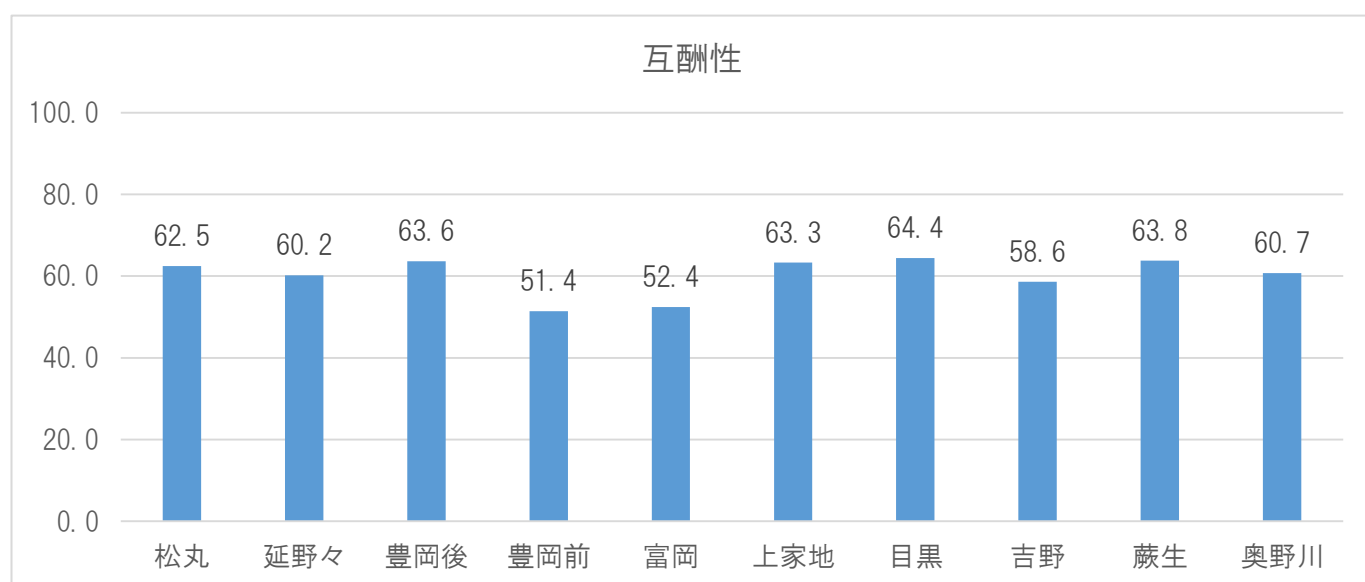
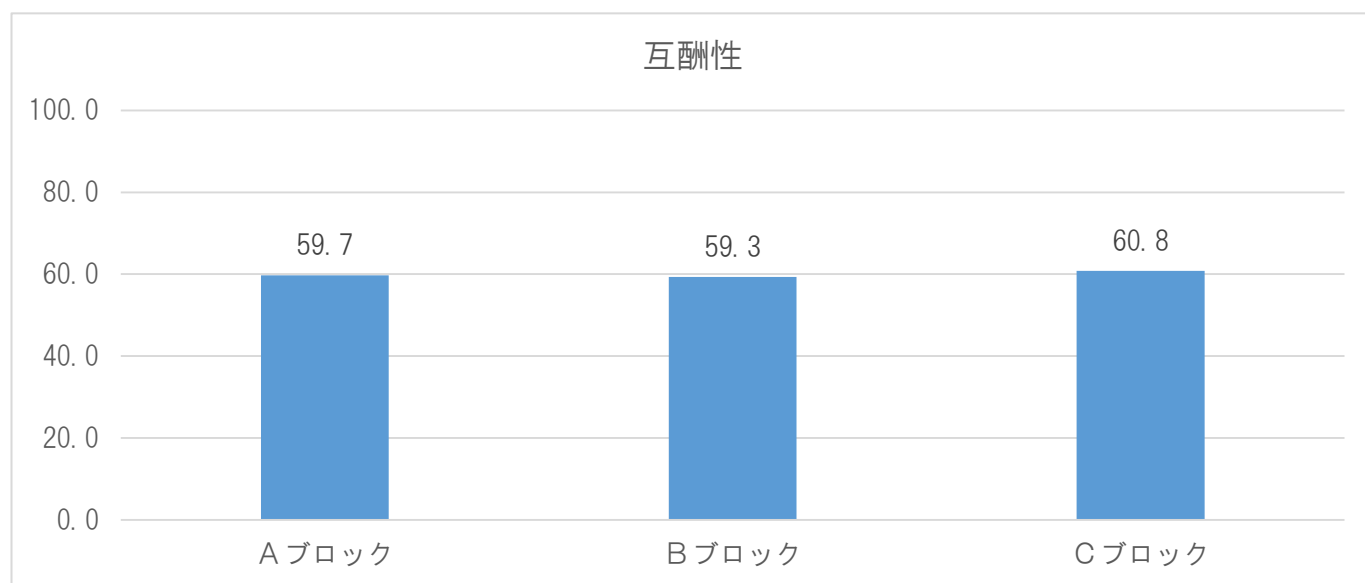
松野町全体では、「そう思う」が24.3%、「ややそう思う」が38.2%となり、約6割は人を助ければ、いずれその人から助けてもらえると感じていることが明らかになった。



次に「そう思う」＝4点、「ややそう思う」＝3点、「あまり思わない」＝2点、「そう思わない」＝1点とし、年代ごとの平均点を算出した。その結果、年齢による差は見られなかった。



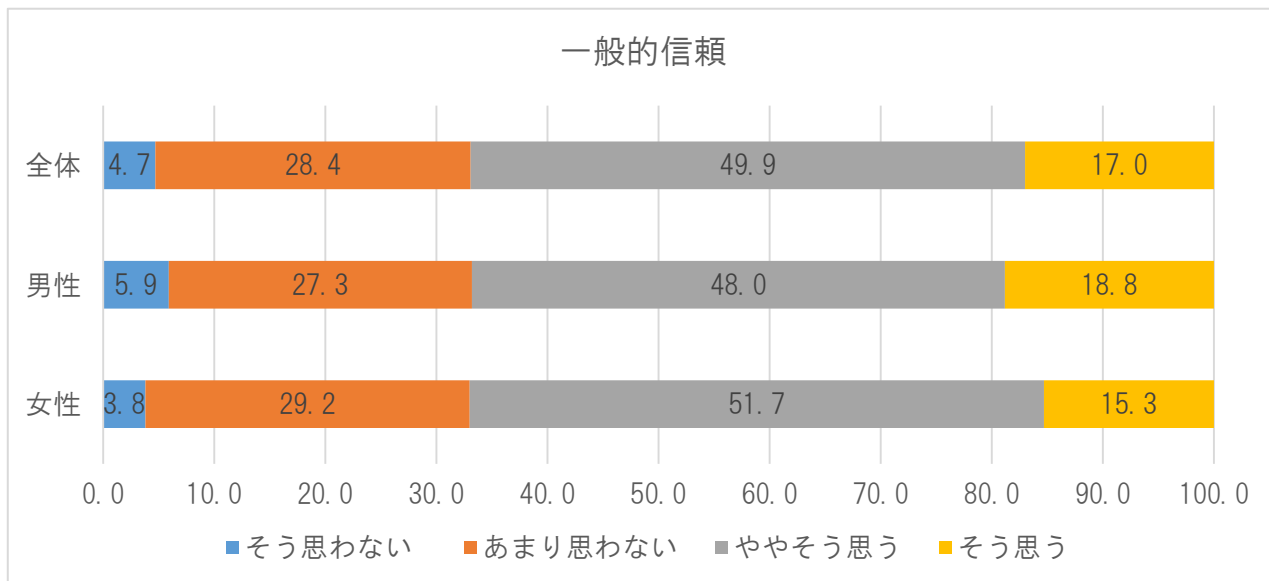
次に「そう思う」、「ややそう思う」＝1、「あまり思わない」、「そう思わない」＝0とし、地区ごとの割合を算出した。



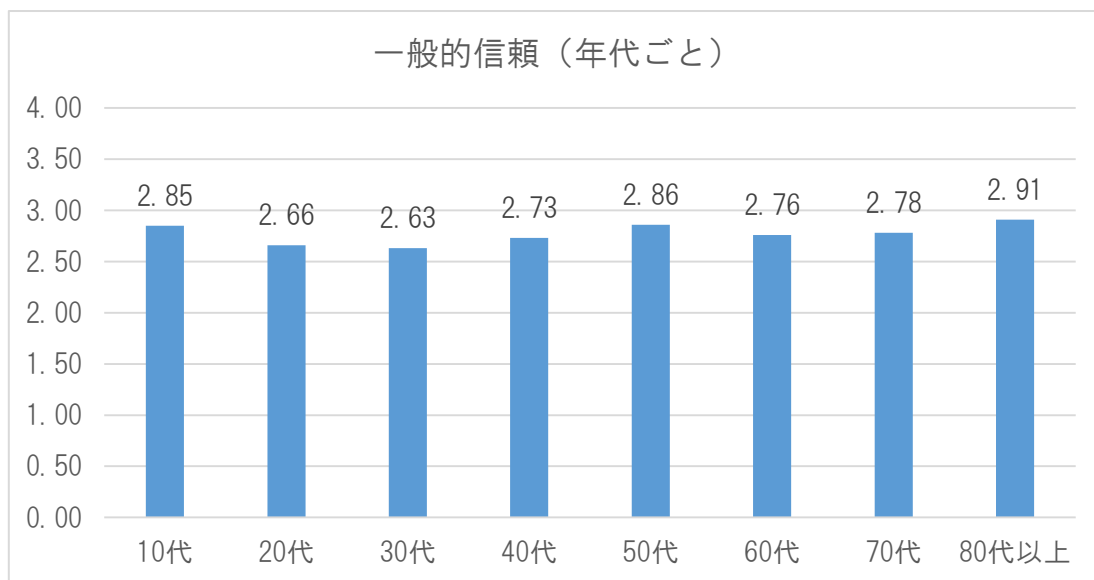
3. 一般的信頼

「あなたは、一般的に人は信頼できると思いますか。」

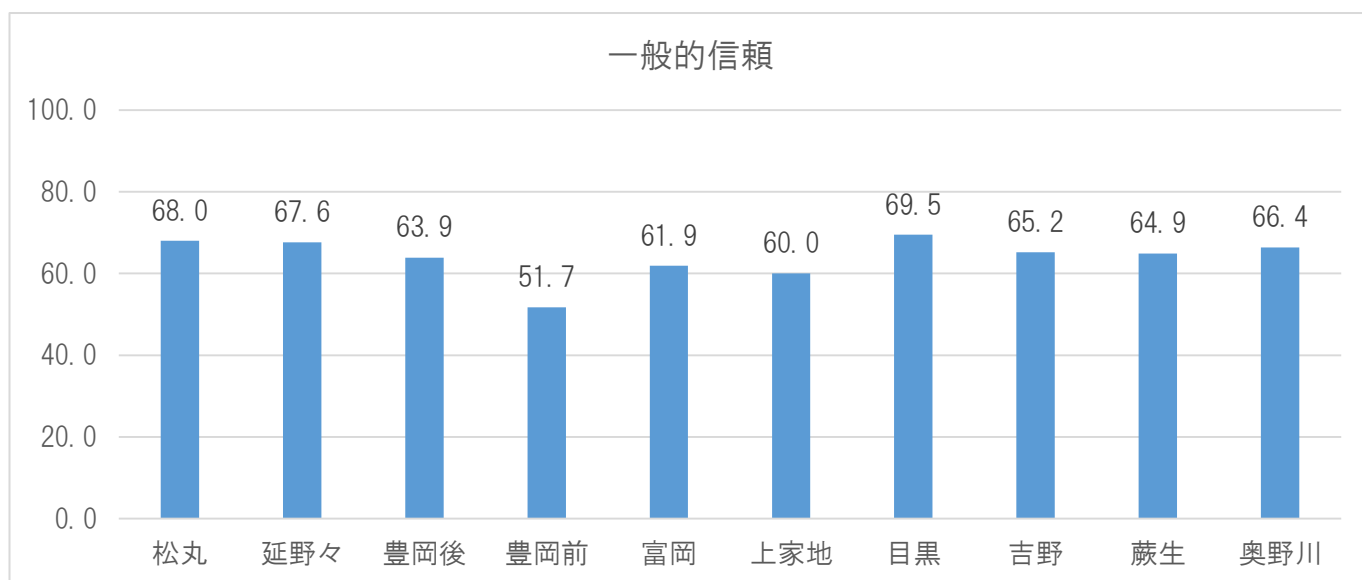
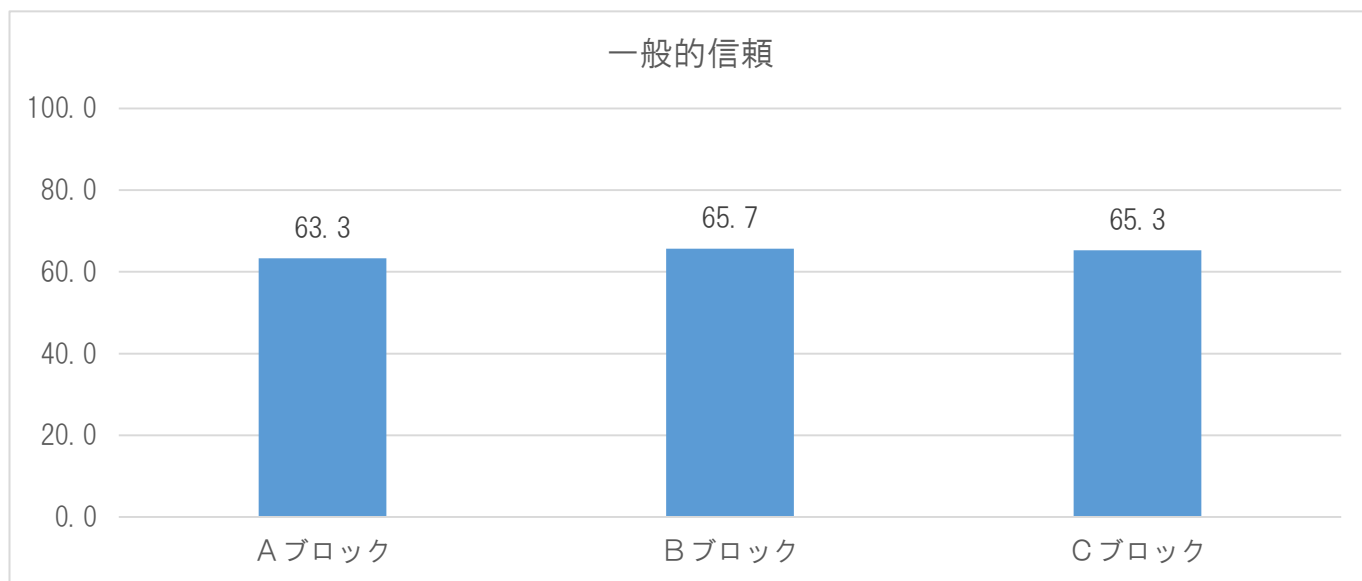
松野町全体では、「そう思う」が17.0%、「ややそう思う」が49.3%となり、約7割は人を一般的に人は信用できると思っていることが明らかになった。



次に「そう思う」＝4点、「ややそう思う」＝3点、「あまり思わない」＝2点、「そう思わない」＝1点とし、年代ごとの平均点を算出した。その結果、年齢による差は見られなかった。



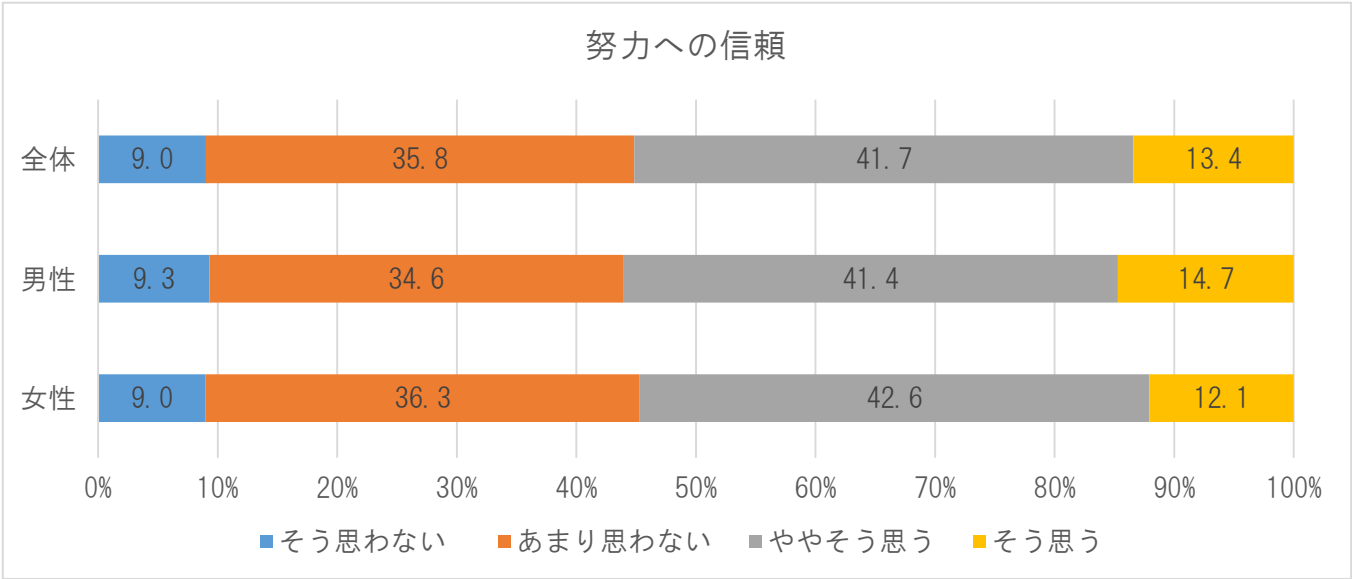
次に「そう思う」、「ややそう思う」＝1、「あまり思わない」、「そう思わない」＝0とし、地区ごとの割合を算出した。



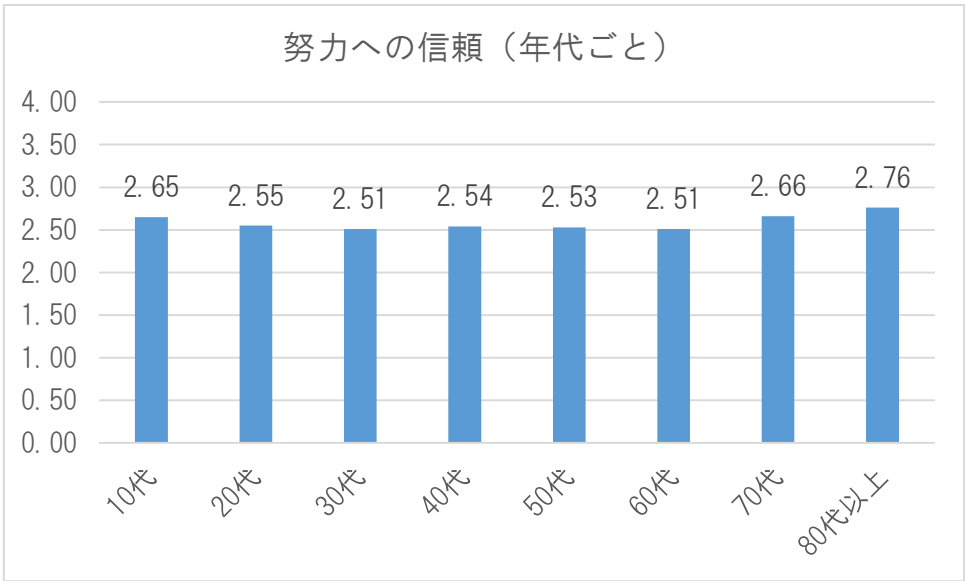
4. 努力への信頼

「あなたは、努力すれば報われる世の中だと思いますか。」

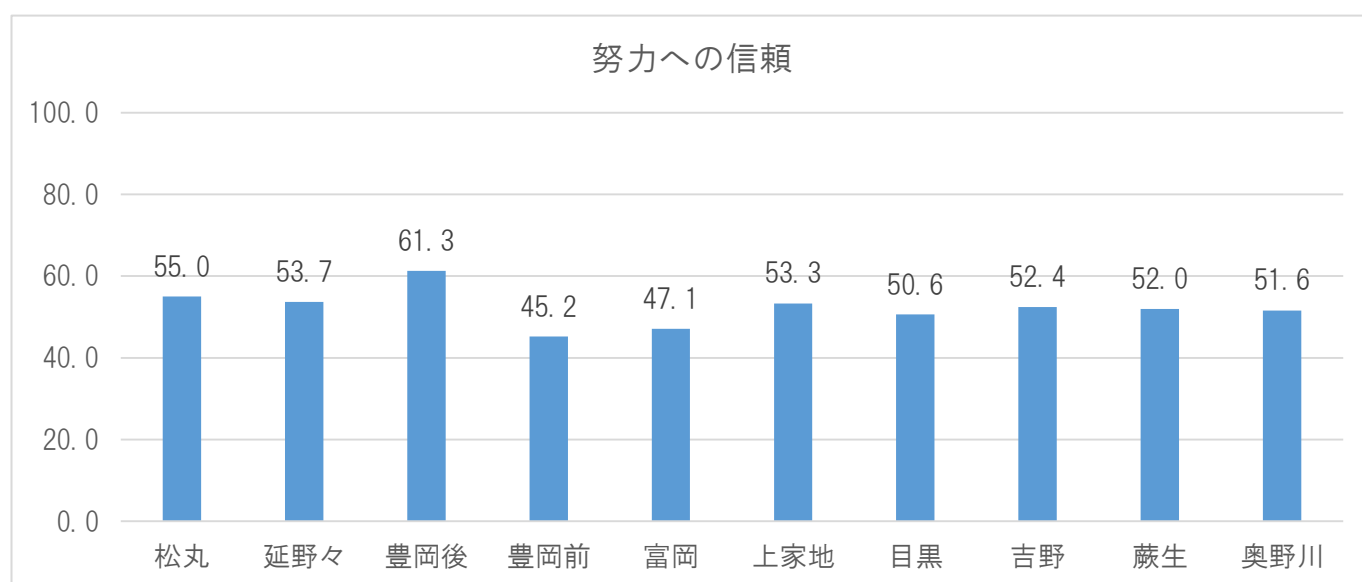
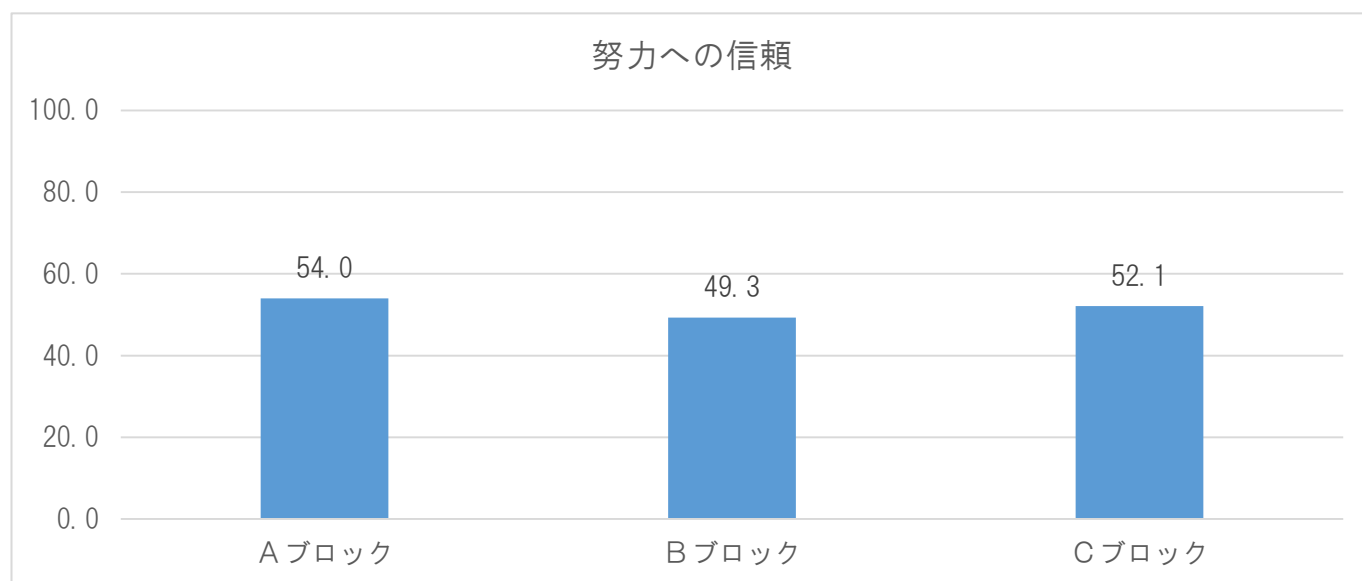
松野町全体では、「そう思う」が 13.4%、「ややそう思う」が 41.7%となり、約 5 割は努力すれば報われる世の中だと思っていることが明らかになった。



次に「そう思う」＝4点、「ややそう思う」＝3点、「あまり思わない」＝2点、「そう思わない」＝1点とし、年代ごとの平均点を算出した。その結果、年齢による差は見られなかった。



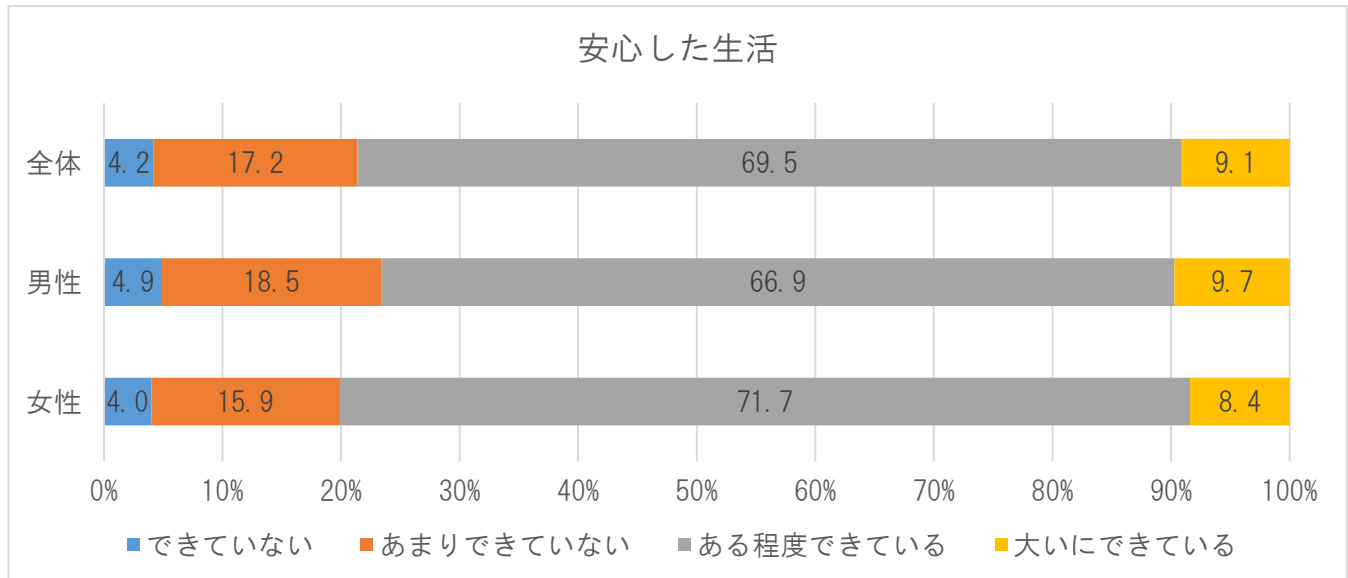
次に「そう思う」、「ややそう思う」＝1、「あまり思わない」、「そう思わない」＝0とし、地区ごとの割合を算出した。



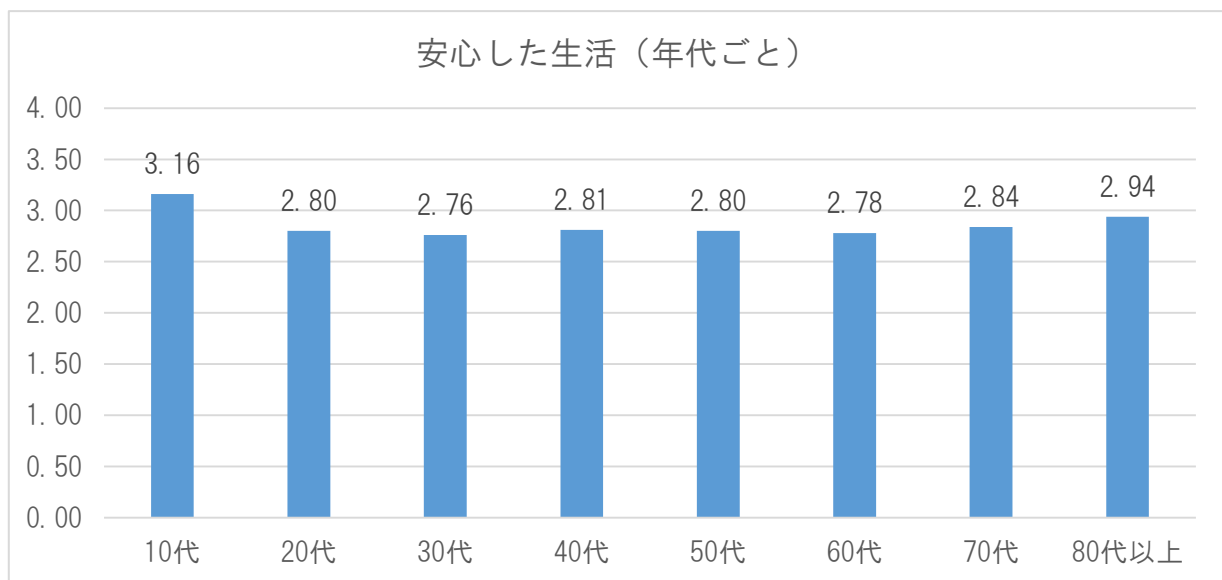
5. 安心した生活

「あなたは、松野町で安心した生活を送ることができますか。」

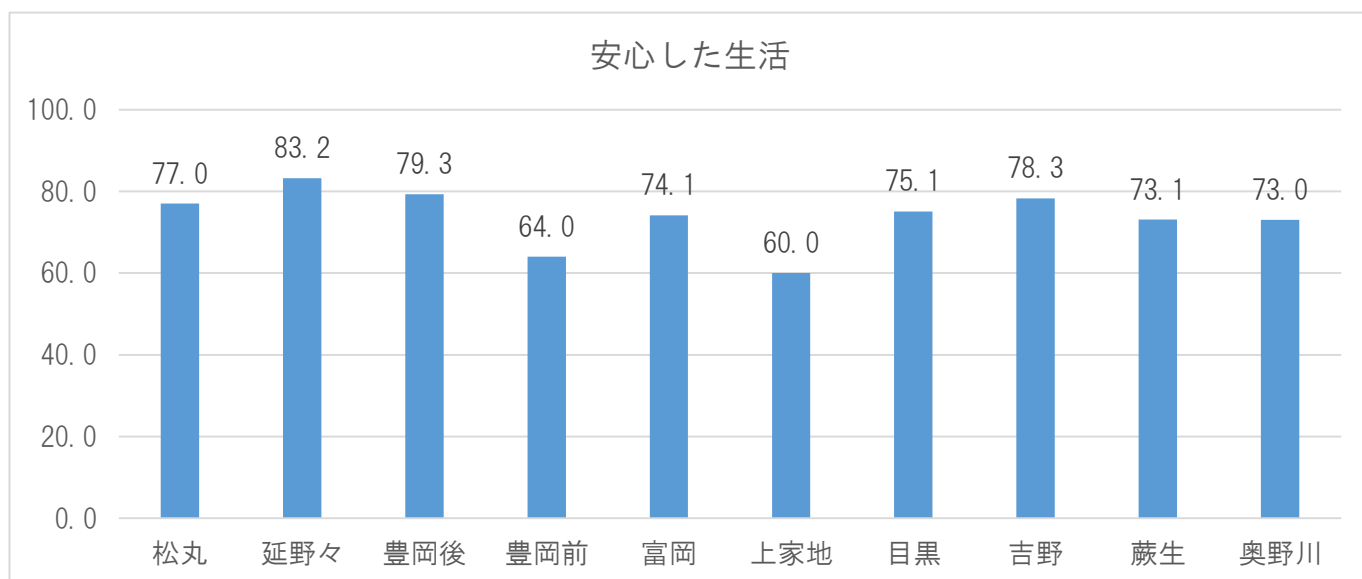
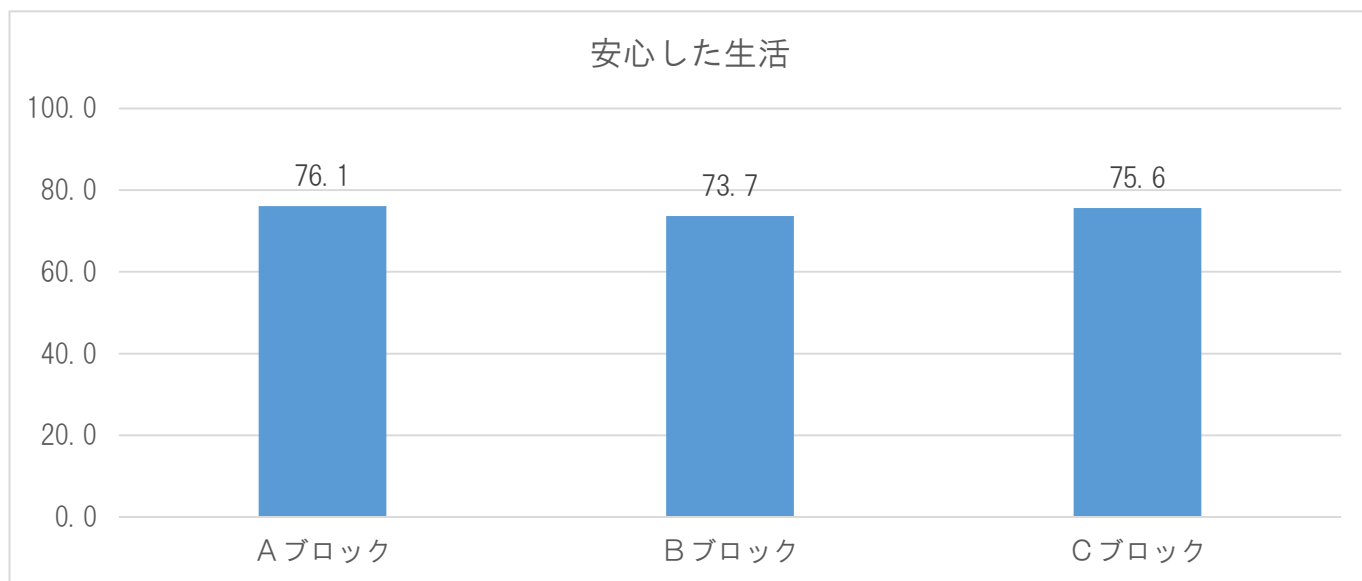
松野町全体では、「大いにできている」が9.1%、「ある程度できている」が69.5%となり、約8割は安心した生活を送ることができることが明らかになった。



次に「大いにできている」＝4点、「ある程度できている」＝3点、「あまりできていない」＝2点、「できていない」＝1点とし、年代ごとの平均点を算出した。その結果、10代の住民は他の年代に比べて安心した生活を送ることができることが明らかになった。



次に「大いにできている」、「ある程度できている」＝1、「あまりできていない」、「できていない」＝0とし、地区ごとの割合を算出した。



【ソーシャルサポート】

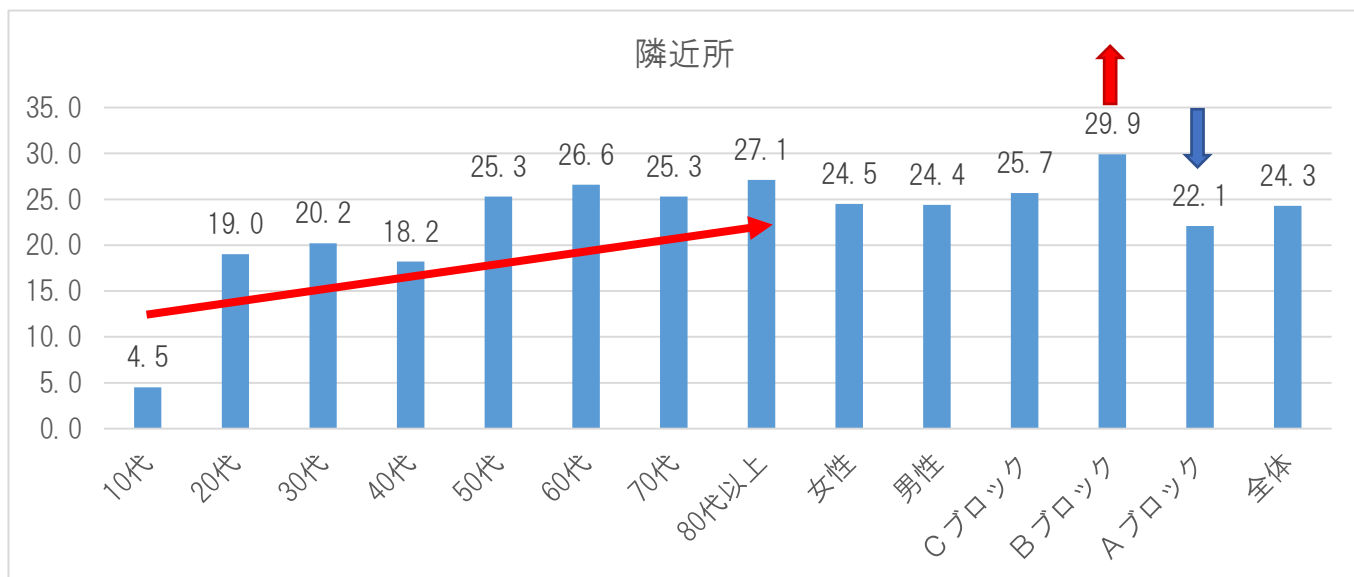
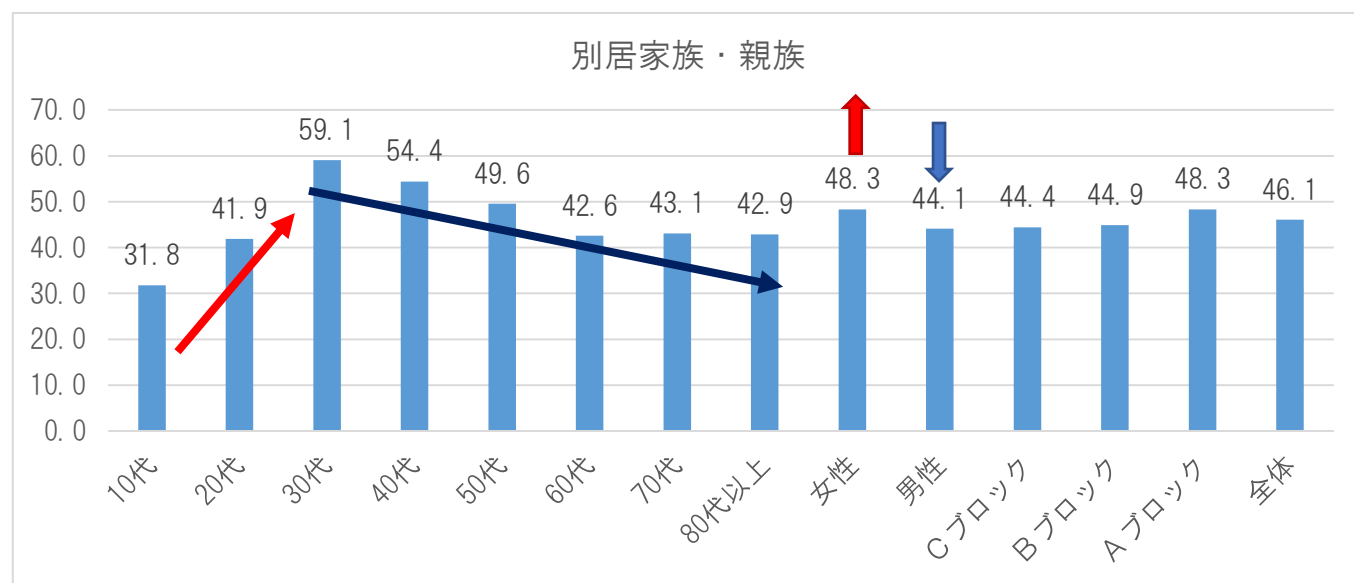
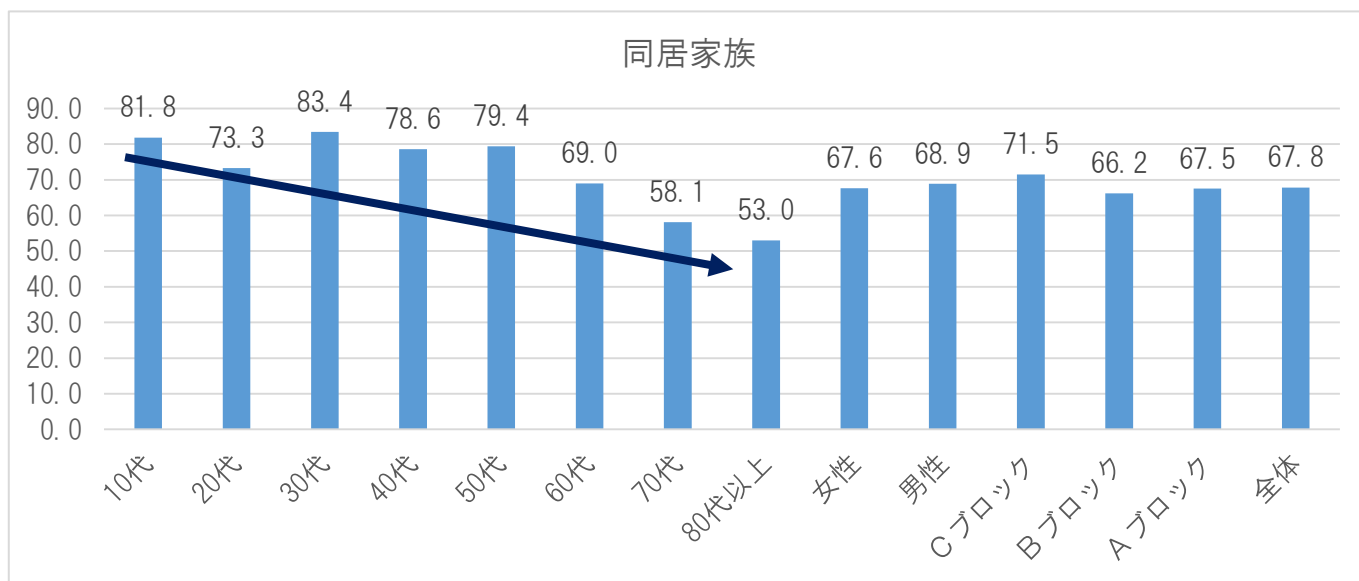
「あなたの同居家族と別居家族・親族、近所の方とのつきあいについて教えてください」

ここでは、回答者が日常生活を送る上でのサポートの有無について伺った。1は「緊急時のサポート」、2は「日常のサポート」3は「助言・情報のサポート」、4は「相談・共感のサポート」、5は「付き合いのサポート」、6は「社会活動のサポート」、7，8は「ネガティブなサポート」9，10は「モチベーションのサポート」となる。

1. 病気など緊急性が高いときに助けてくれる人

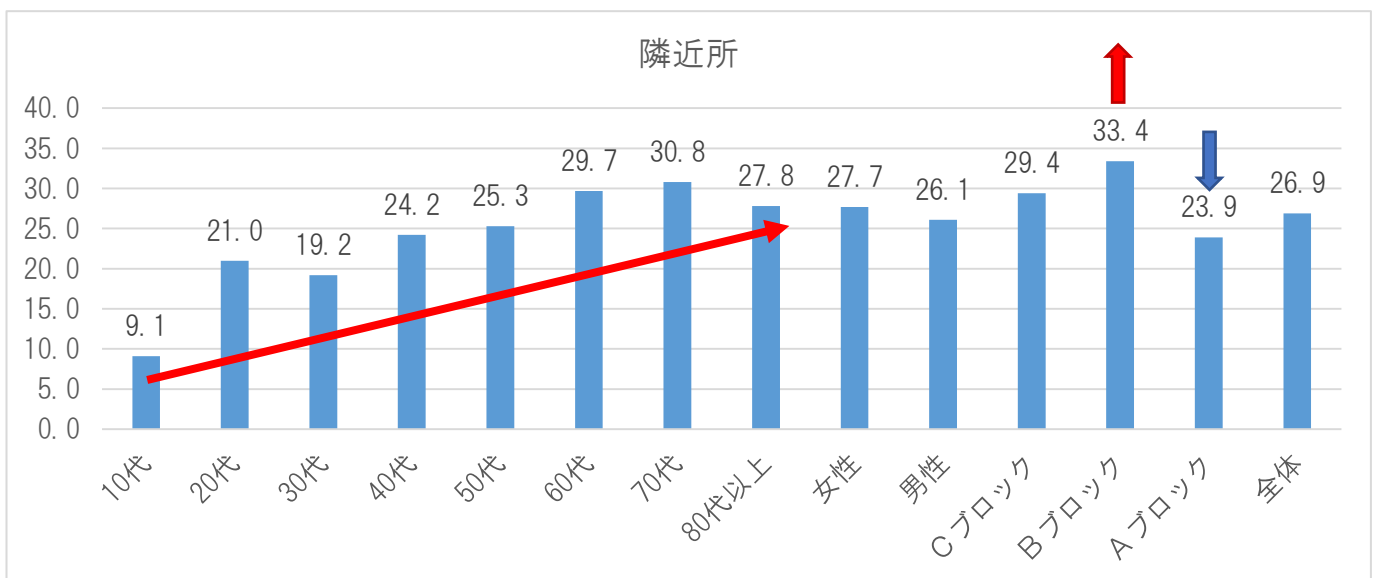
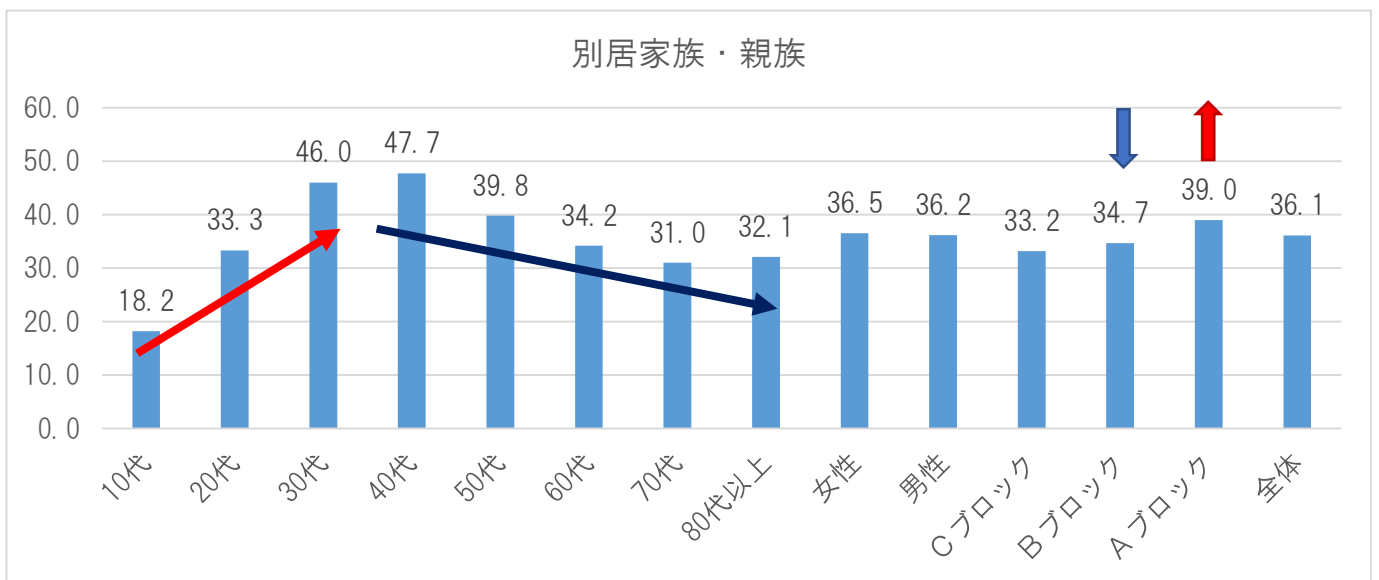
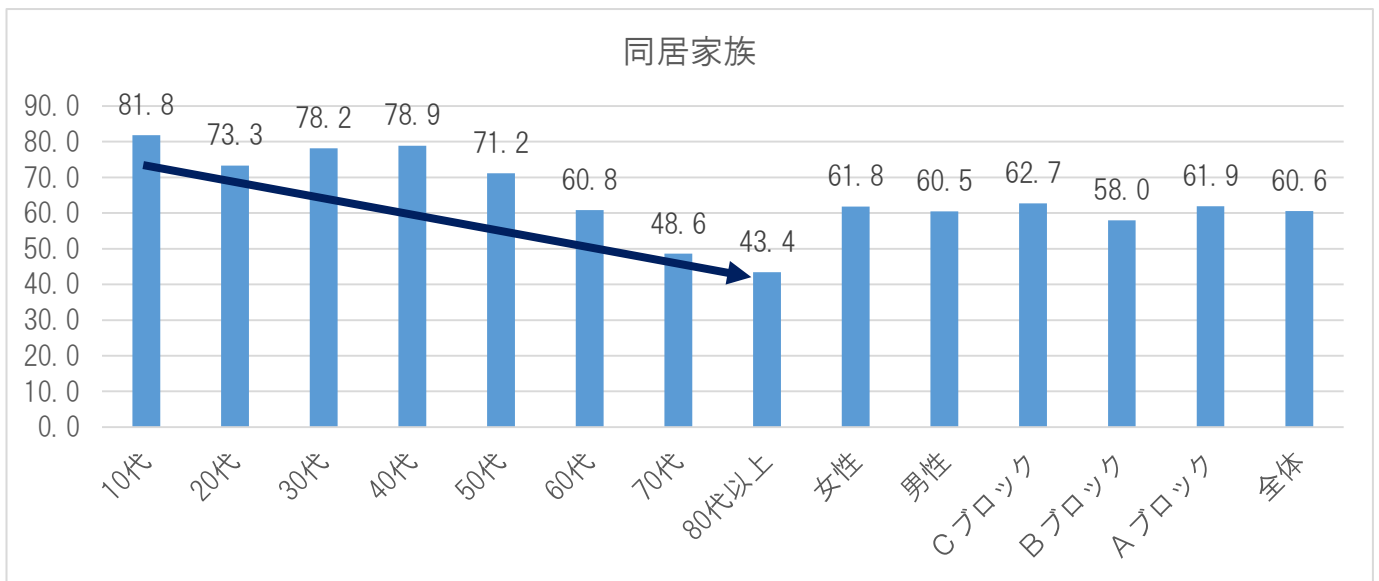
男女の比較では、男性よりも女性の方が病気など緊急性が高いときに助けてくれる別居家族・親族がいる（* $p < .05$ ）

ブロックごとの比較では、緊急性が高いときに助けてくれる隣近所はBブロックが有意に多く、Aブロックが有意に少ない（* $p < .05$ ）



2. 日常のちょっとしたことを手伝ってくれる人

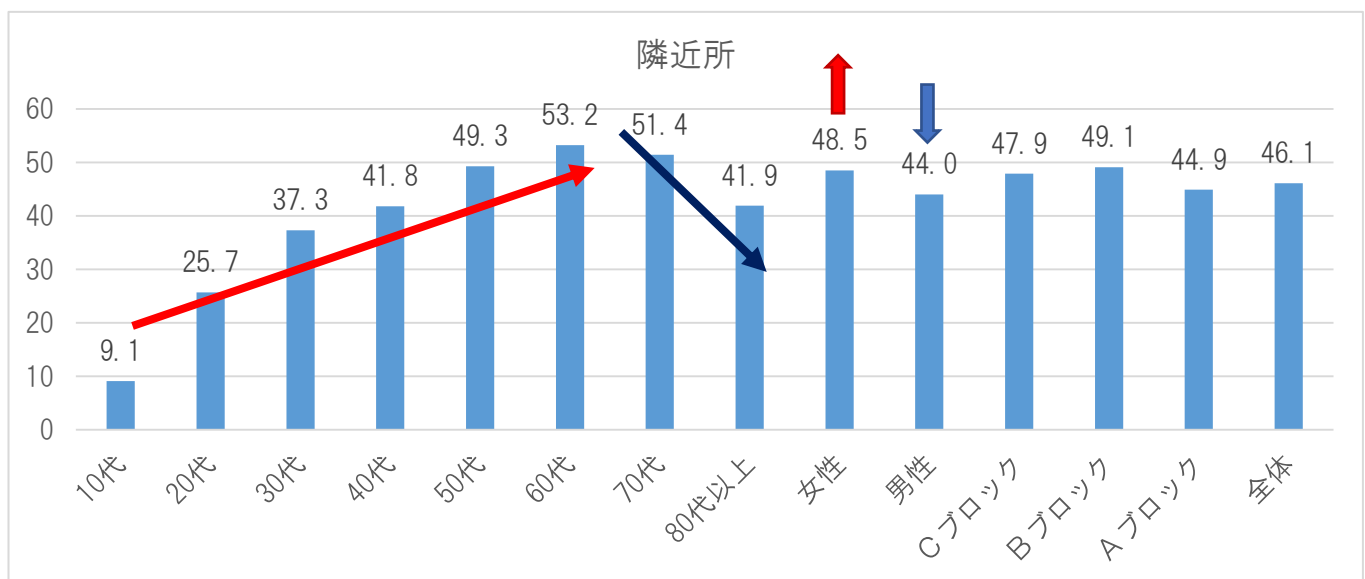
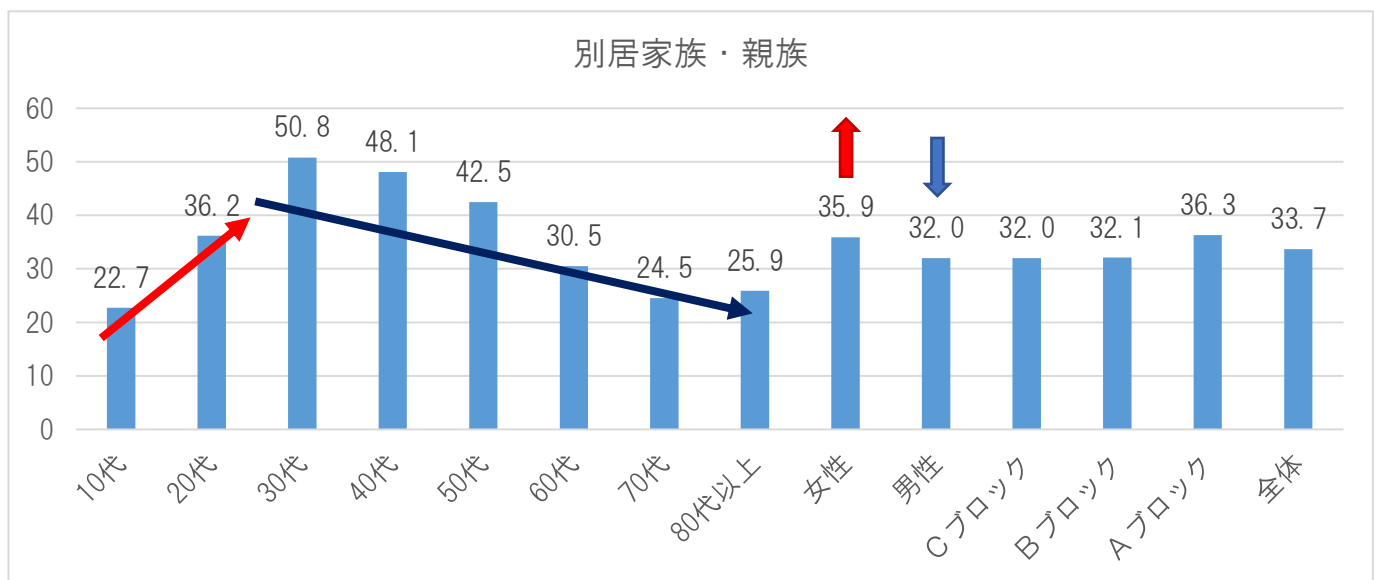
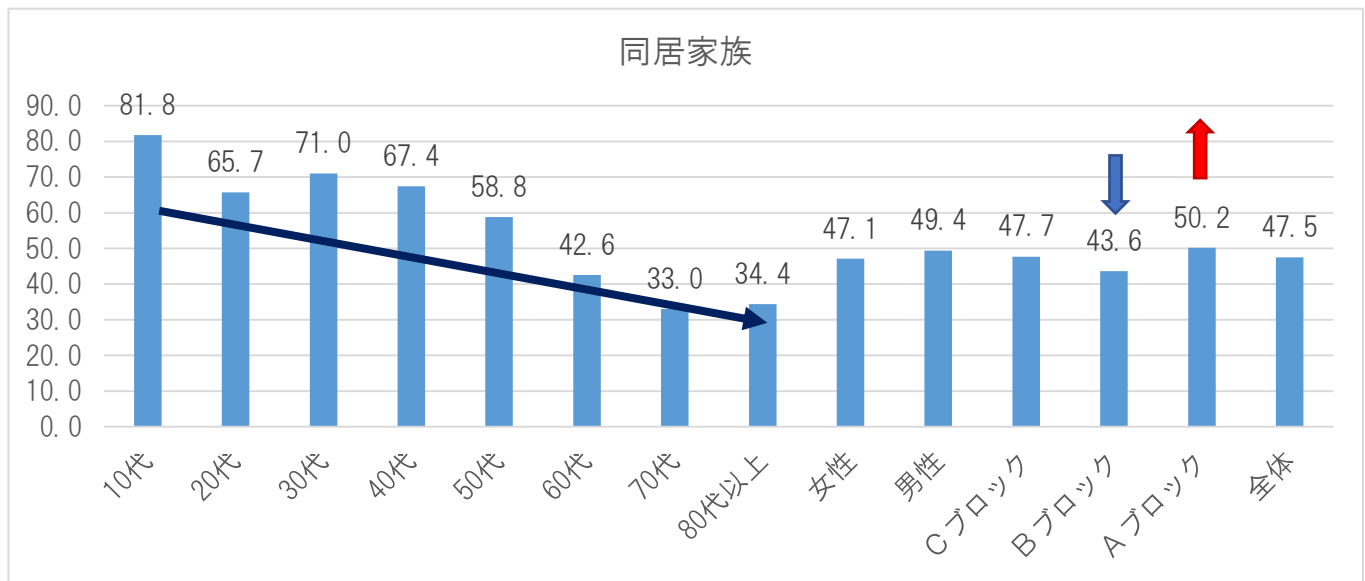
ブロックごとの比較では、日常のちょっとしたことを手伝ってくれる別居家族・親族はAブロックが有意に多く、Bブロックが有意に少ない（* $p < .05$ ）しかし、日常のちょっとしたことを手伝ってくれる隣近所はBブロックが有意に多く、Aブロックが有意に少ない（** $p < .01$ ）



3.身近な情報を教えてくれる人

男女の比較では、男性よりも女性の方が別居家族・親族、隣近所に身近な情報を教えてくれる人がある（* $p < .05$ ）

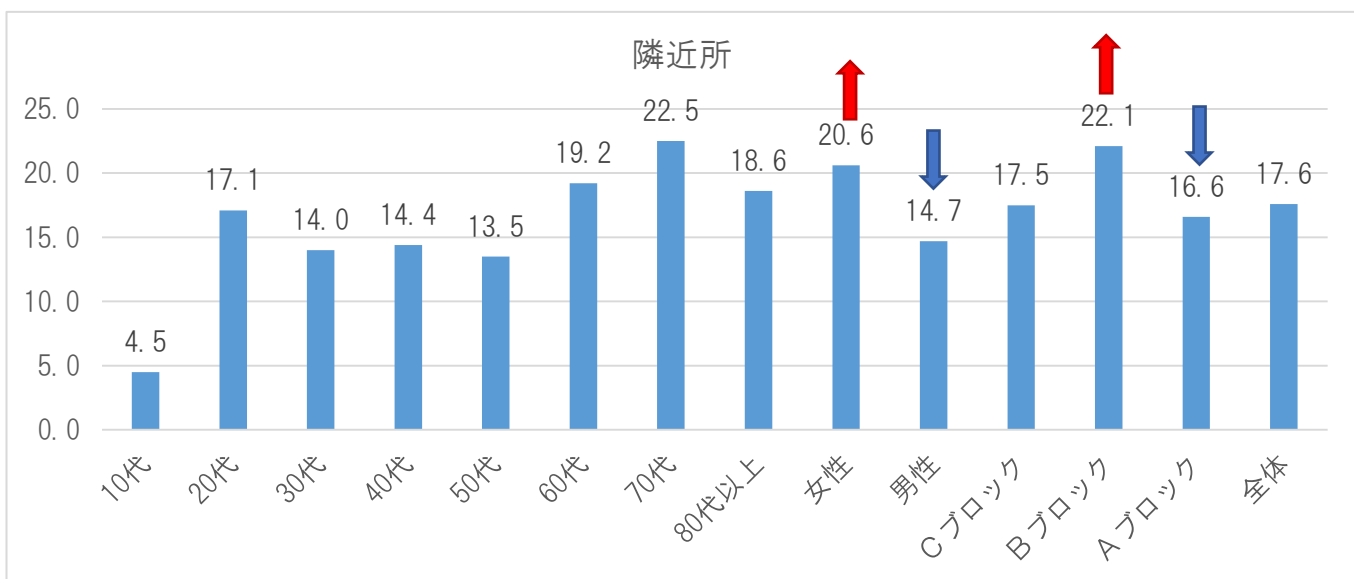
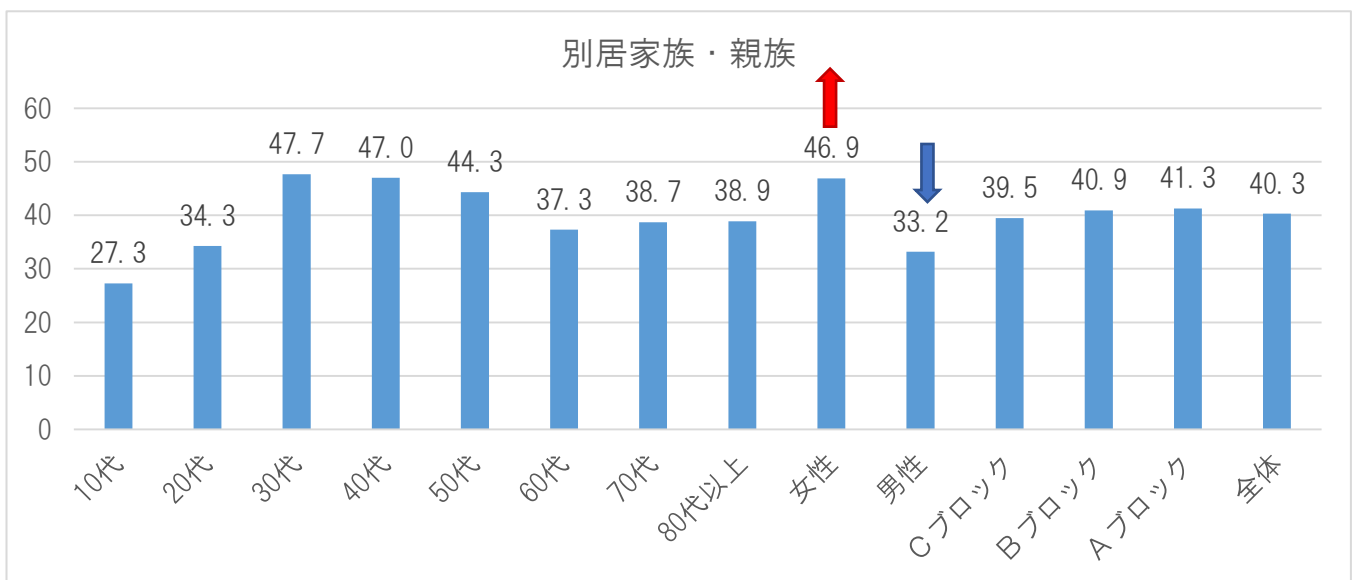
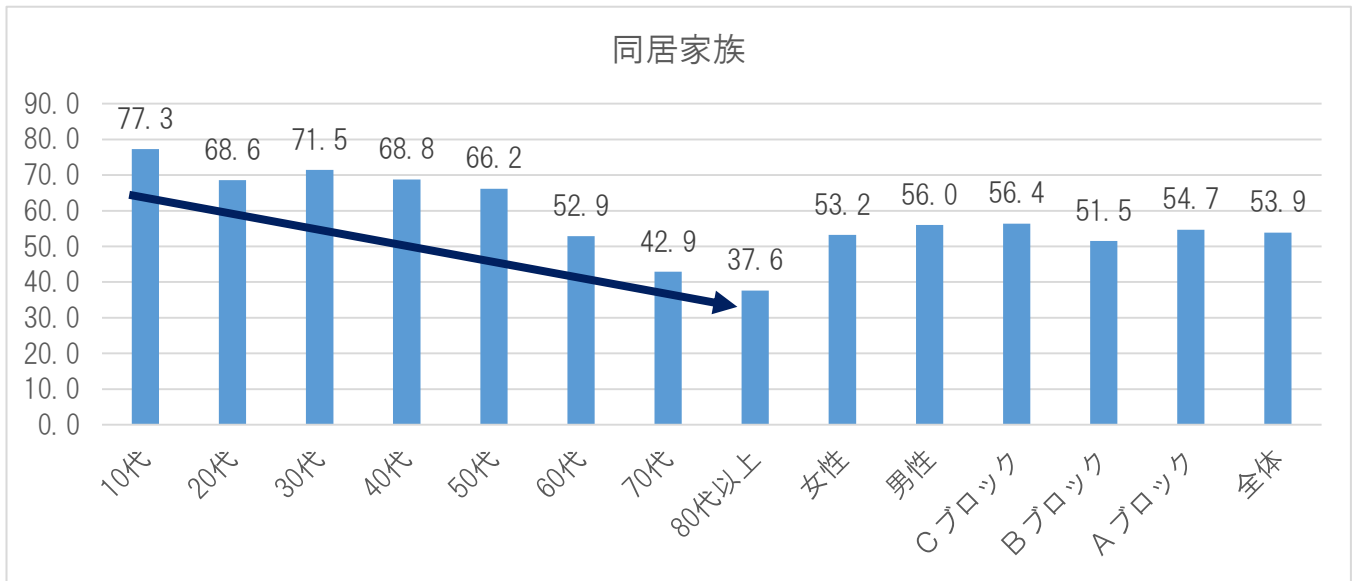
ブロックごとの比較では、身近な情報を教えてくれる同居家族はAブロックが有意に多く、Bブロックが有意に少ない（* $p < .05$ ）



4.心配事や悩みごとを聞いてくれる人

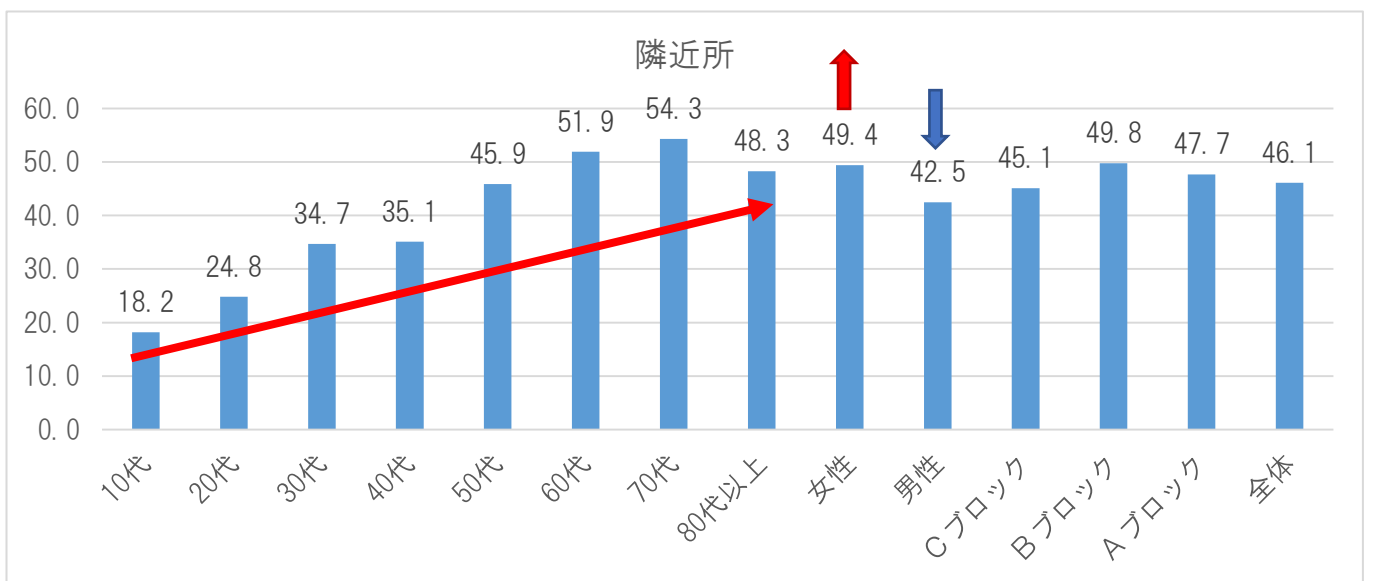
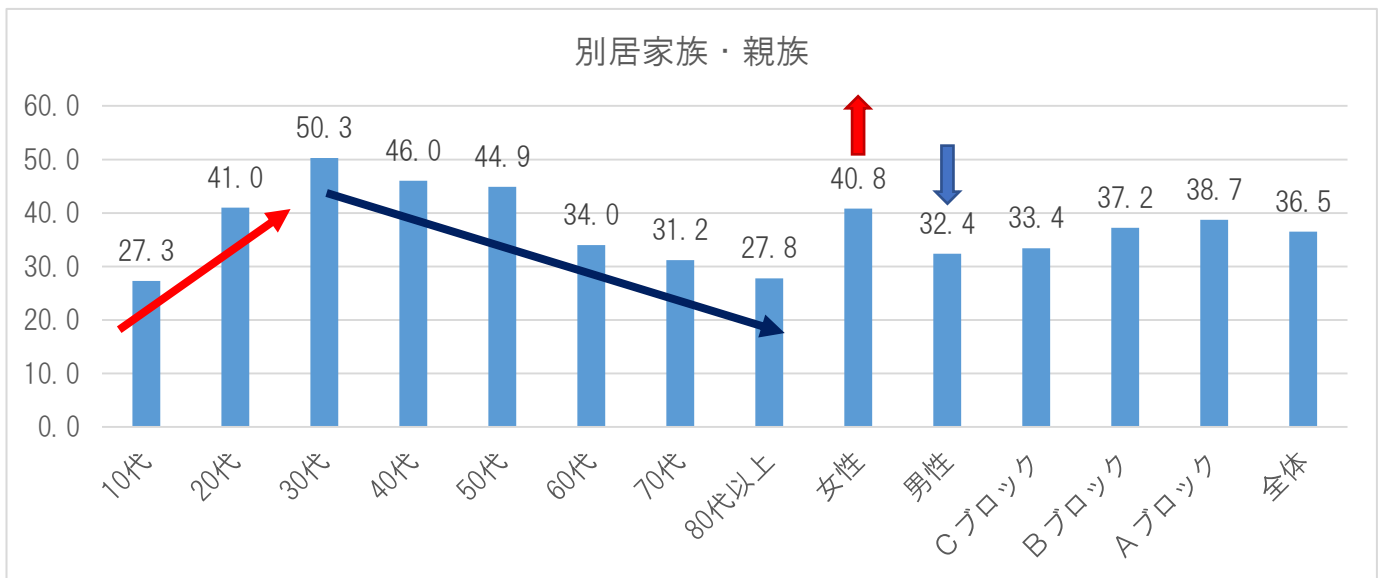
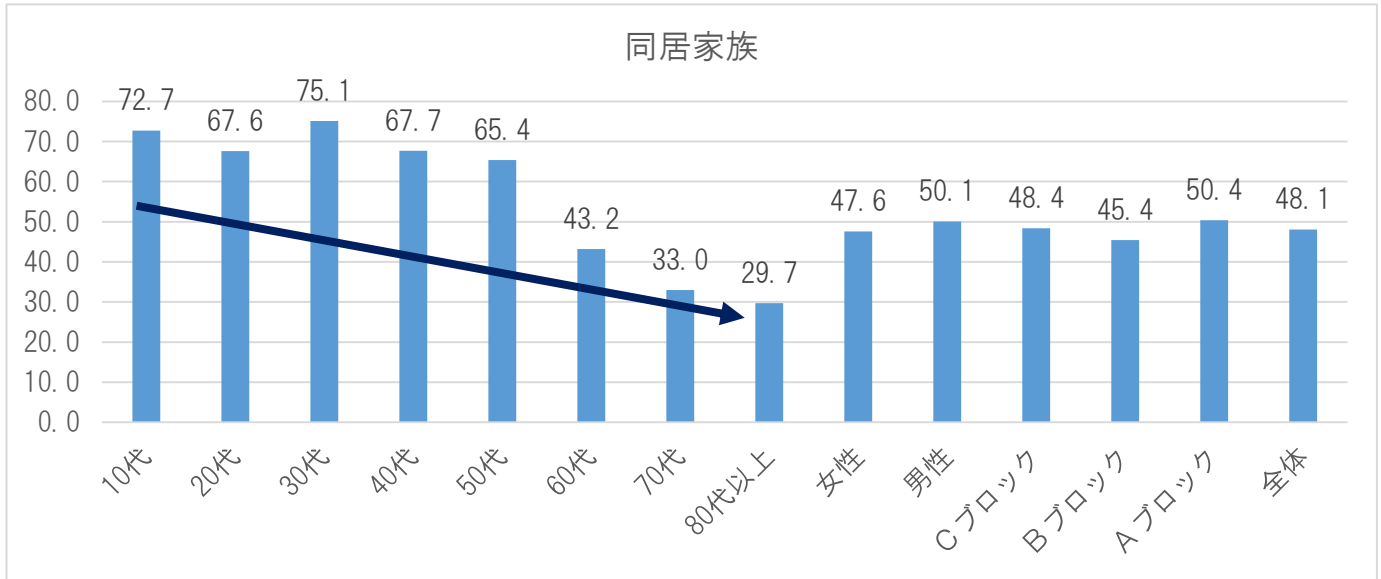
男女の比較では、男性よりも女性の方が別居家族・親族、隣近所に身近な心配事や悩みごとを聞いてくれる人がある (** $p < .01$)

ブロックごとの比較では、心配事や悩みごとを聞いてくれる隣近所はBブロックが有意に多く、Aブロックが有意に少ない (* $p < .05$)



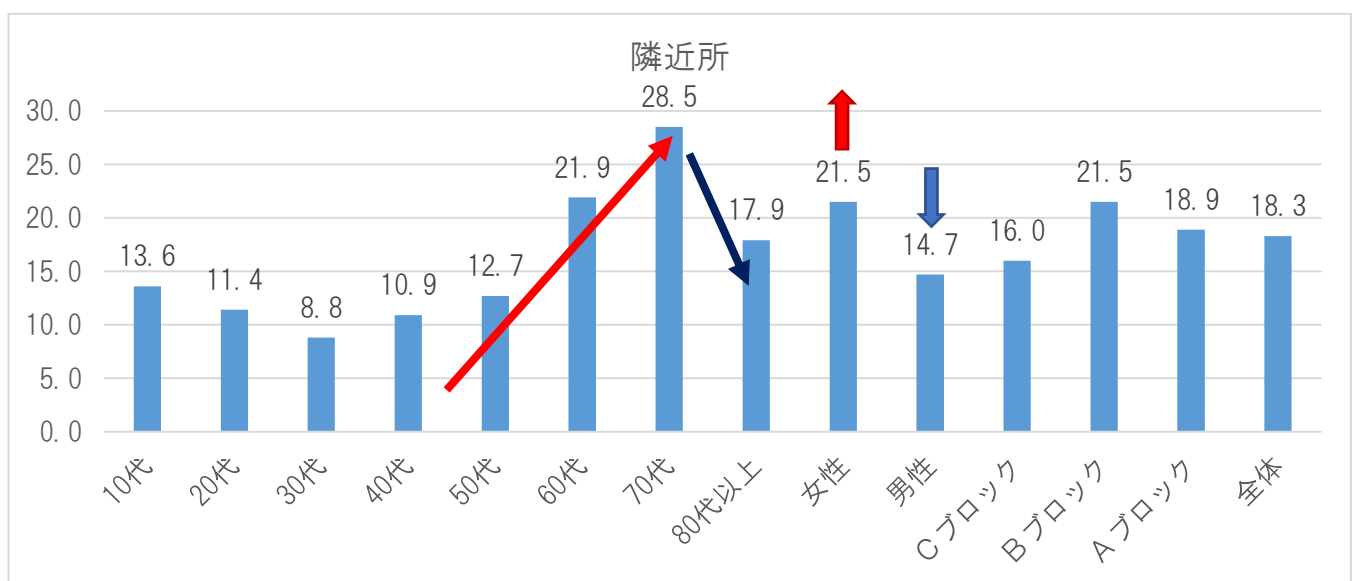
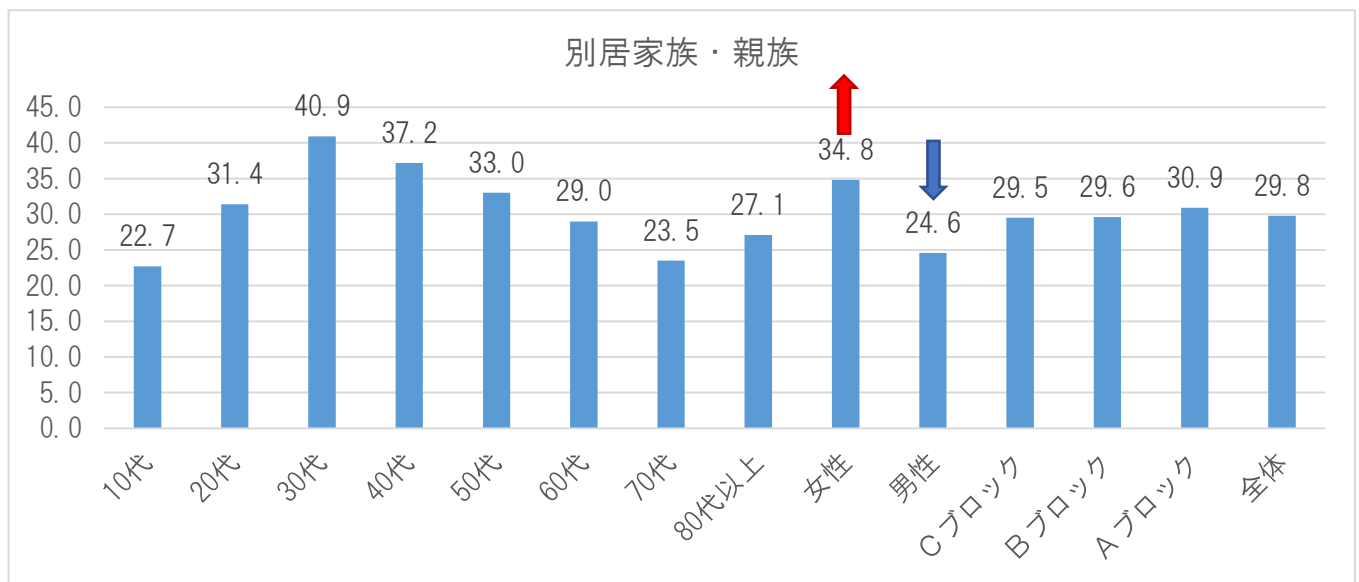
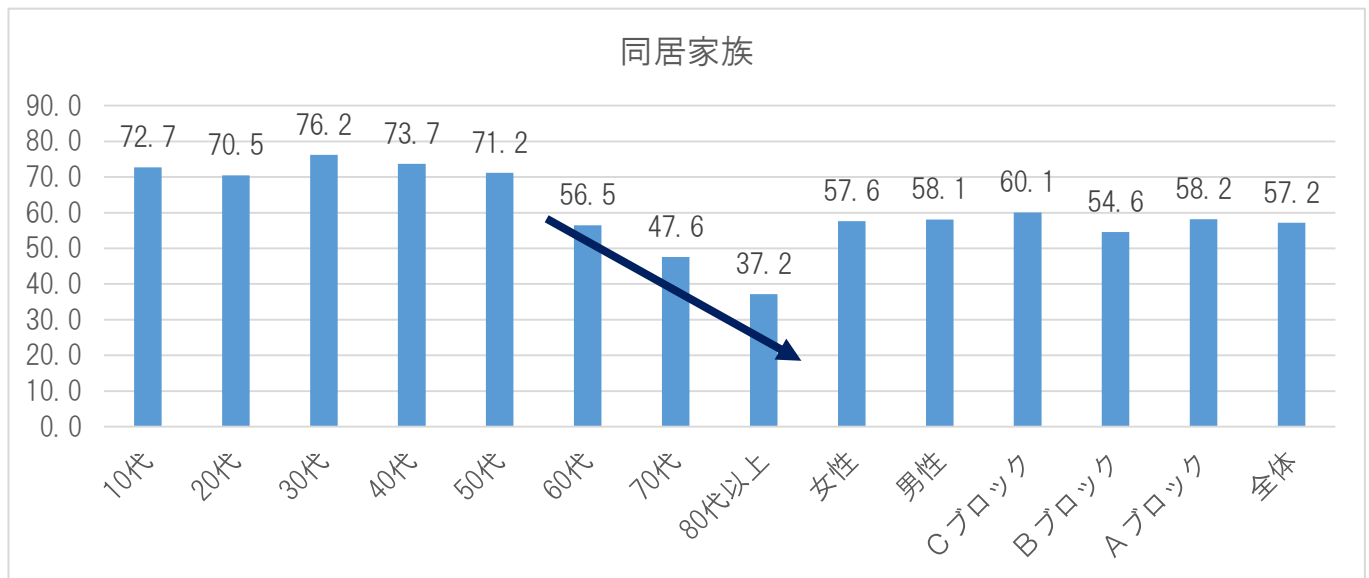
5.日ごろから親しく、気軽におしゃべりをする人

男女の比較では、男性よりも女性の方が別居家族・親族、隣近所に日ごろから親しく、気軽におしゃべりをする人がある (** $p < .01$)



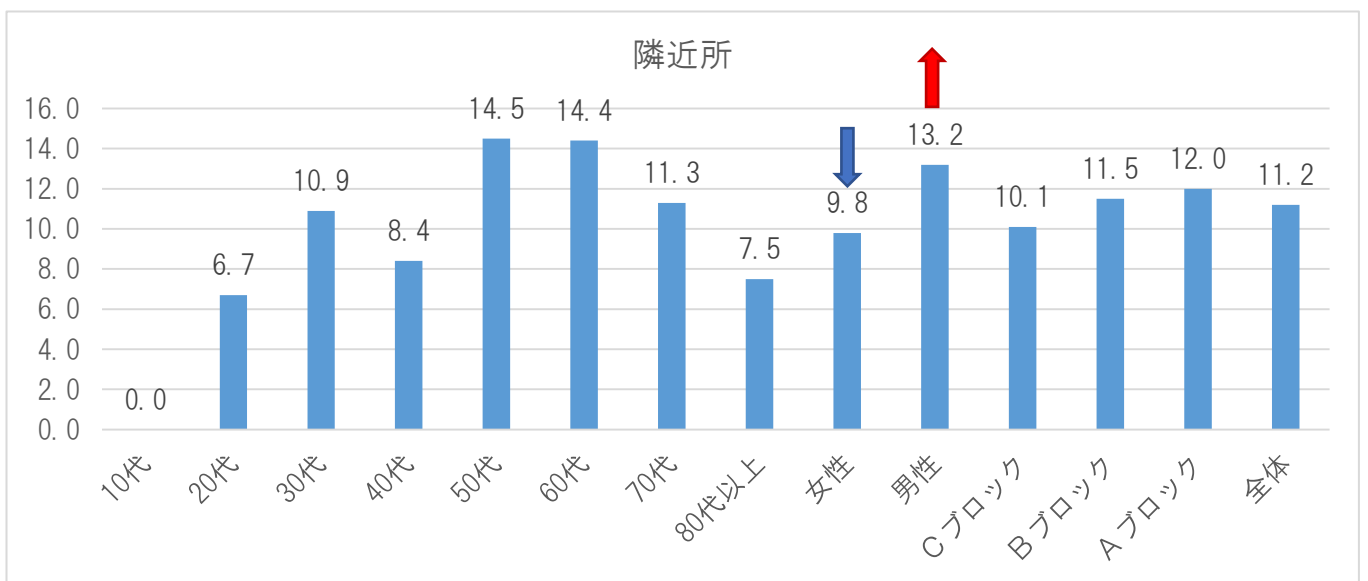
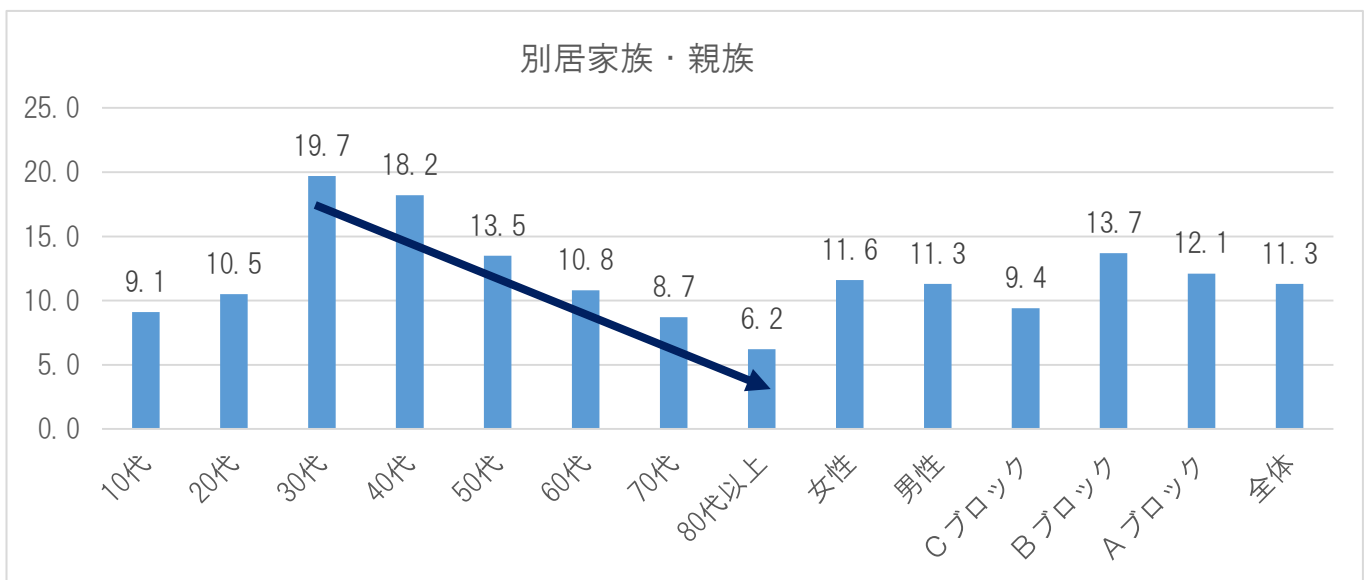
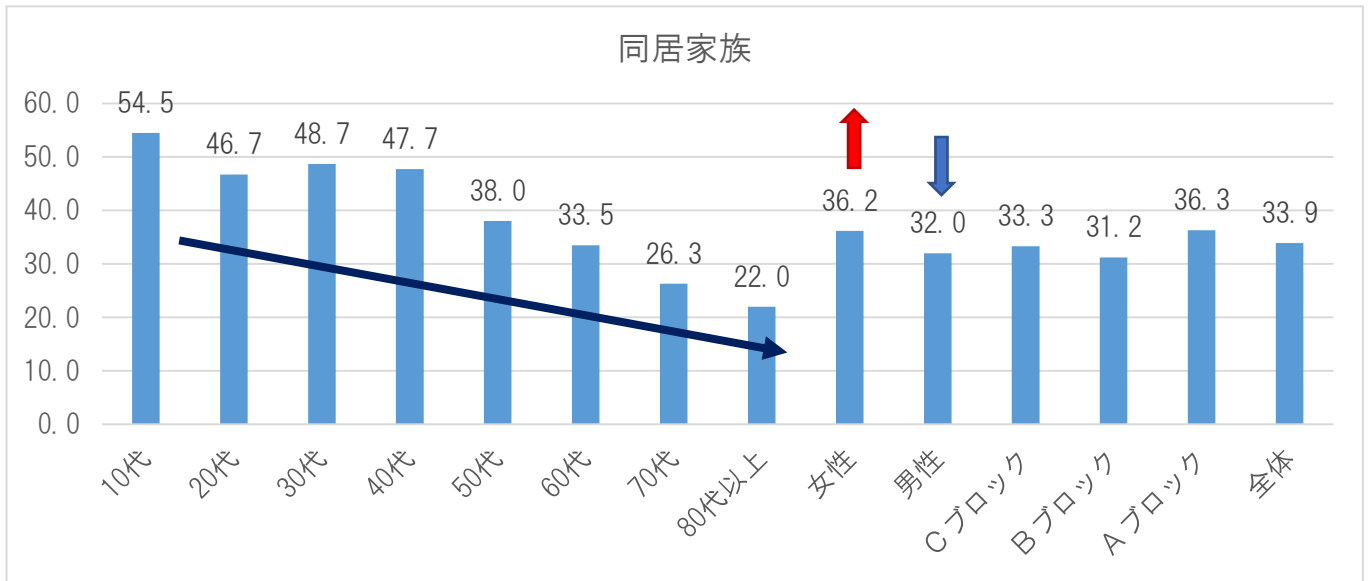
6.どこかに一緒に出かける人

男女の比較では、男性よりも女性の方が別居家族・親族にどこかに一緒に出かける人がある (**p<.01)



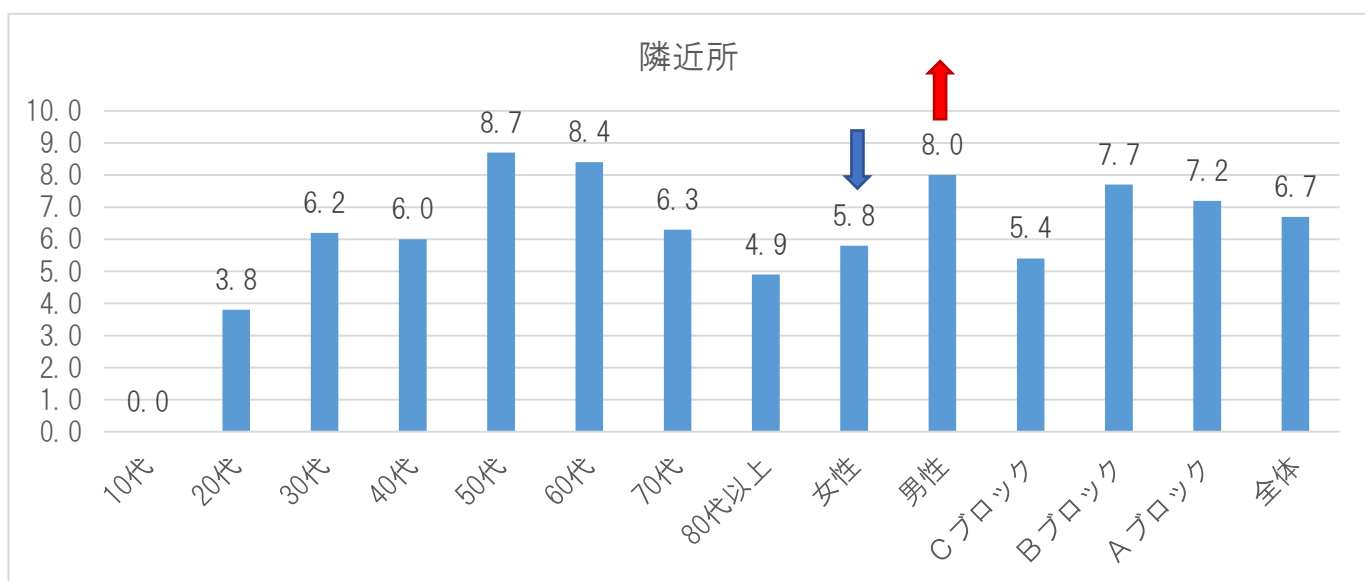
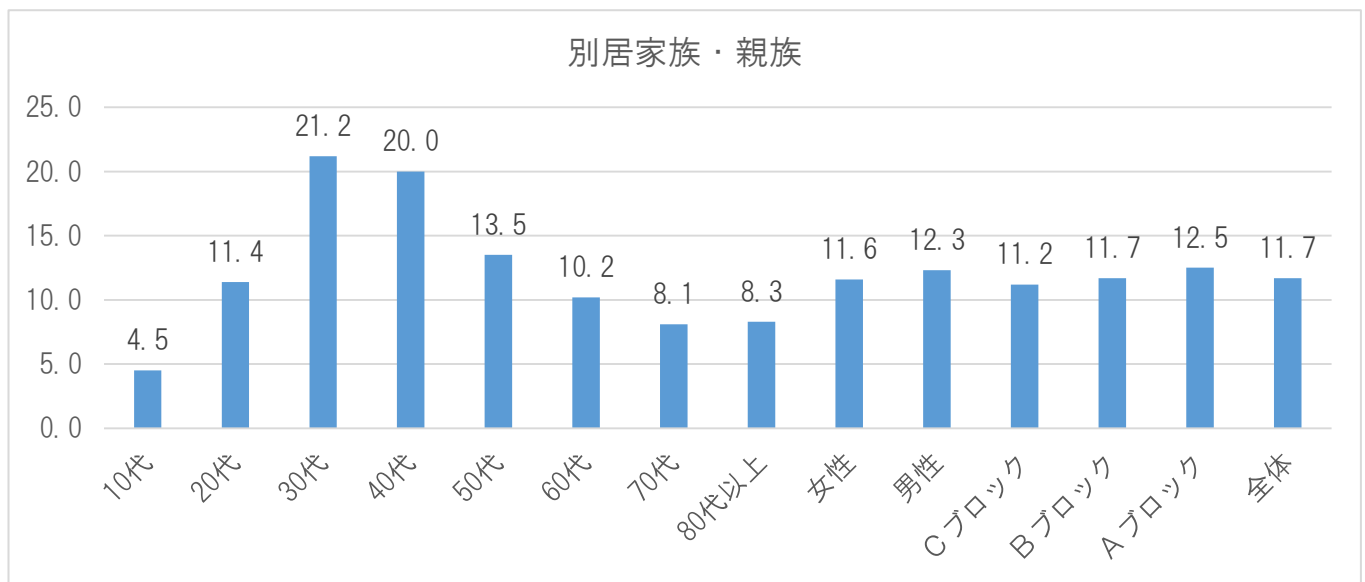
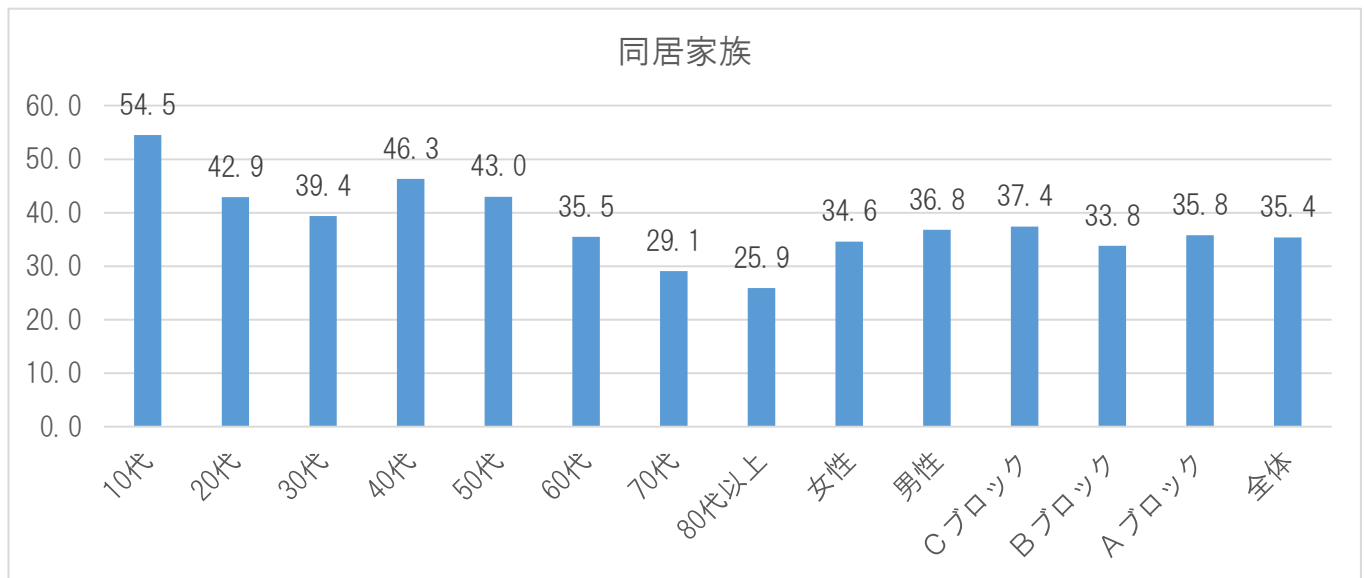
7. いらいさせたり、怒らせたりする人

男女の比較では、男性よりも女性の方が同居家族でいらいさせられたり、怒らせたりする人がある（*p < .05）。しかし、女性よりも男性の方が隣近所ではいらいさせられたり、怒らせたりする人がある（*p < .05）



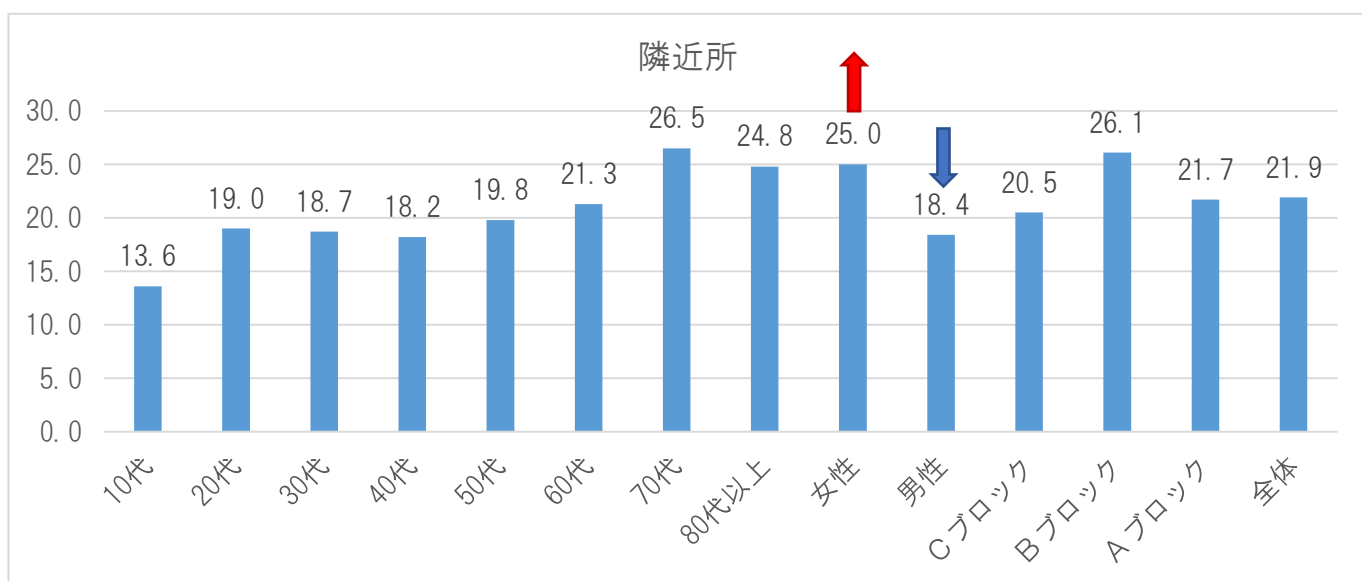
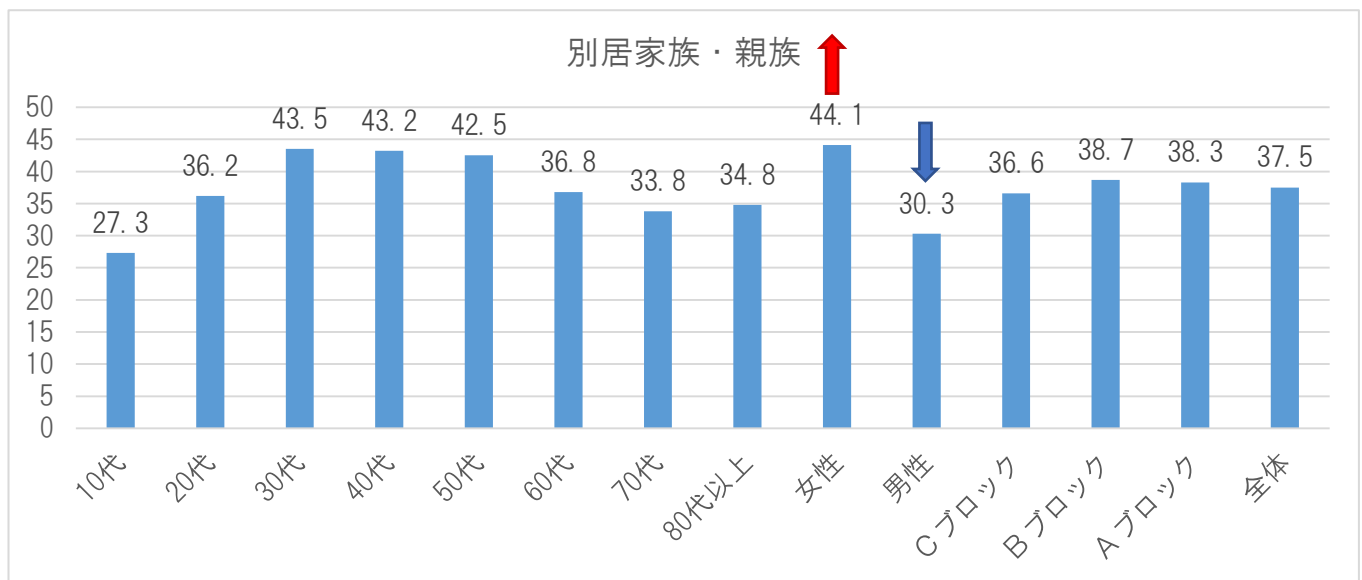
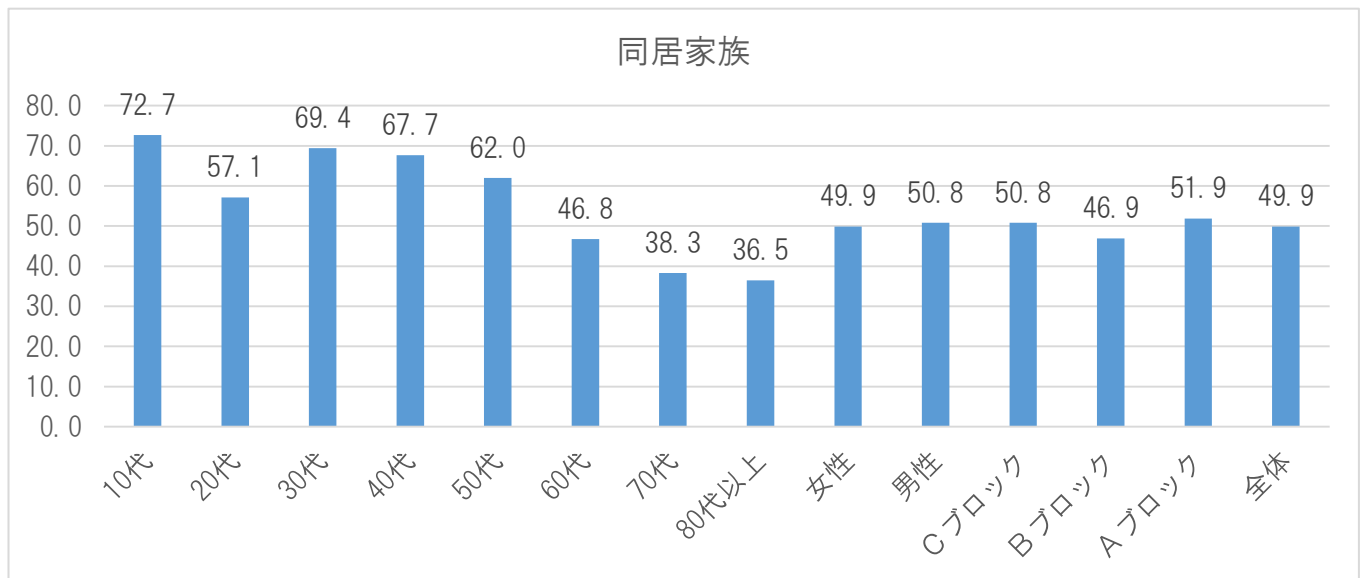
8.あなたに小言や文句を言う人

男女の比較では、女性よりも男性の方が隣近所で小言や文句を言う人がある（* $p < .05$ ）



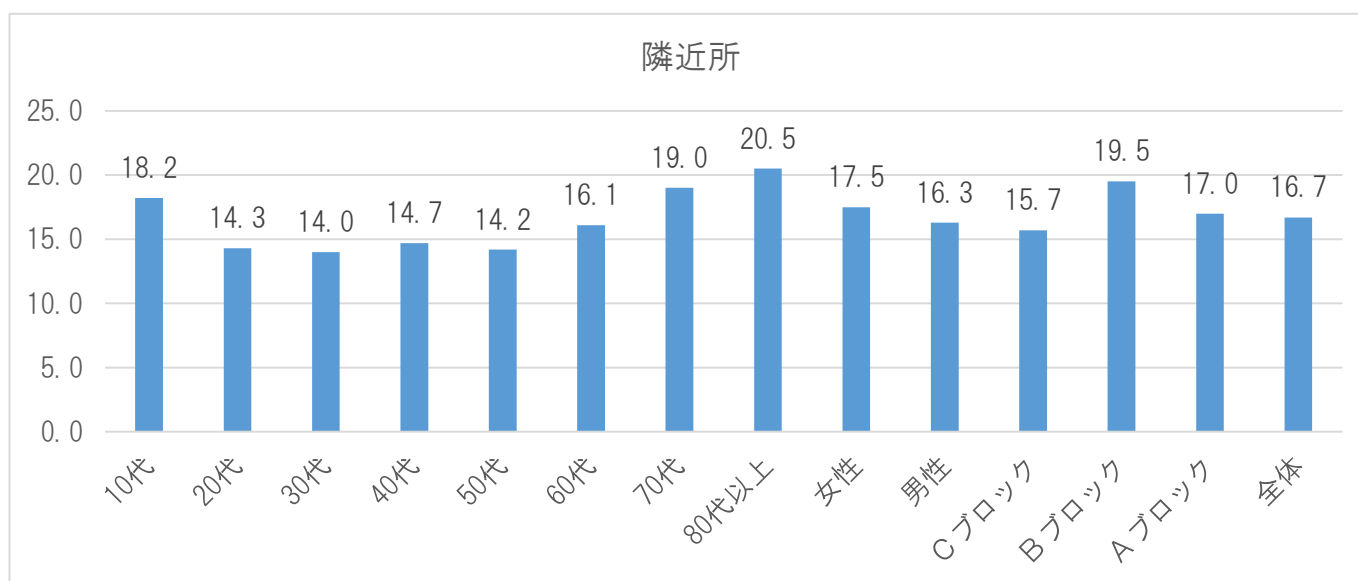
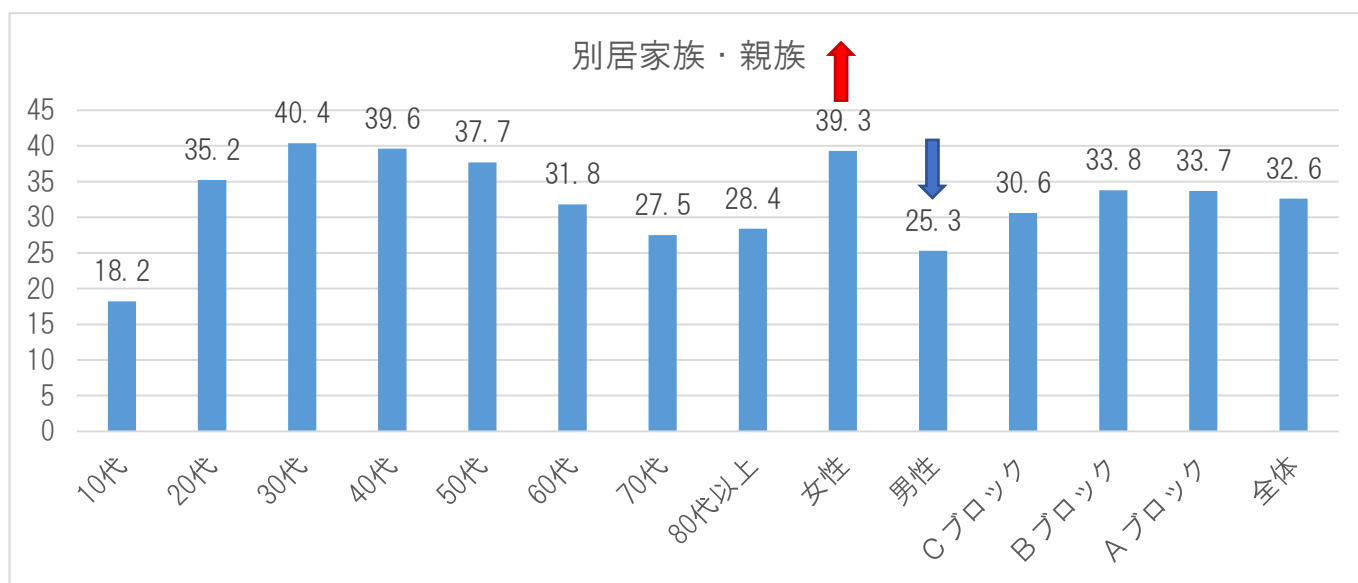
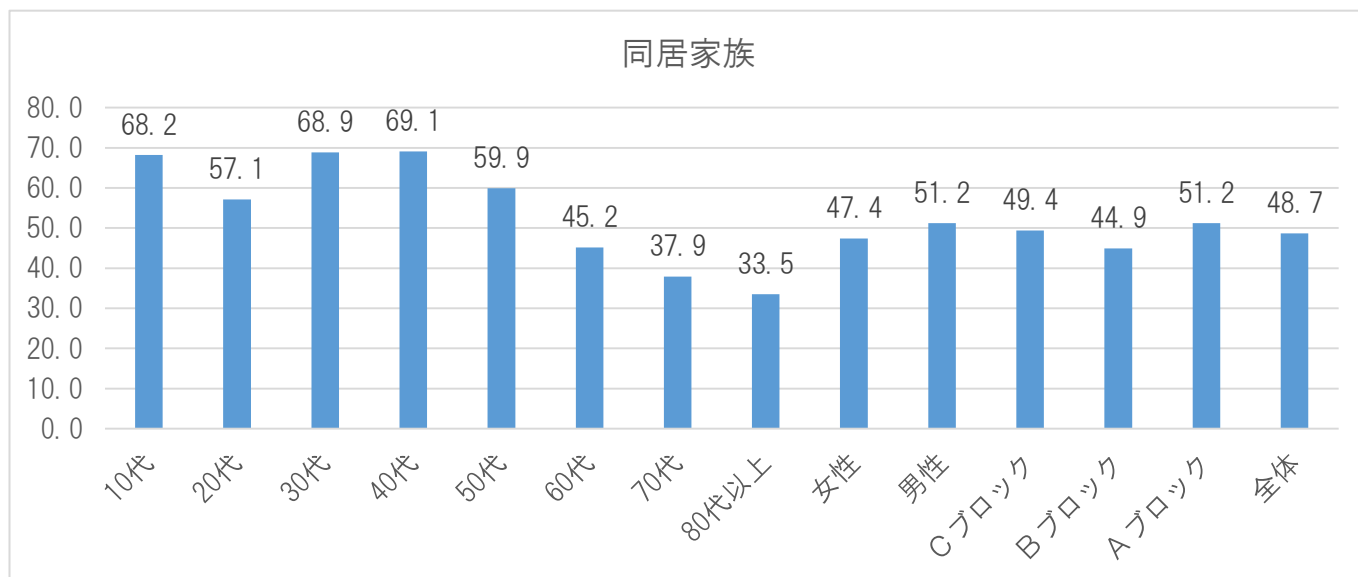
9.あなたを元気付けてくれる人

男女の比較では、男性よりも女性の方が別居家族・親族、隣近所に元気付けてくれる人がある (**p<.01)



10.あなたをリラックスさせてくれる人

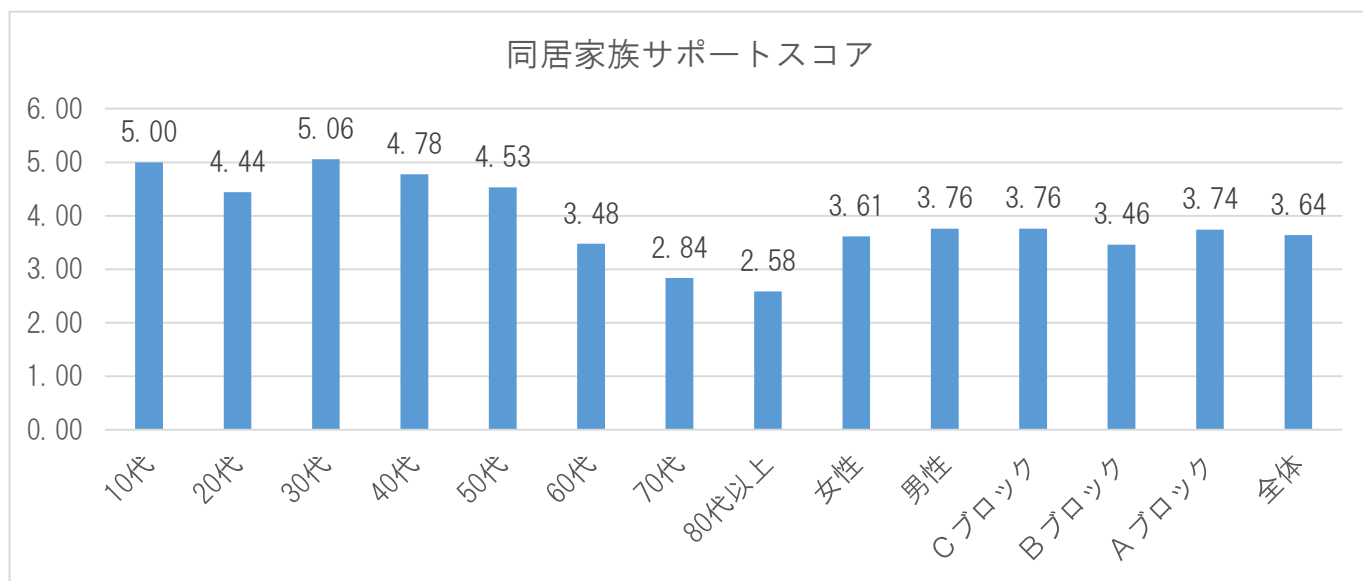
男女の比較では、男性よりも女性の方が別居家族・親族にリラックスさせてくれる人がある (**p<.01)



11. サポートスコア

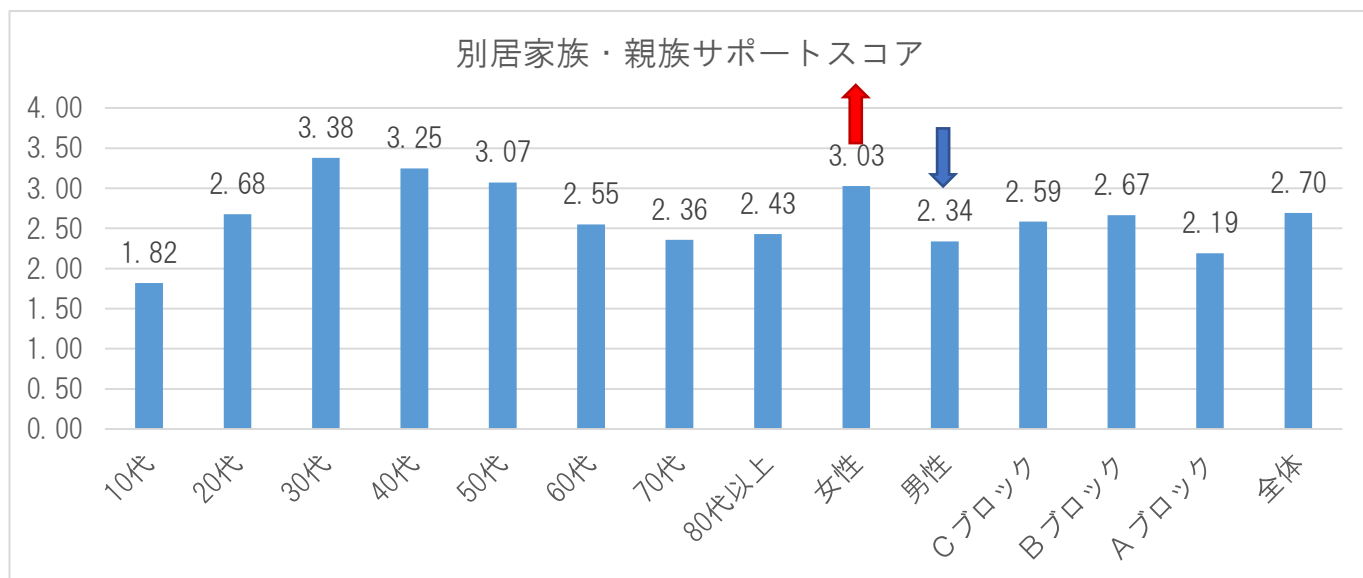
松野町全体での同居家族サポートスコアの平均値は 3.64 ポイントであった。

年代ごとに見ると、30代が最も高く、10代から50代と60代から80代以上では、サポートスコアに差が見られた。

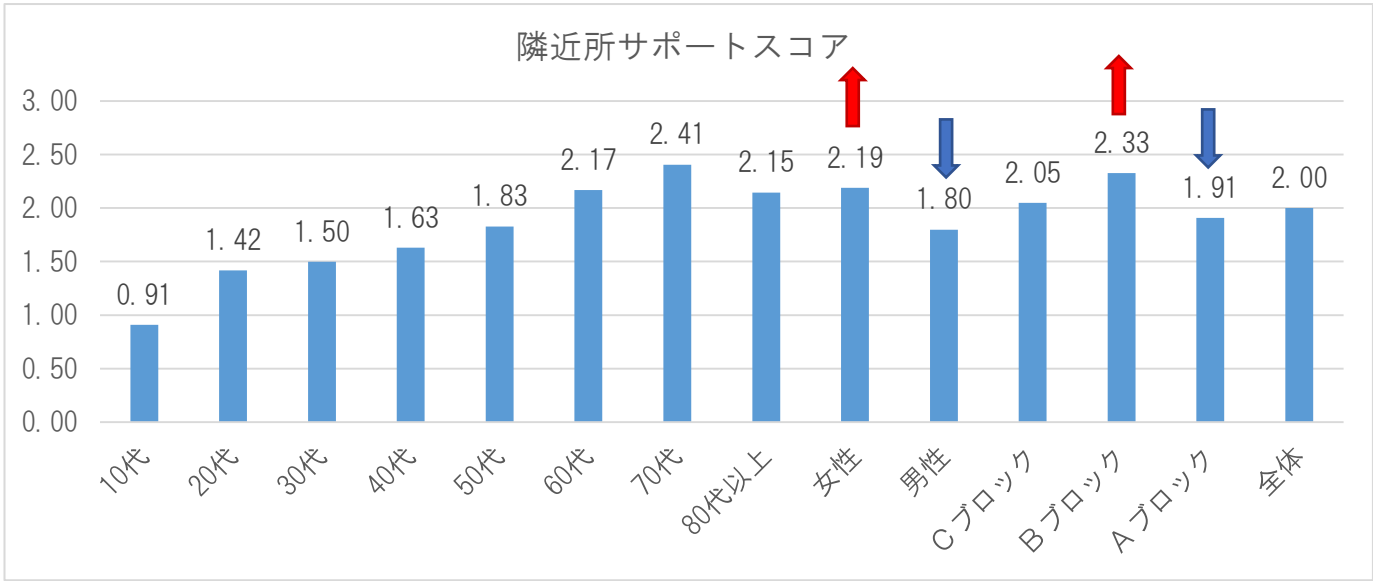


松野町全体での別居家族・親族サポートスコアの平均値は 2.70 ポイントであった。

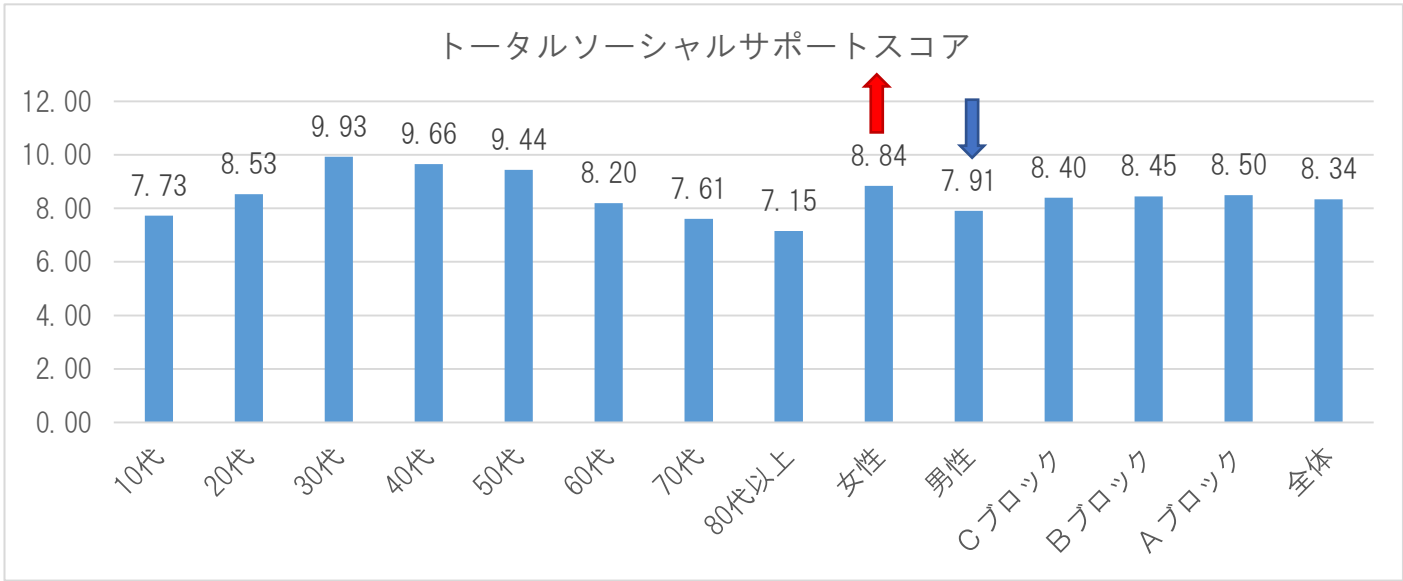
男女の比較では、男性よりも女性の方が別居家族・親族サポートを多く持っている (** $p < .01$)



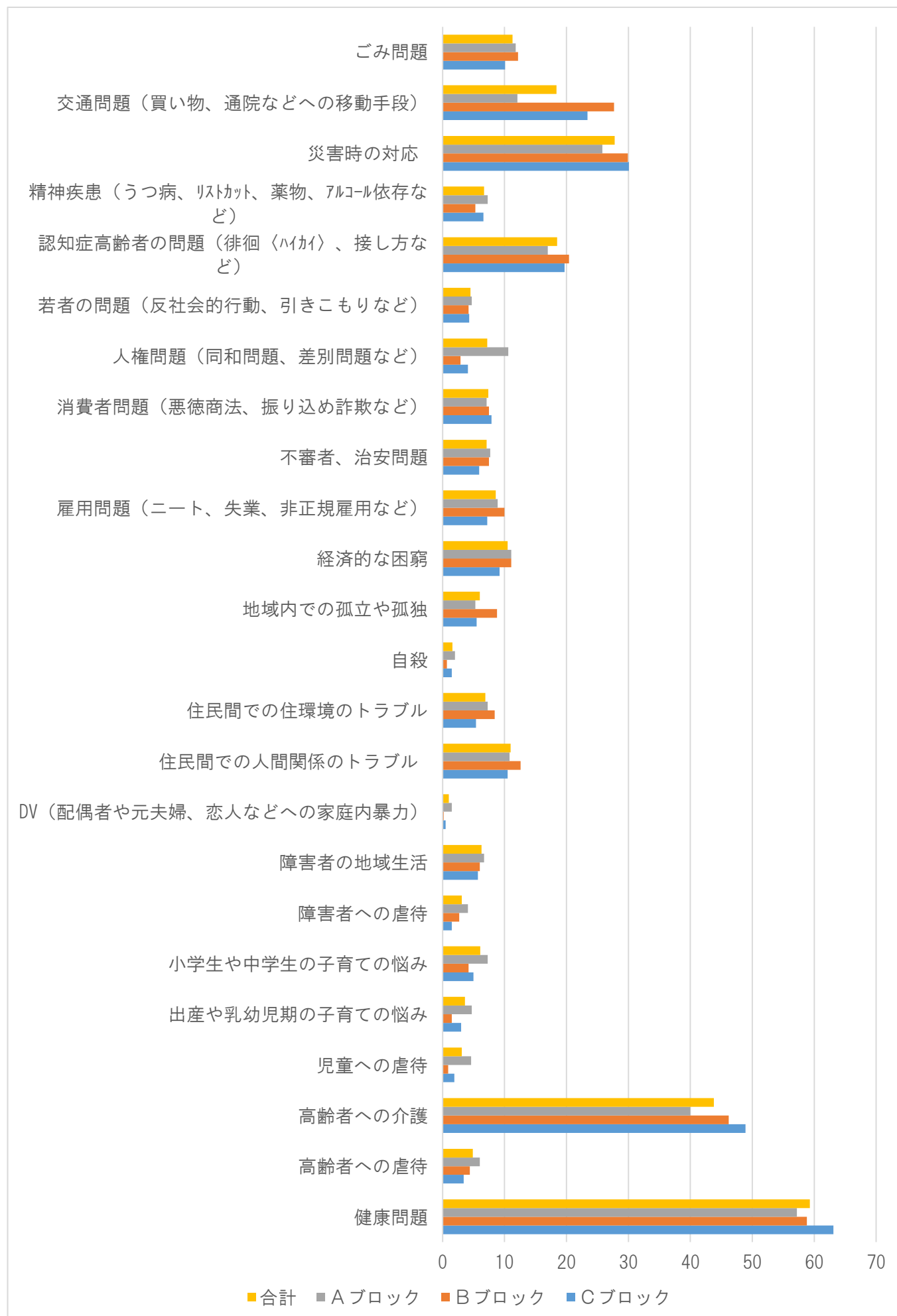
松野町全体での隣近所サポートスコアの平均値は 2.00 ポイントであった。
 男女の比較では、男性よりも女性の方が隣近所サポートを多く持っている (**p<.01)
 ブロックごとの比較では、BブロックはAブロックと比較して隣近所サポートスコアが有意に高い(*p<.05)



松野町全体でのトータルソーシャルサポートスコアの平均値は 8.34 ポイントであった。
 男女の比較では、男性よりも女性の方がトータルソーシャルサポートを多く持っている (**p<.01)

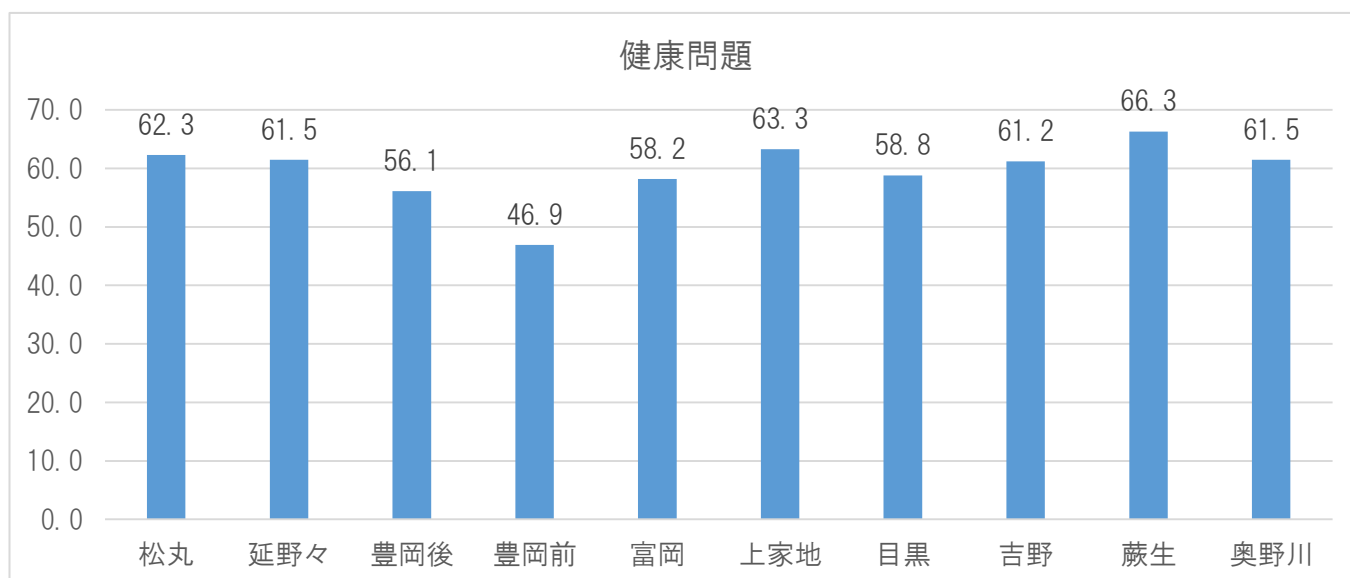
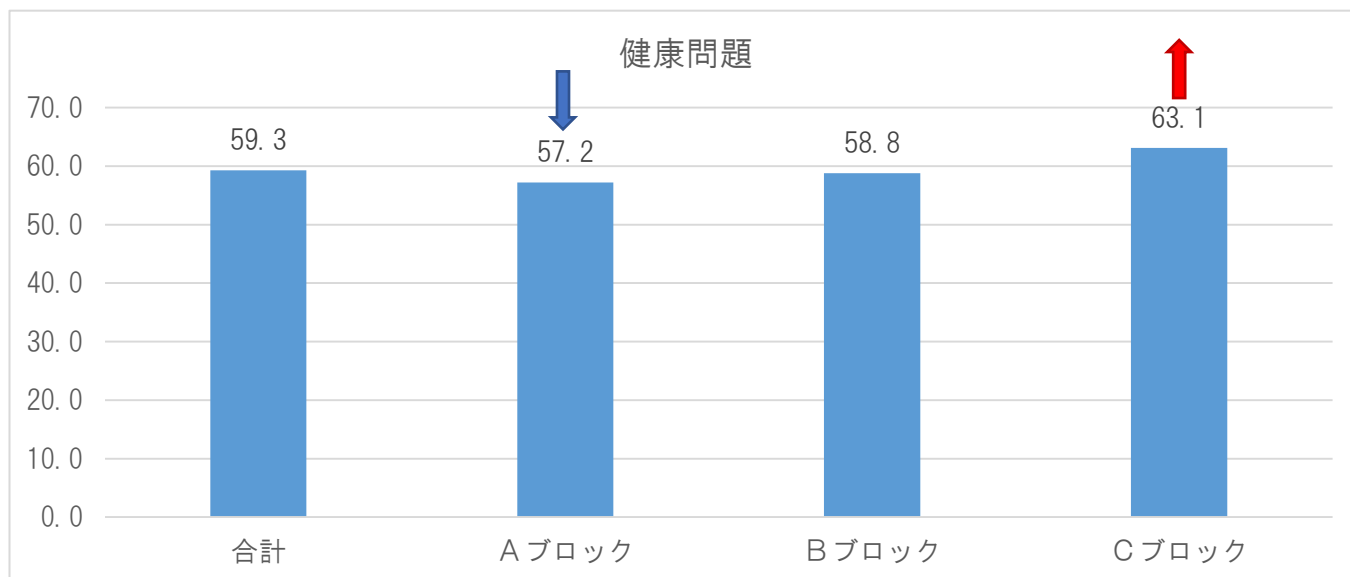


【福祉へ課題の関わり】



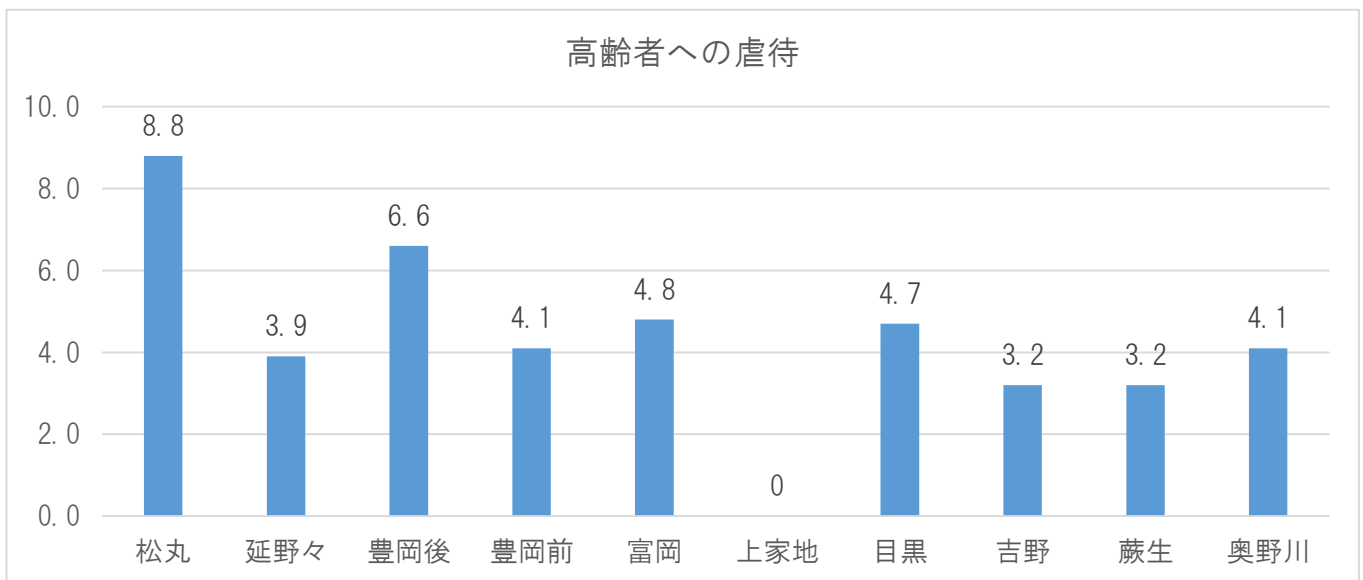
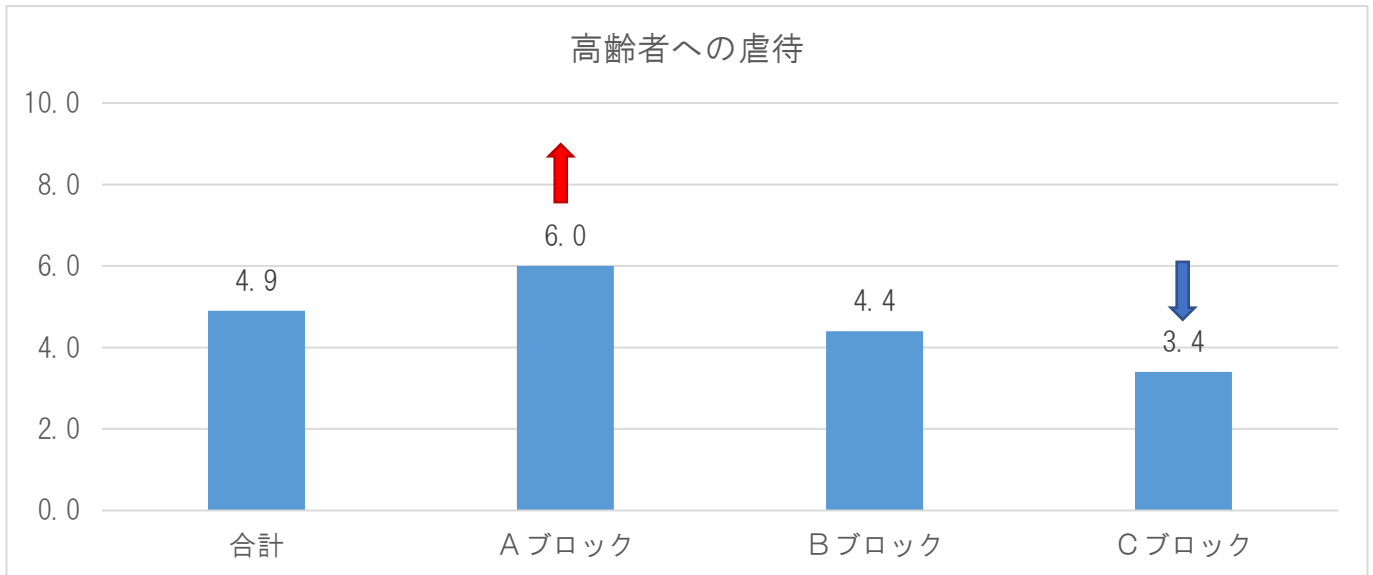
1. 健康問題 (%)

ブロックごとの比較では、CブロックはAブロックと比較して優位に高い (* $p < .05$)。



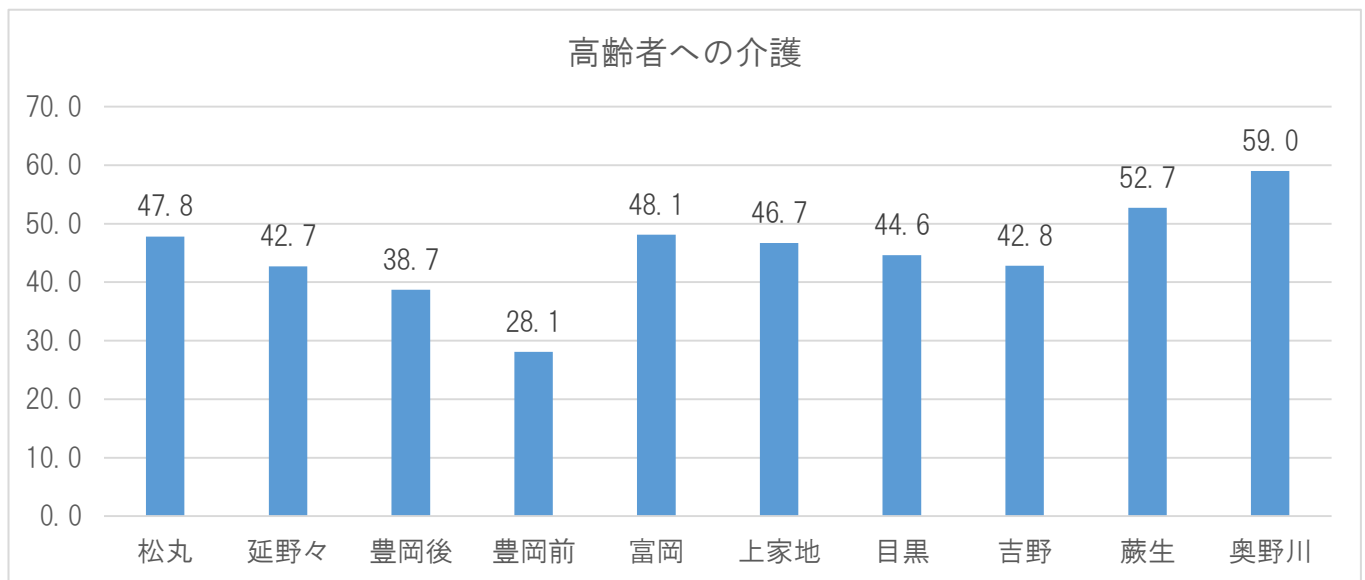
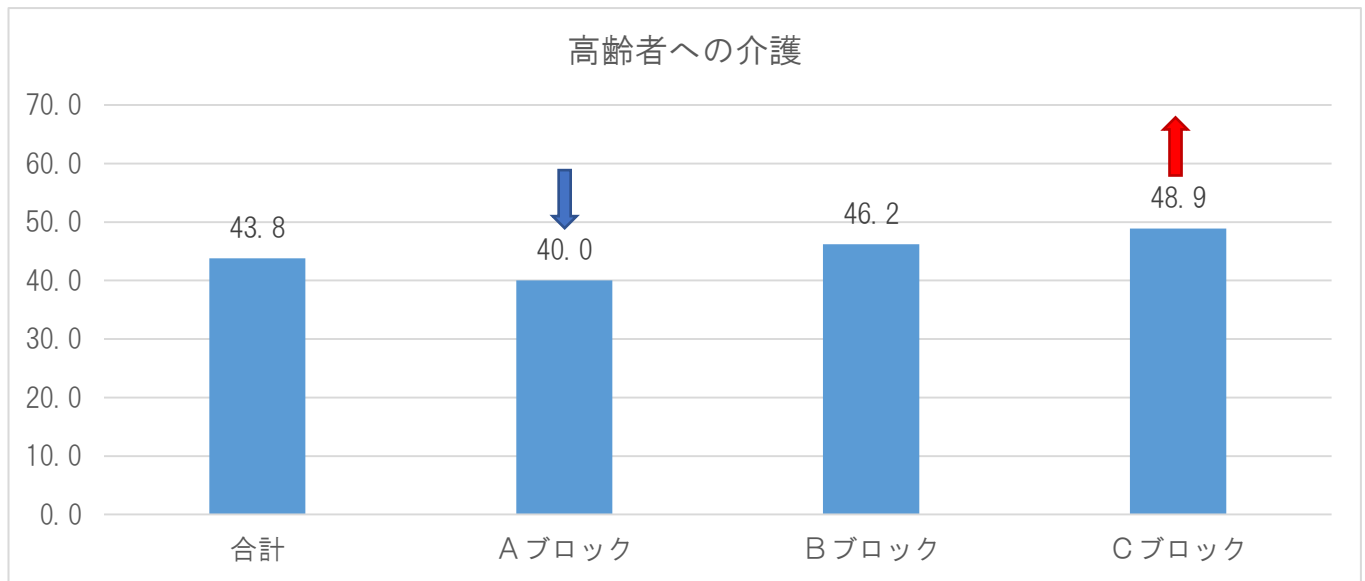
2. 高齢者への虐待〈ギヤクイ〉(%)

ブロックごとの比較では、AブロックはCブロックと比較して優位に高い (*p<.05)。



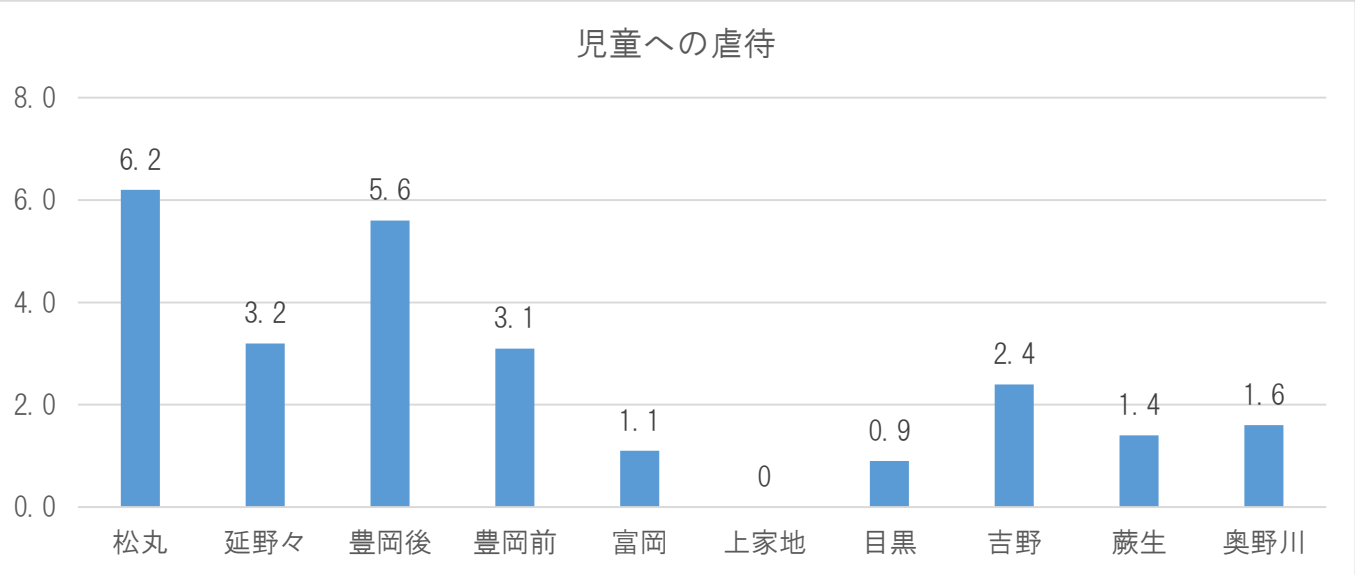
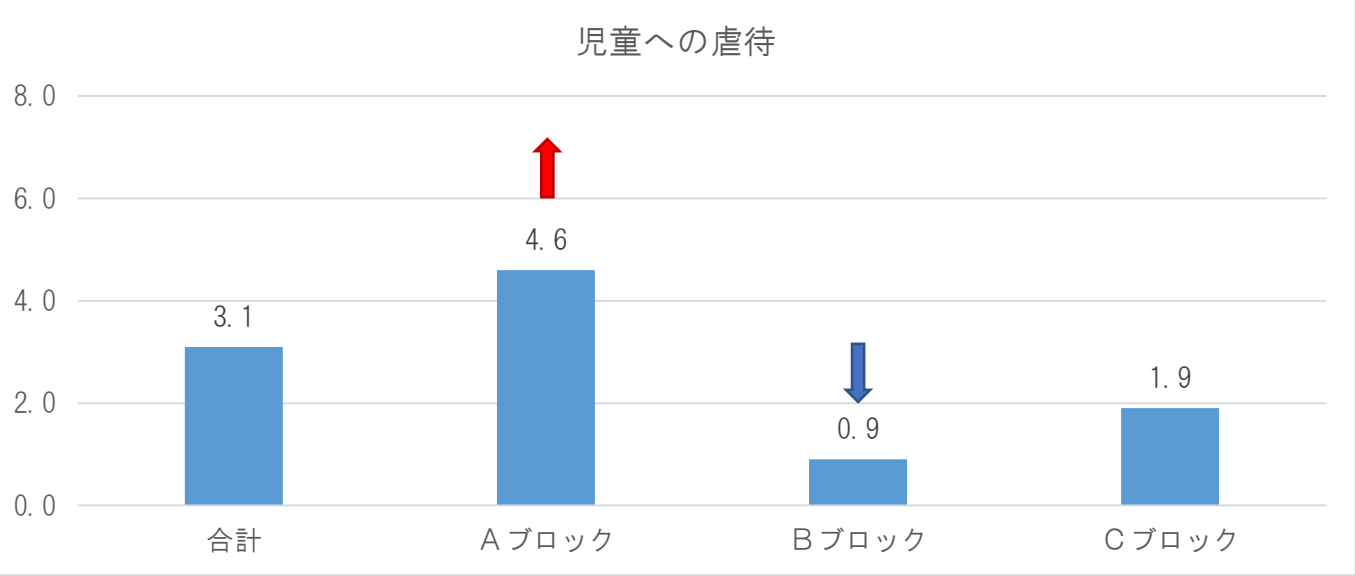
3. 高齢者への介護（老後の世話）（%）

ブロックごとの比較では、CブロックはAブロックと比較して優位に高い（**p<.01）。



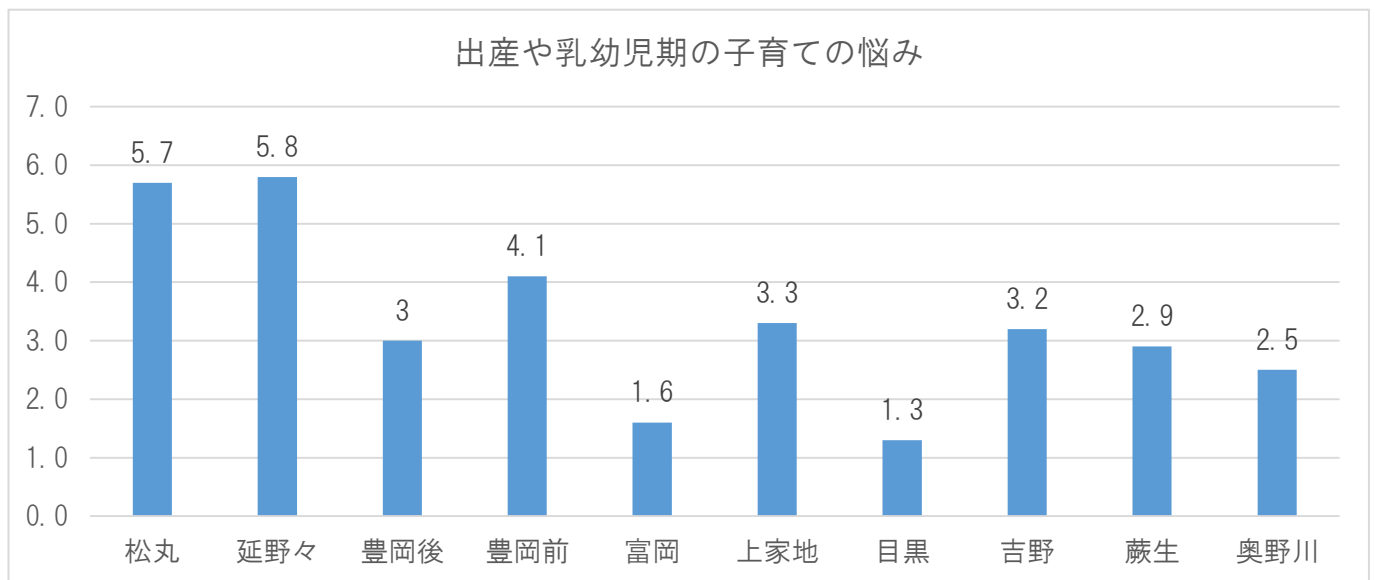
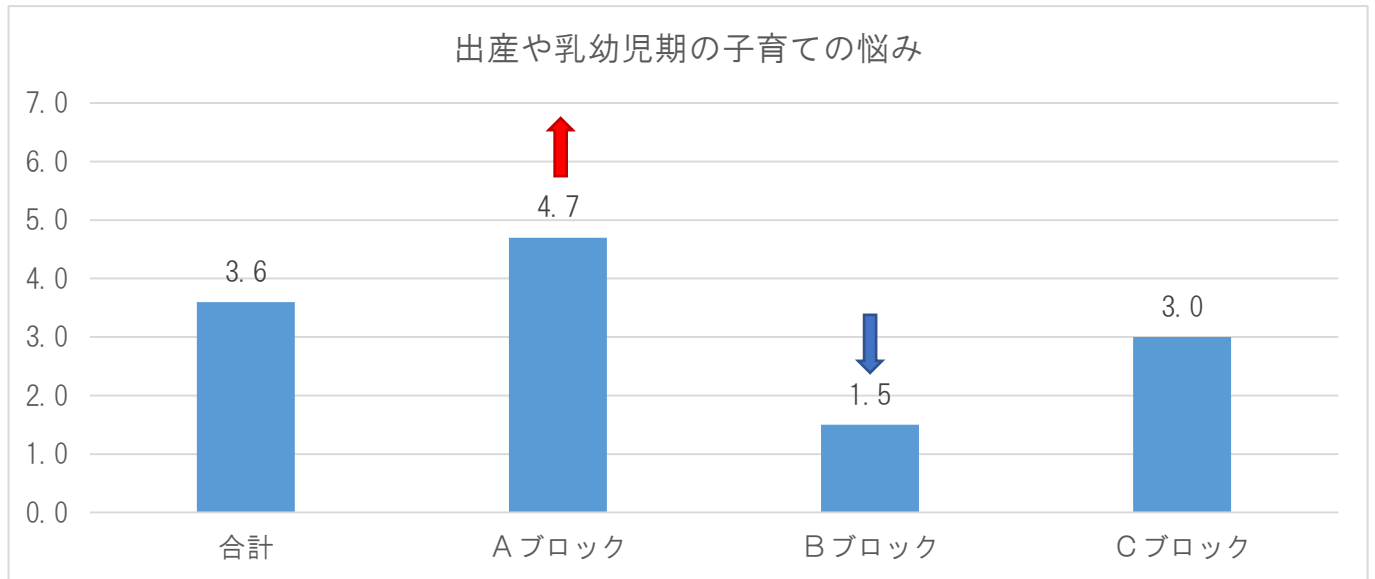
4. 児童への虐待（ギヤクタイ）（％）

ブロックごとの比較では、AブロックはBブロックと比較して優位に高い（*p<.05）。



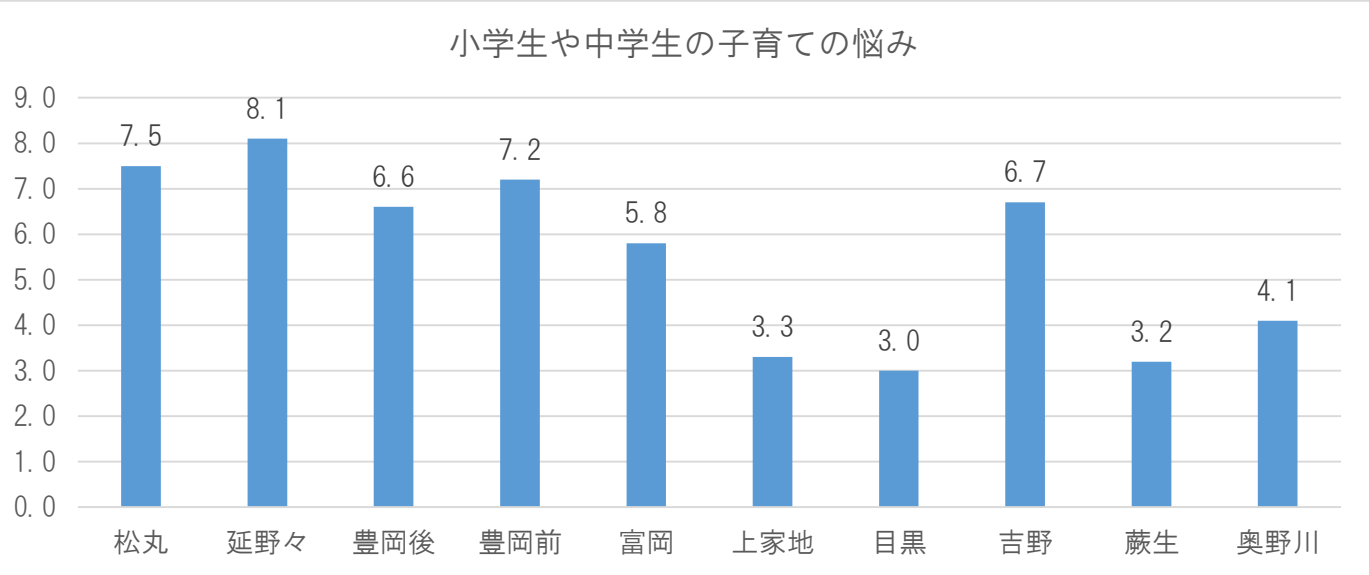
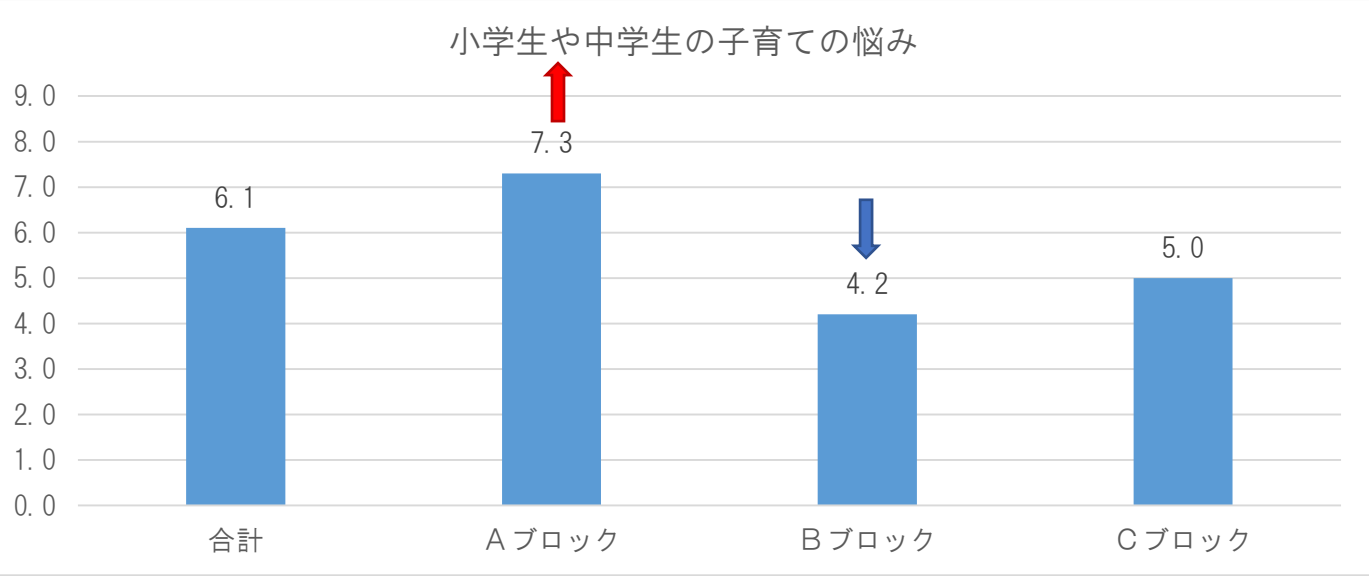
5. 出産や乳幼児期の子育ての悩み（％）

ブロックごとの比較では、AブロックはBブロックと比較して優位に高い（* $p < .05$ ）。



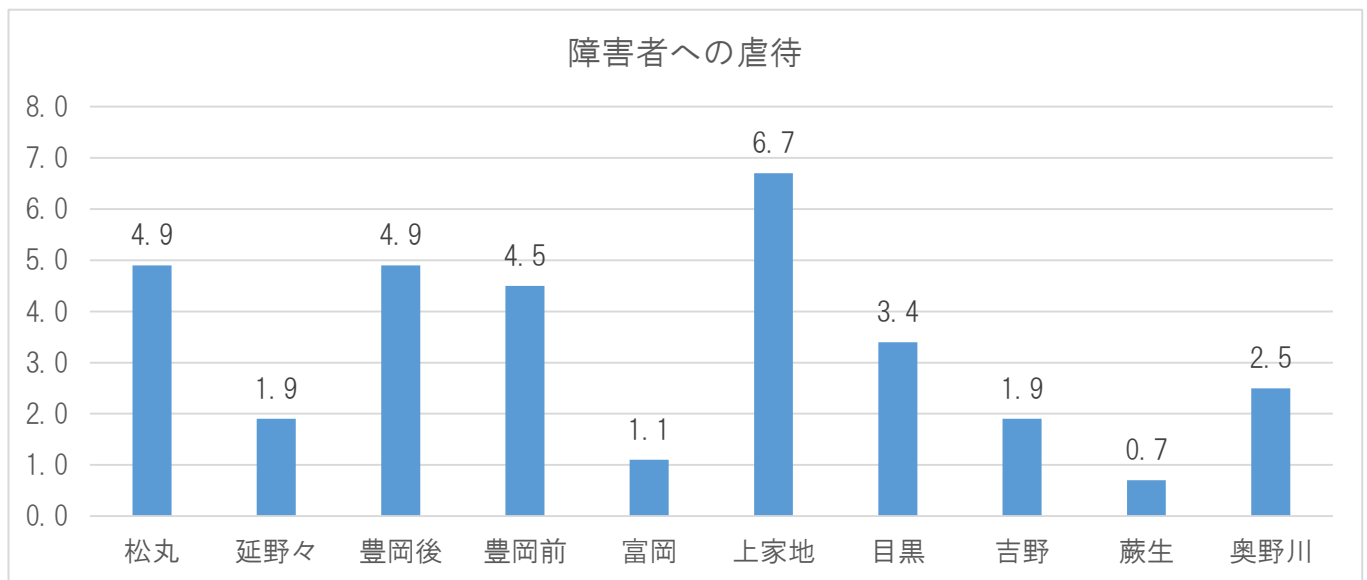
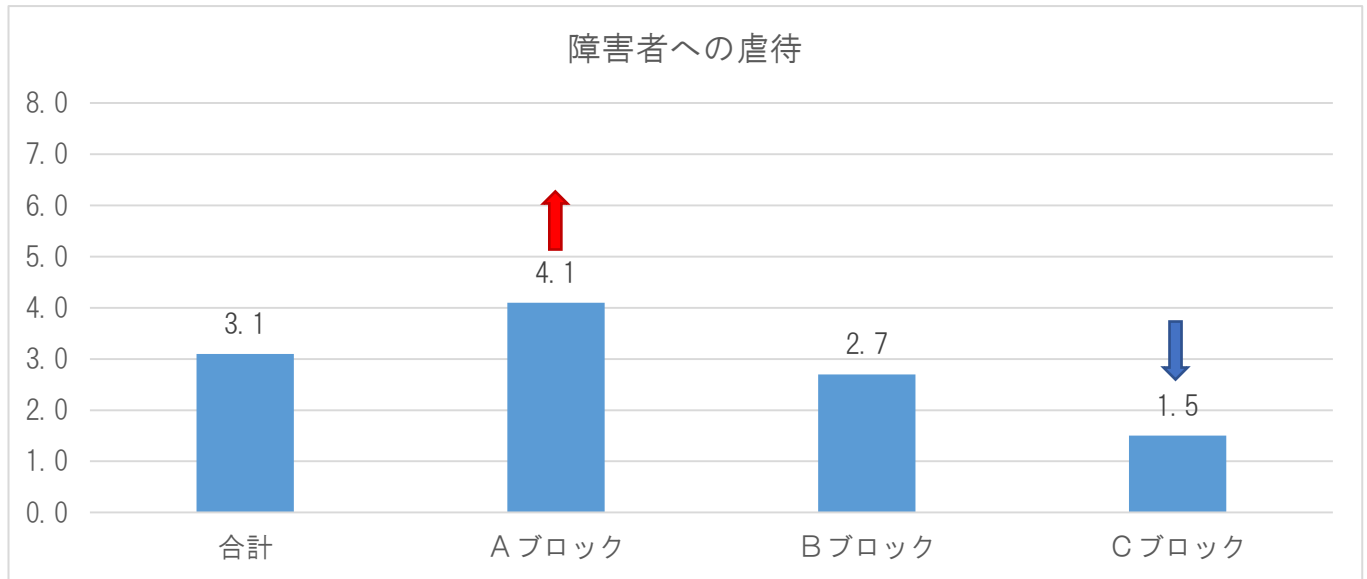
6. 小学生や中学生の子育ての悩み（％）

ブロックごとの比較では、AブロックはBブロックと比較して優位に高い（*p<.05）。

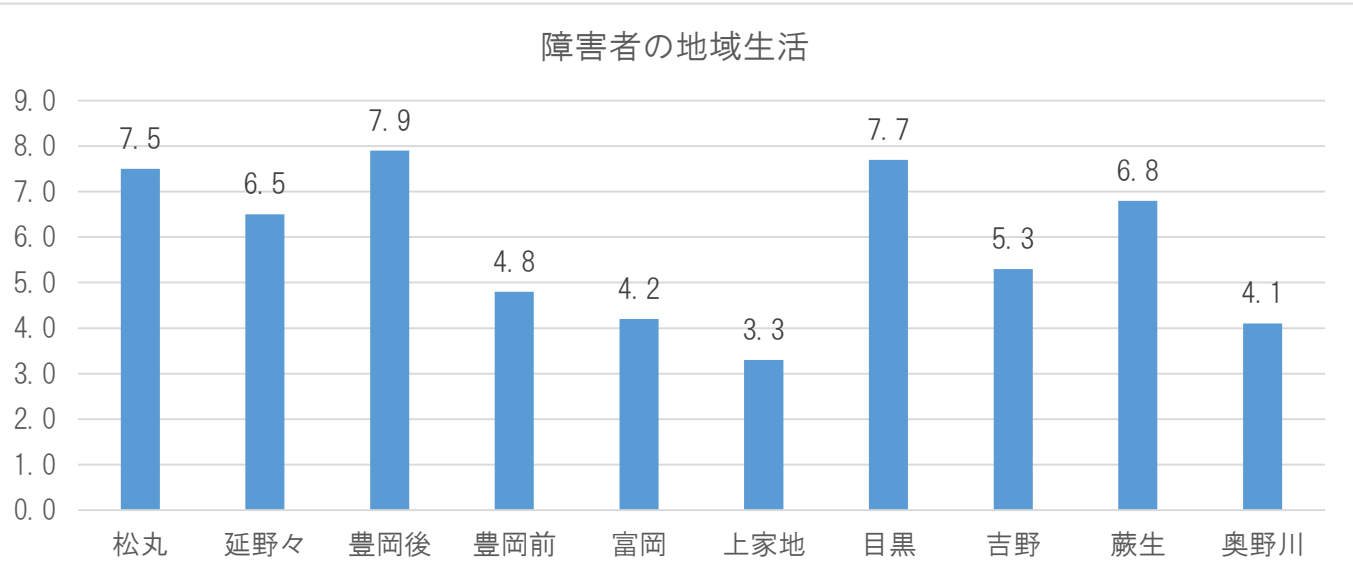
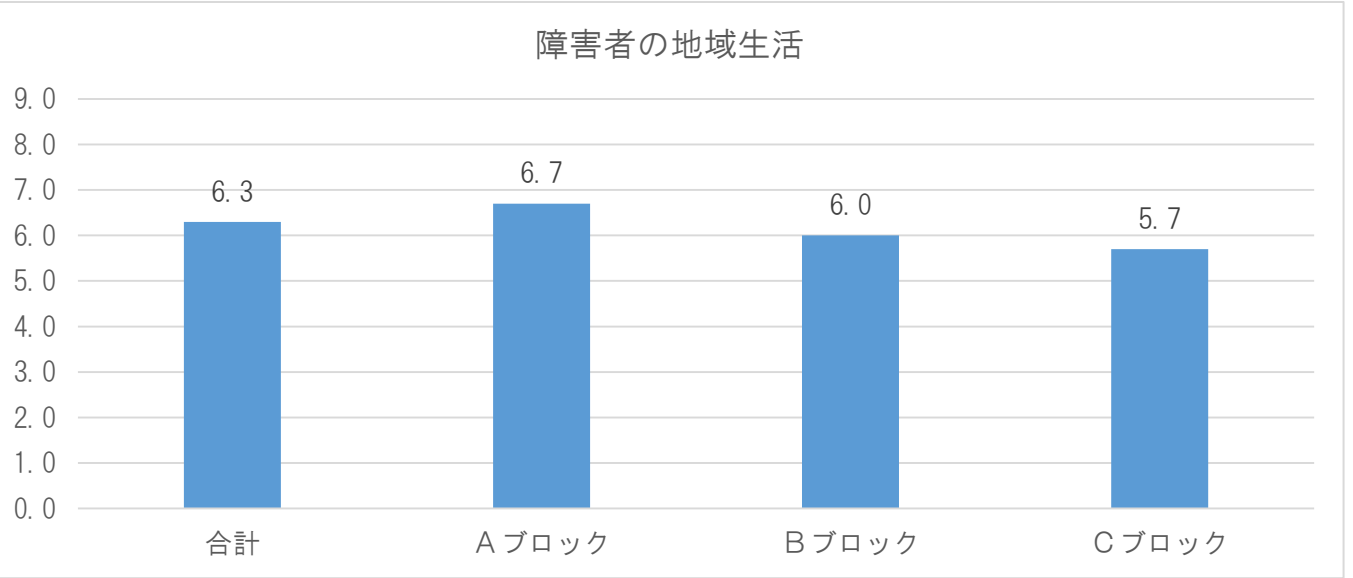


7. 障害者への虐待〈ギヤクイ〉(%)

ブロックごとの比較では、AブロックはCブロックと比較して優位に高い(* $p < .05$)。

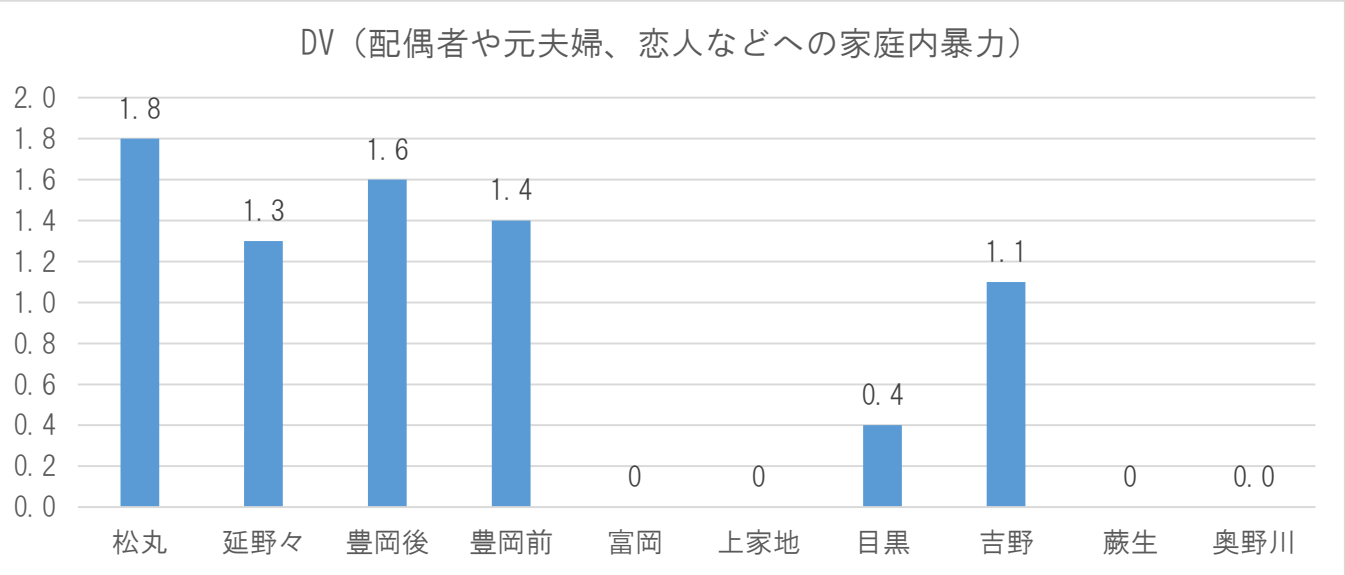
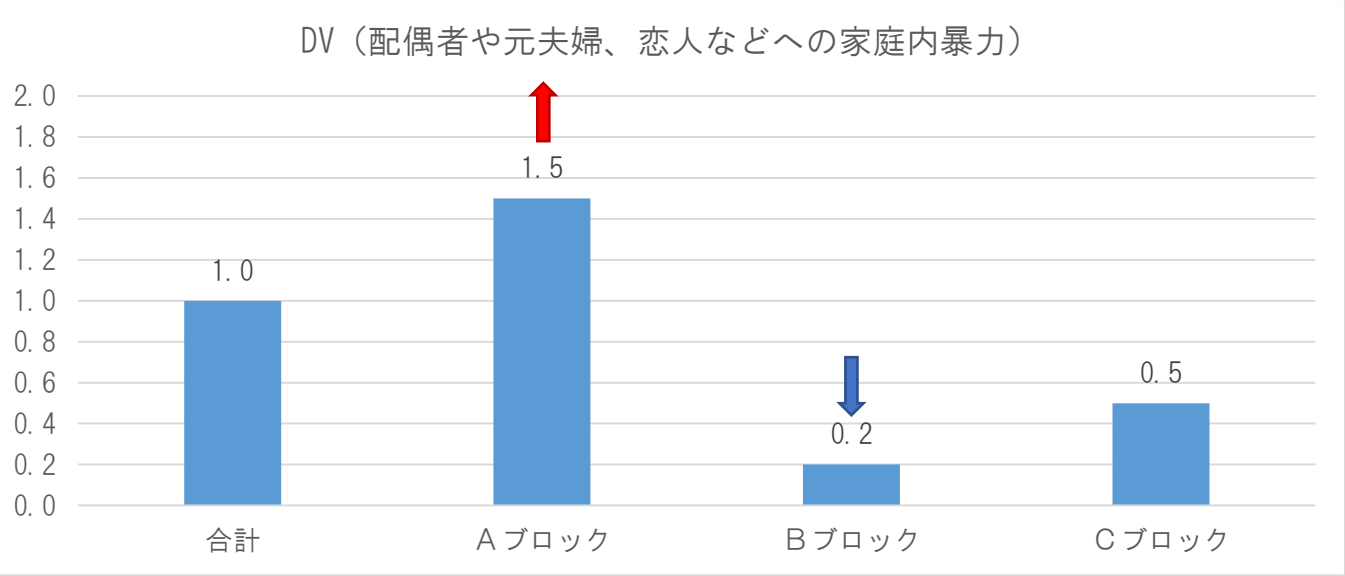


8. 障害者の地域生活 (%)

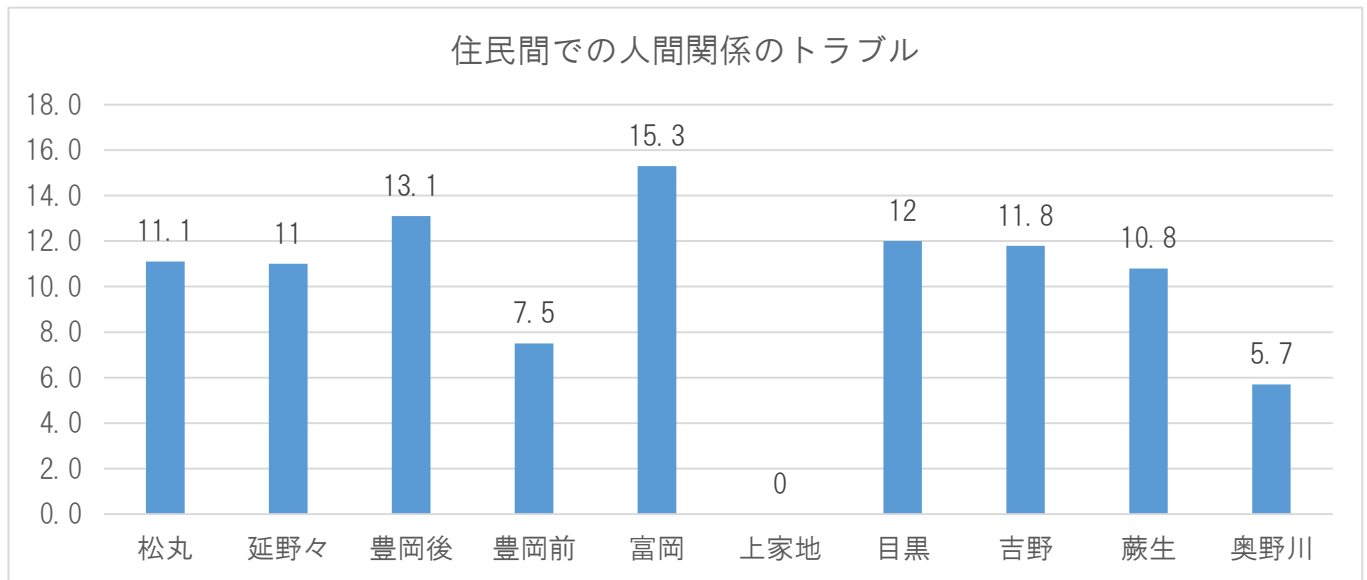
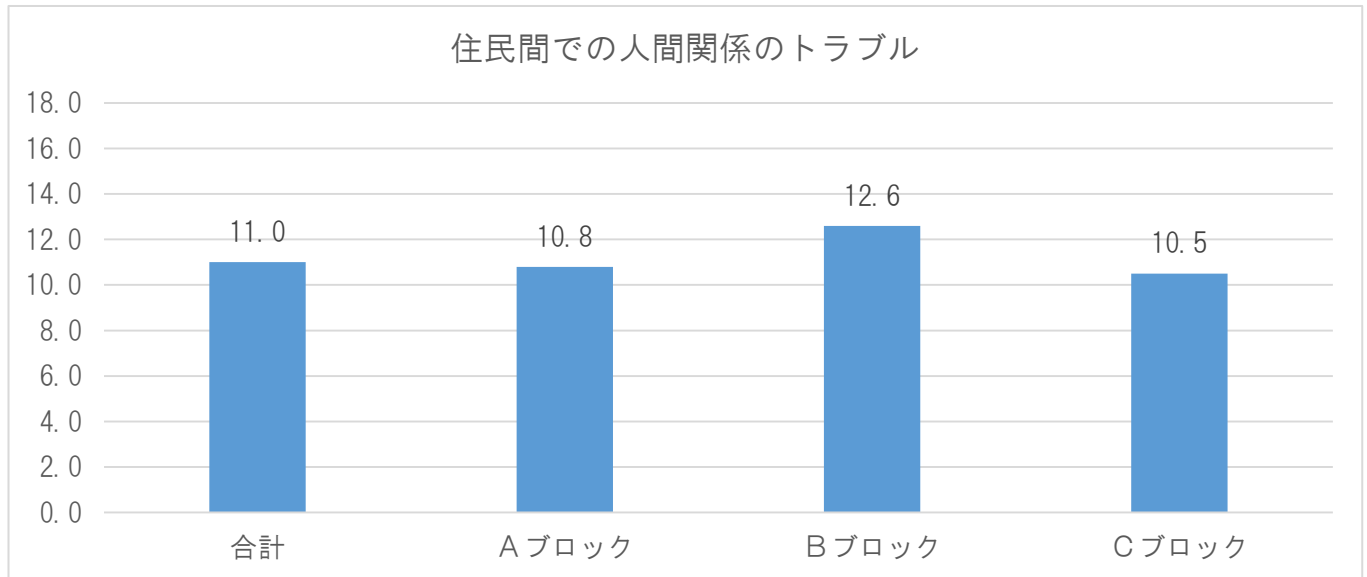


9. DV（配偶者や元夫婦、恋人などへの家庭内暴力）（％）

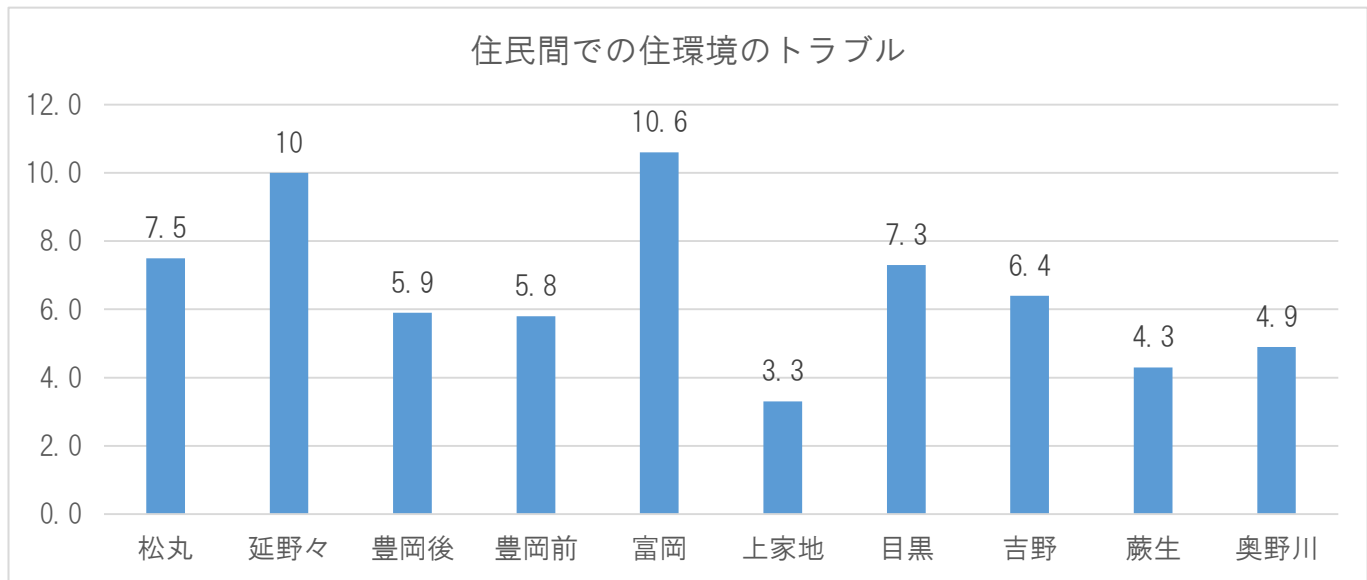
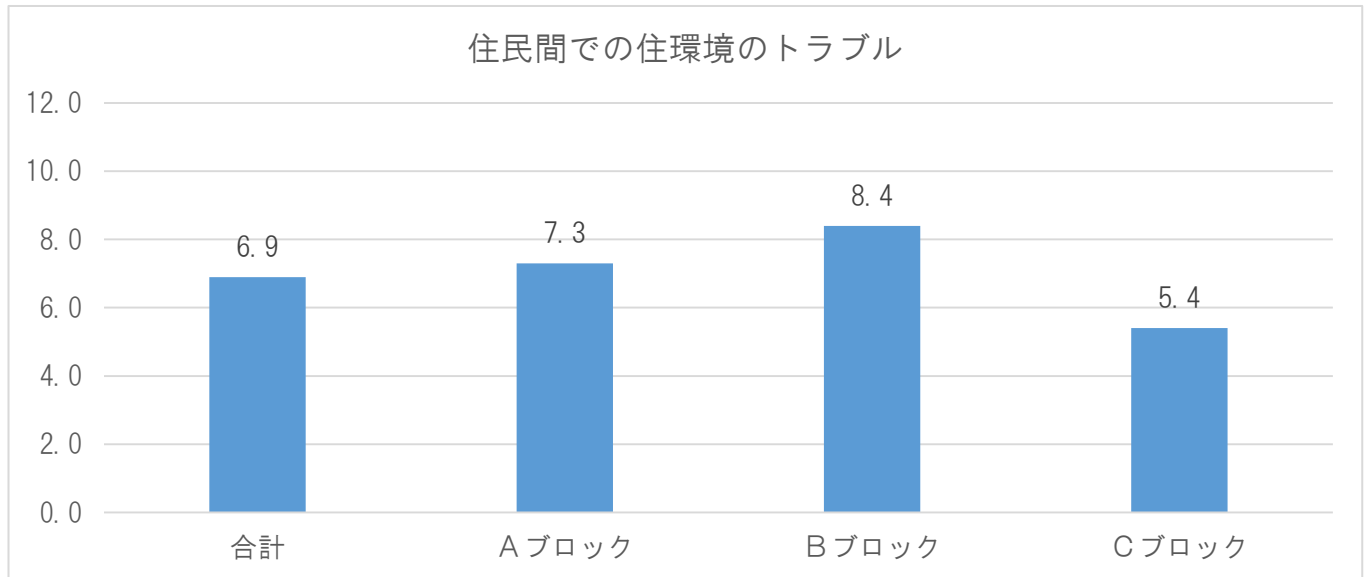
ブロックごとの比較では、AブロックはBブロックと比較して優位に高い（*p<.05）。



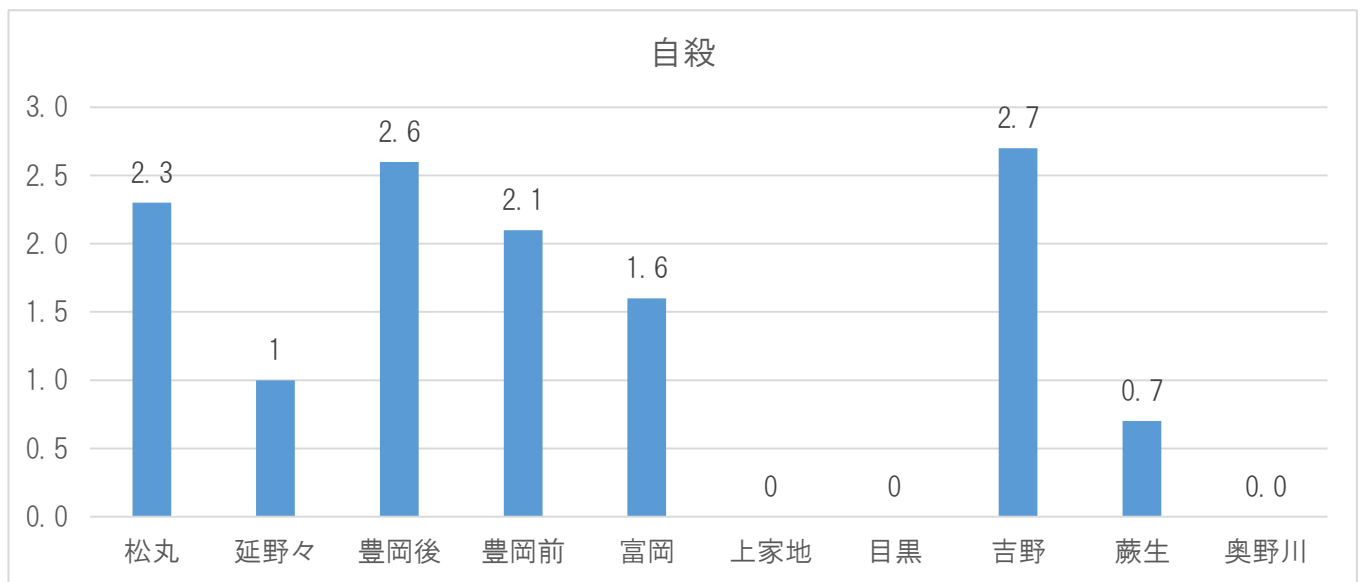
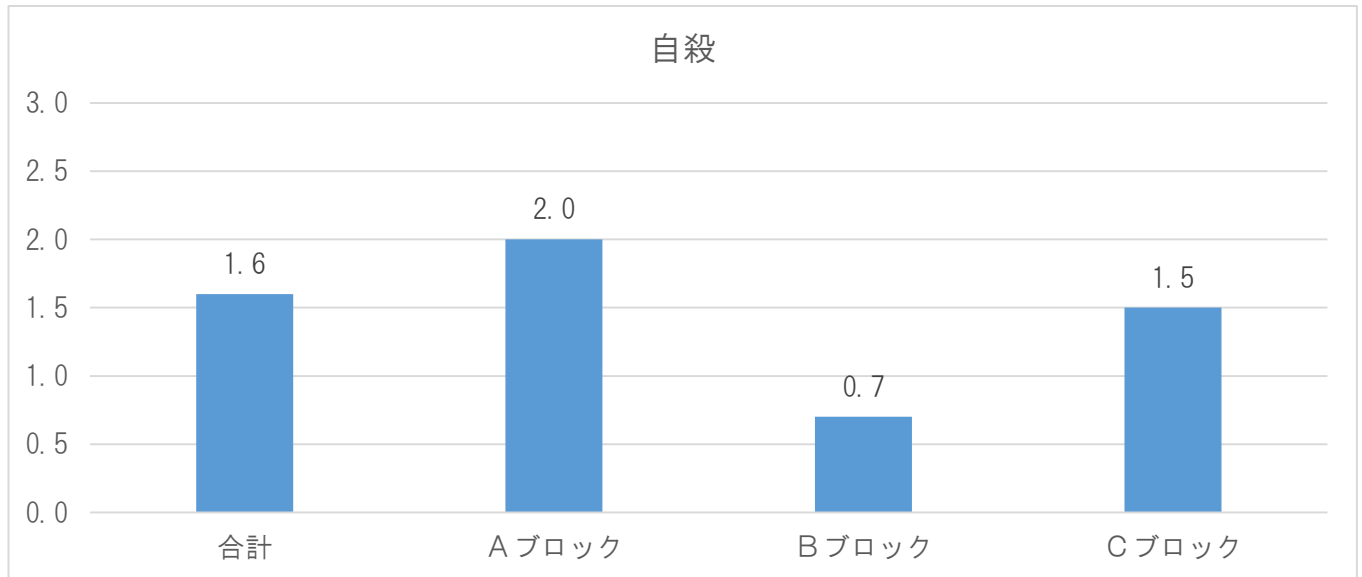
10. 住民間での人間関係のトラブル (%)



1 1. 住民間での住環境のトラブル (%)

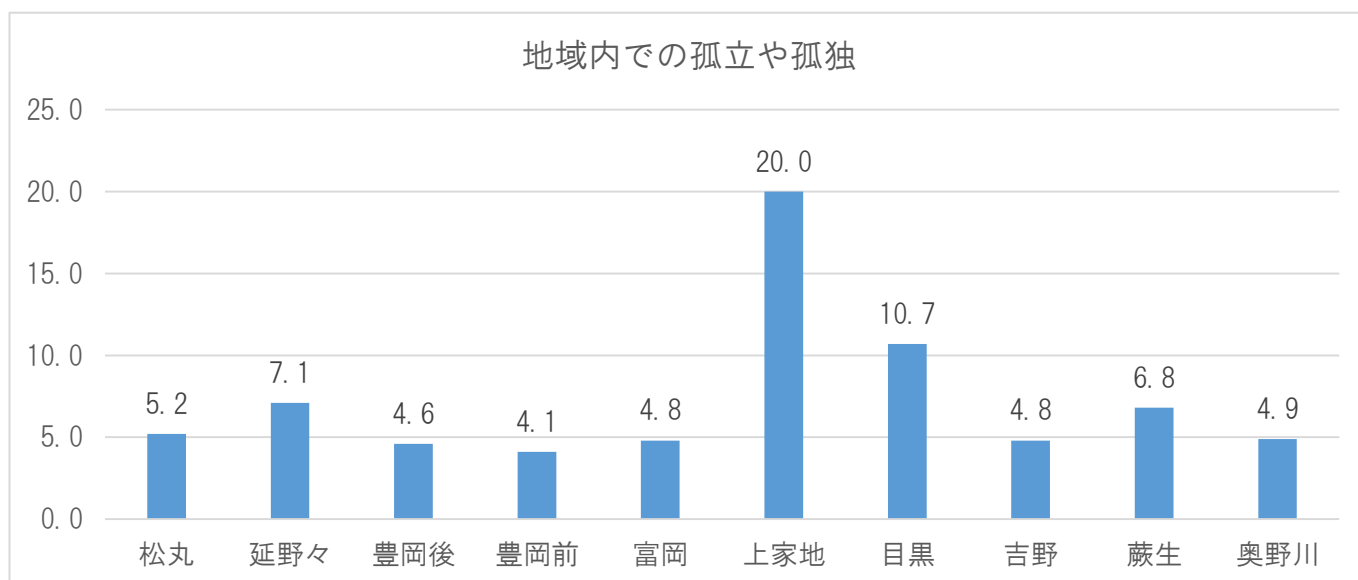
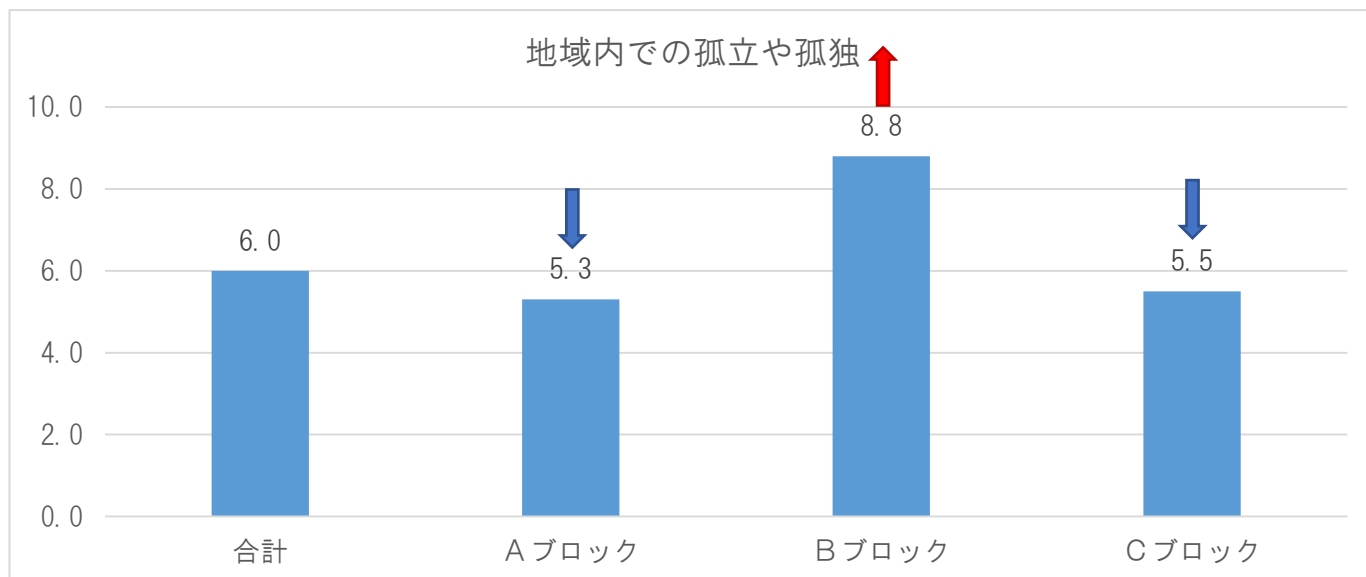


1 2. 自殺 (%)

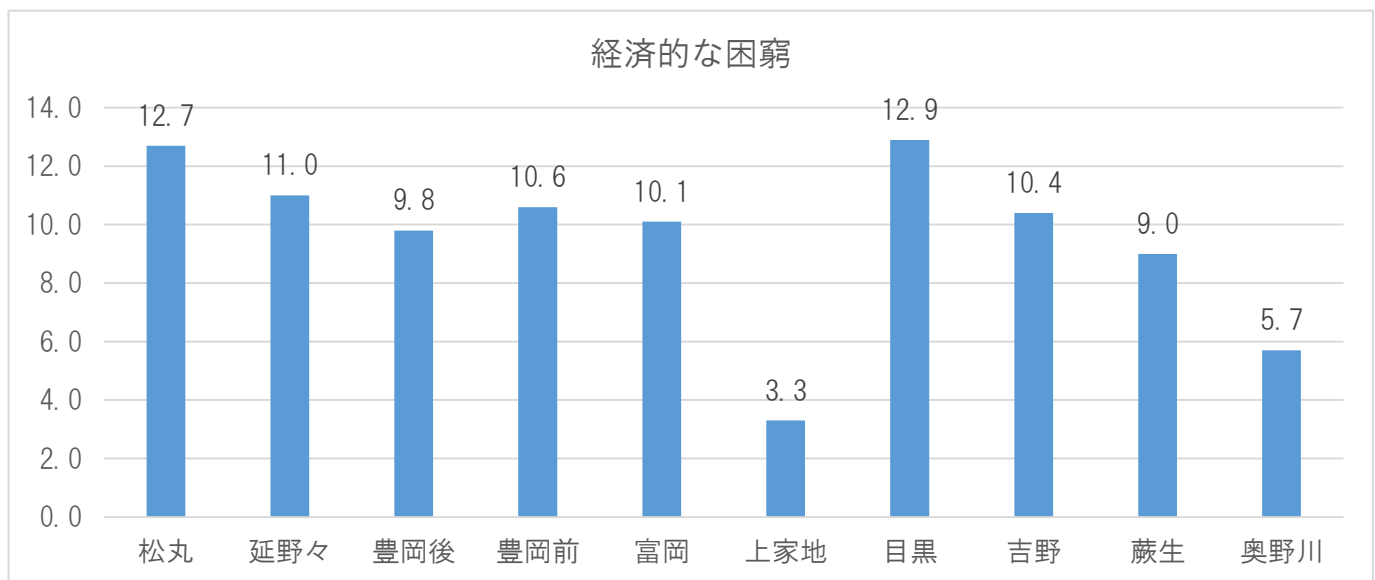
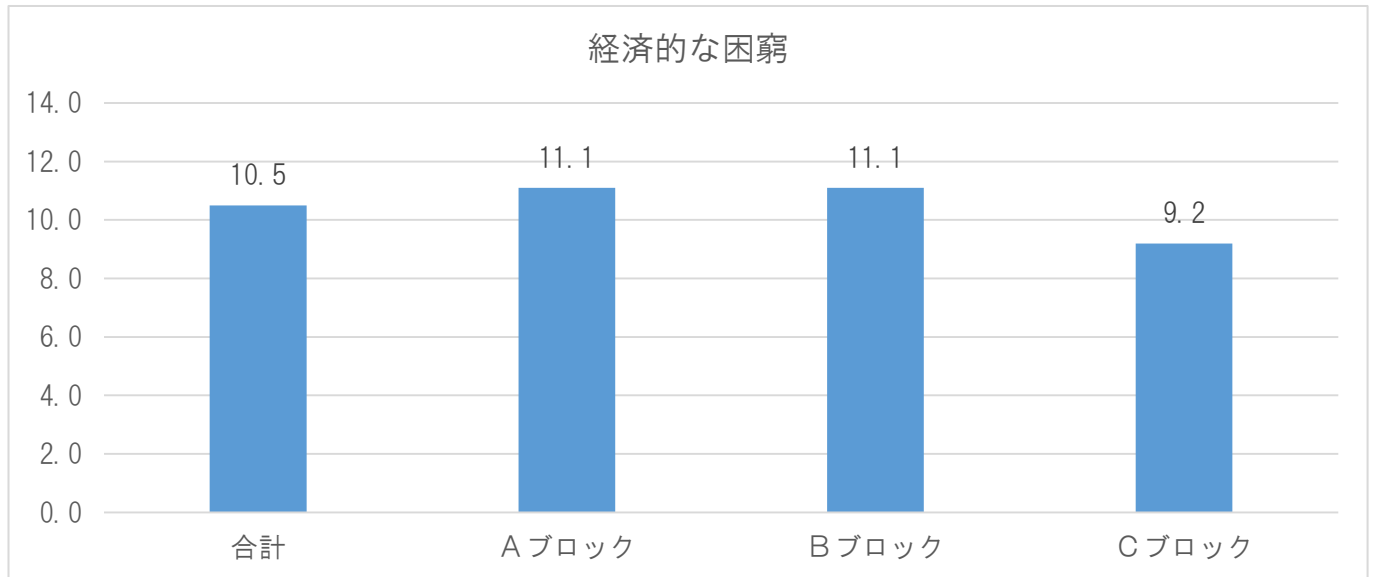


1 3. 地域内での孤立や孤独（％）

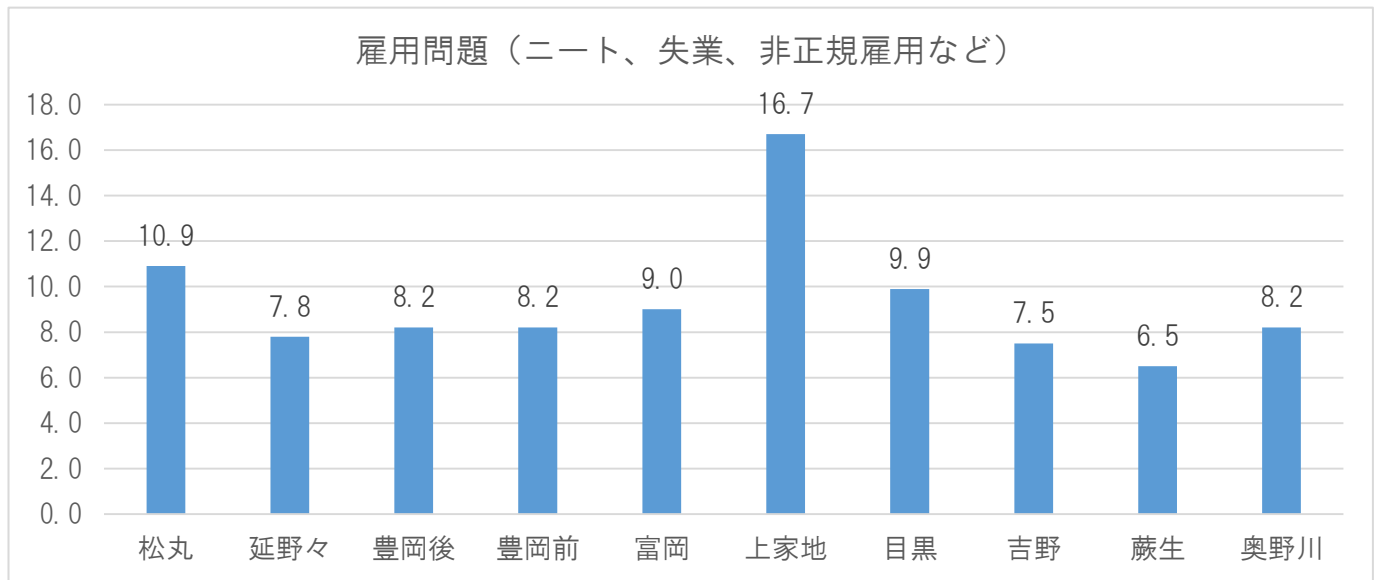
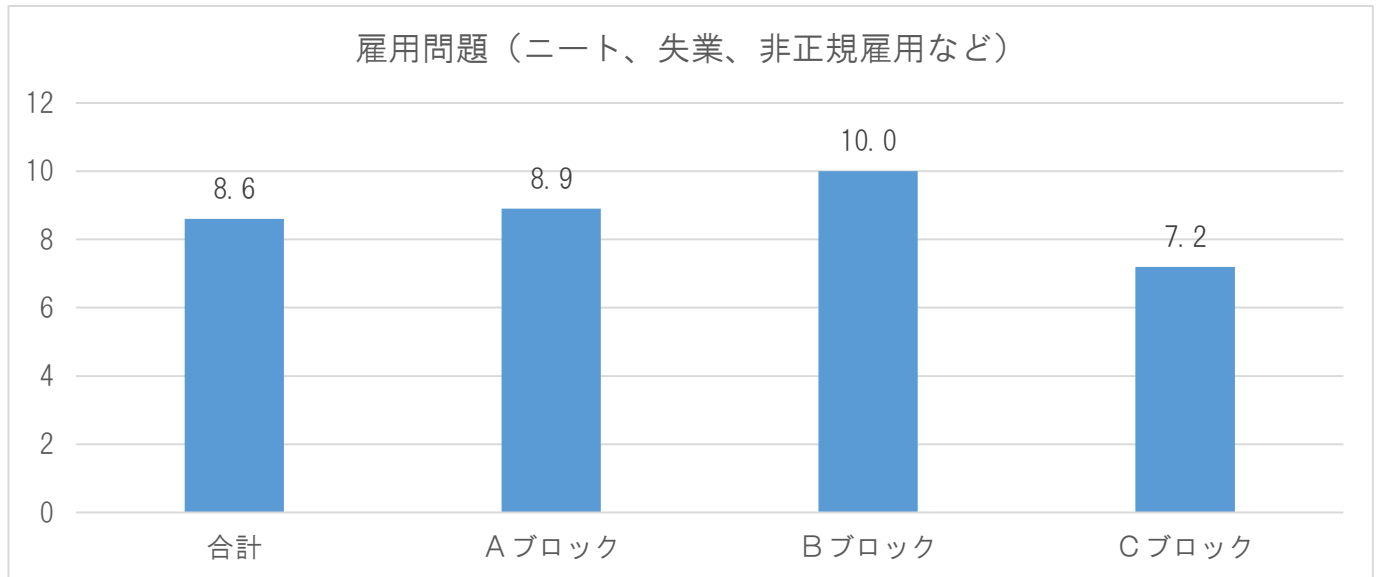
ブロックごとの比較では、BブロックはA、Cブロックと比較して優位に高い（*p<.05）。



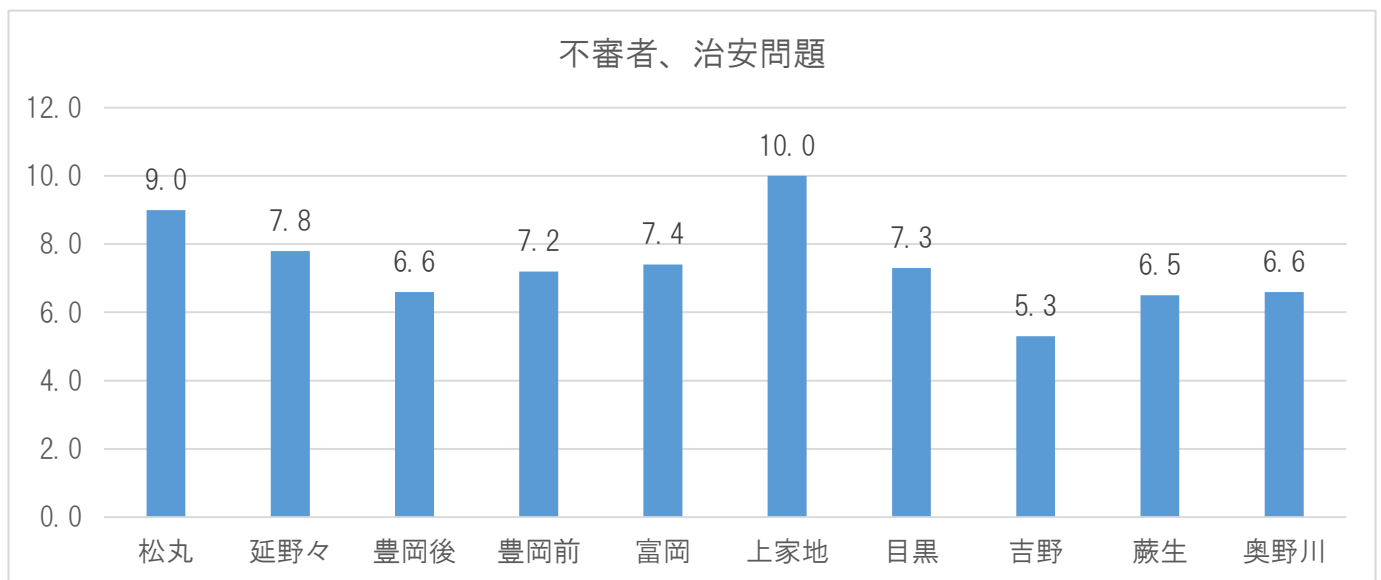
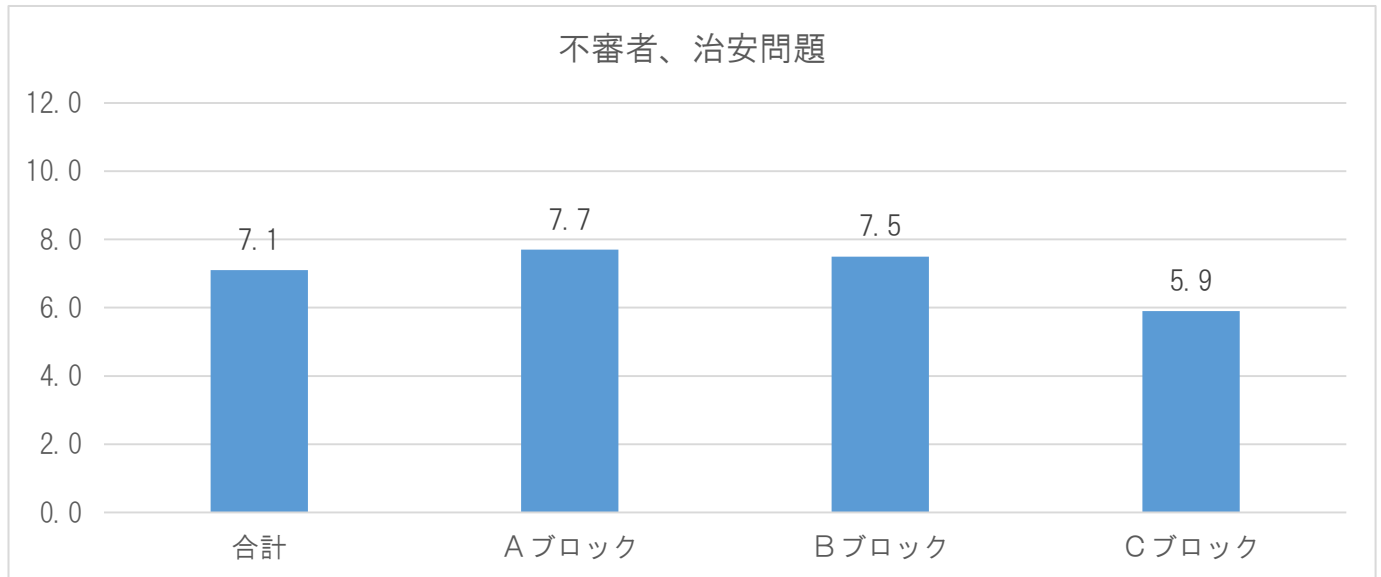
1 4. 経済的な困窮（コネクト）（％）



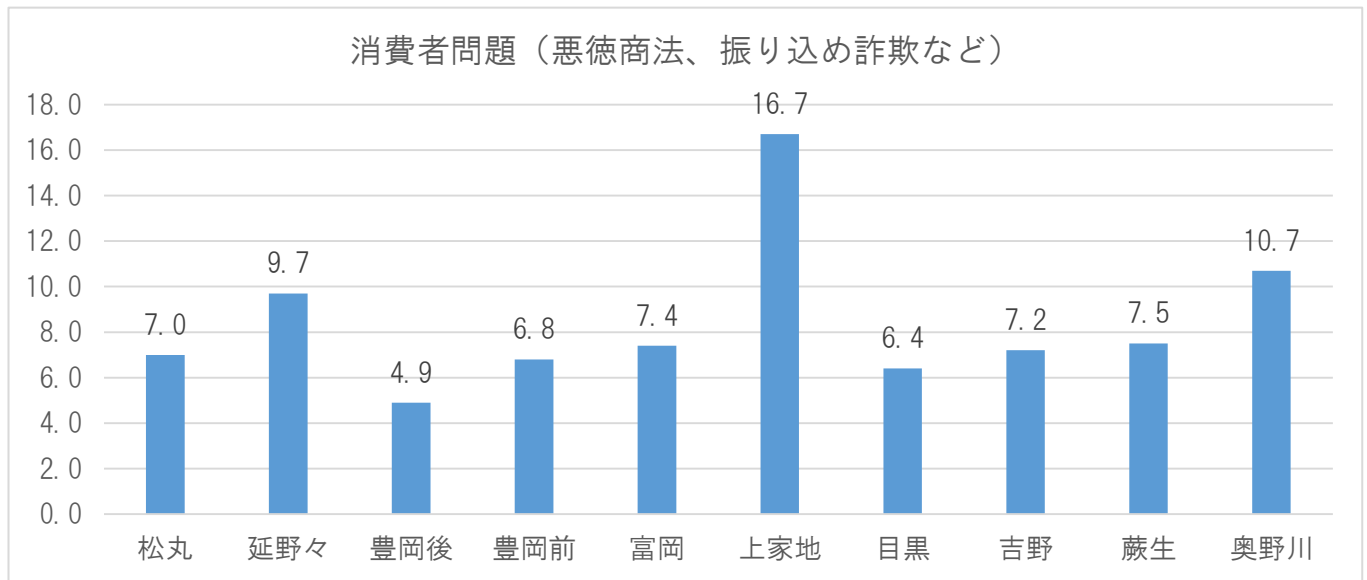
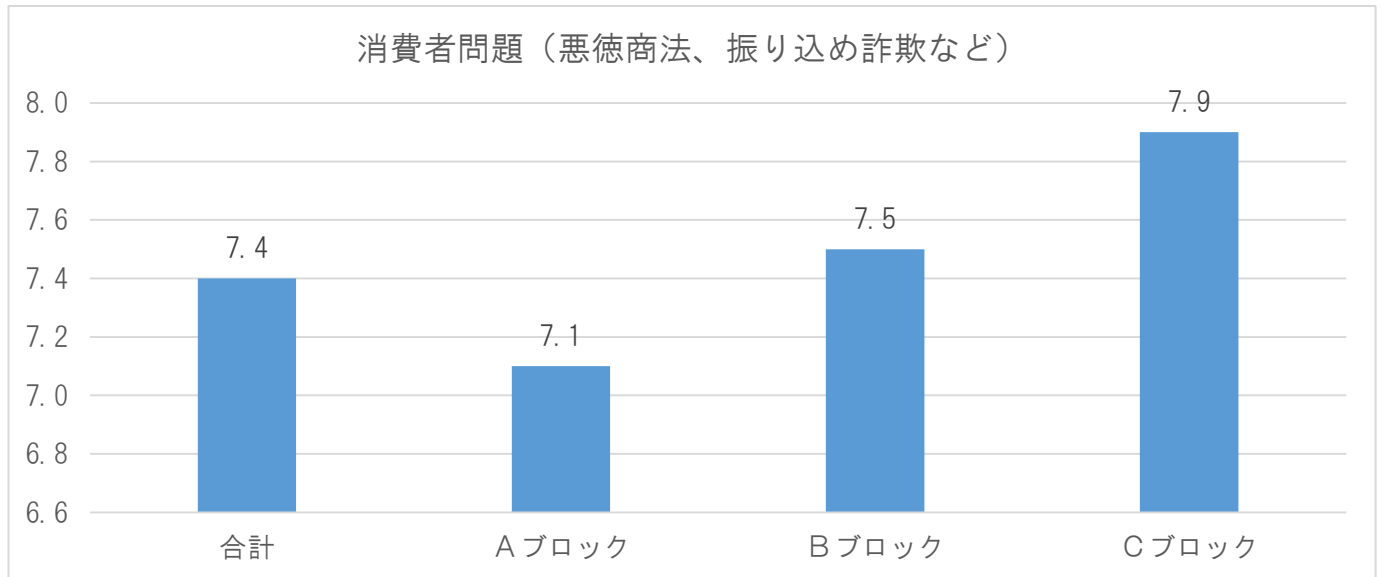
15. 雇用問題（ニート、失業、非正規雇用など）（％）



16. 不審者、治安問題 (%)

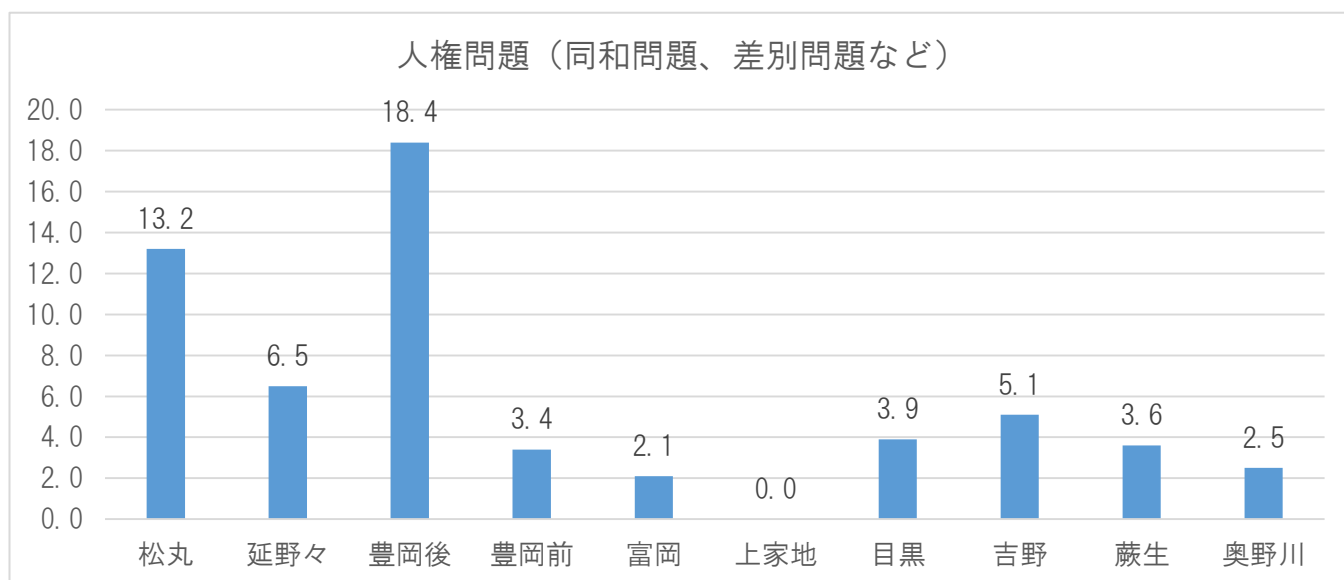
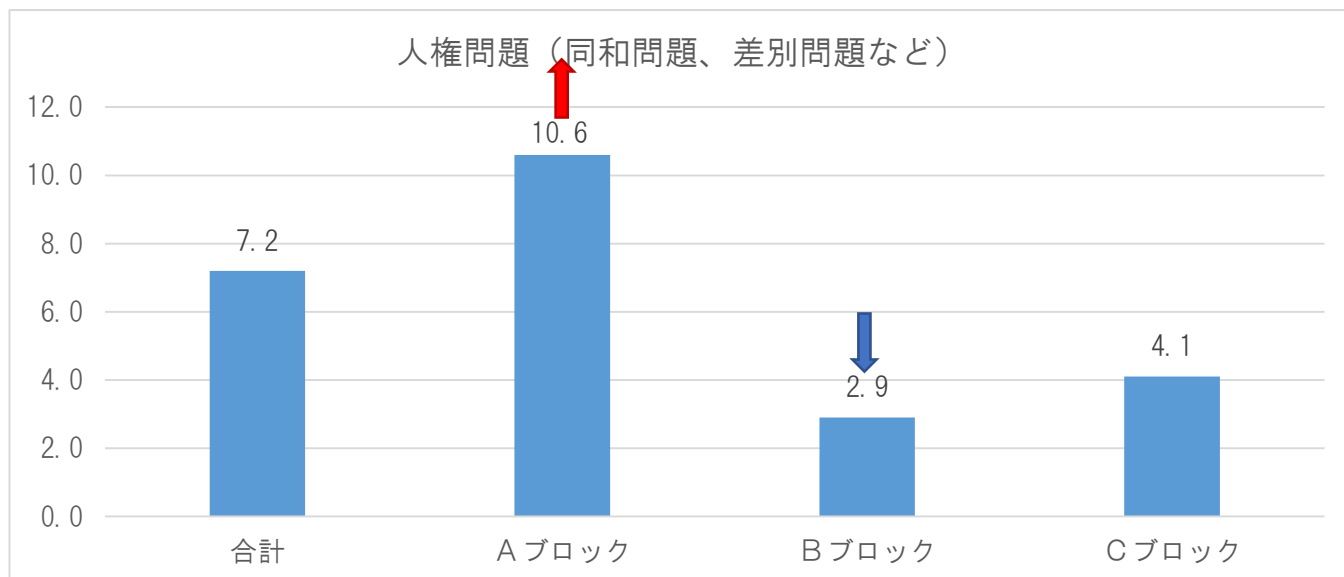


1 7. 消費者問題（悪徳商法、振り込め詐欺〈特〉など）（％）

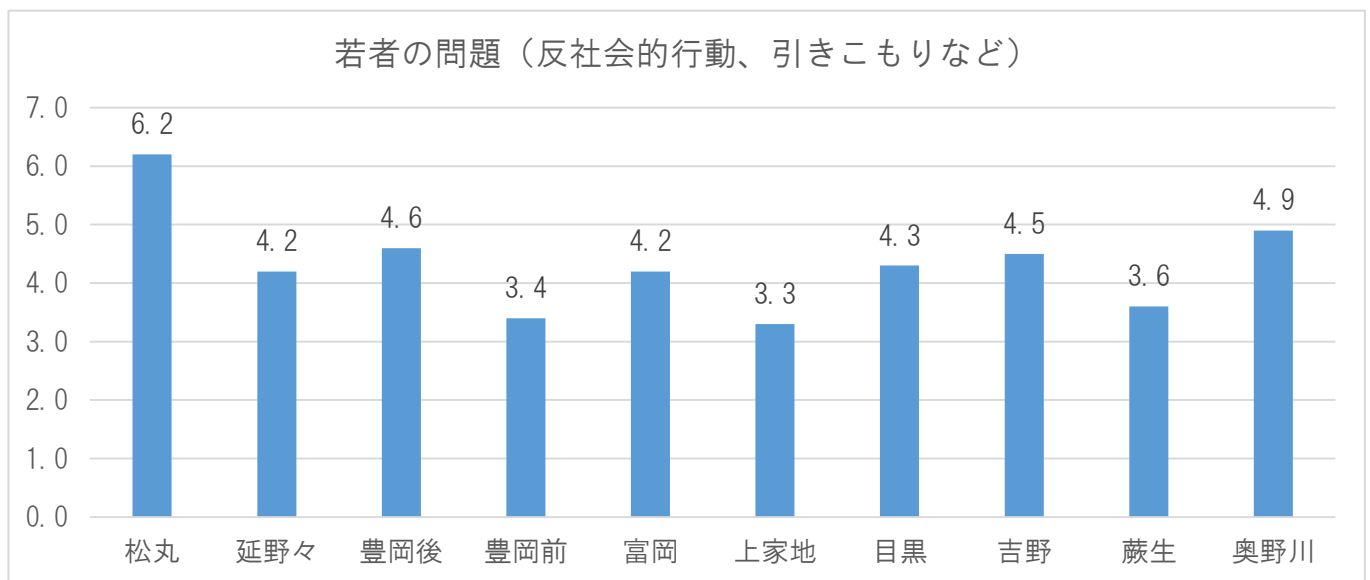
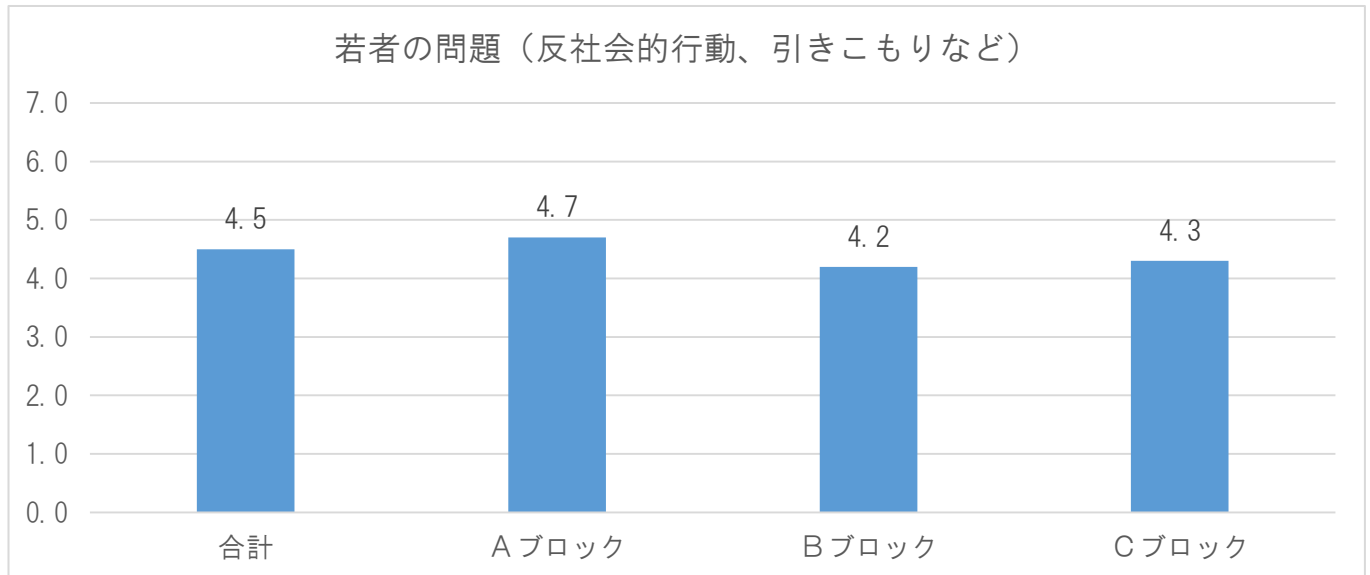


18. 人権問題（同和問題、差別問題など）（％）

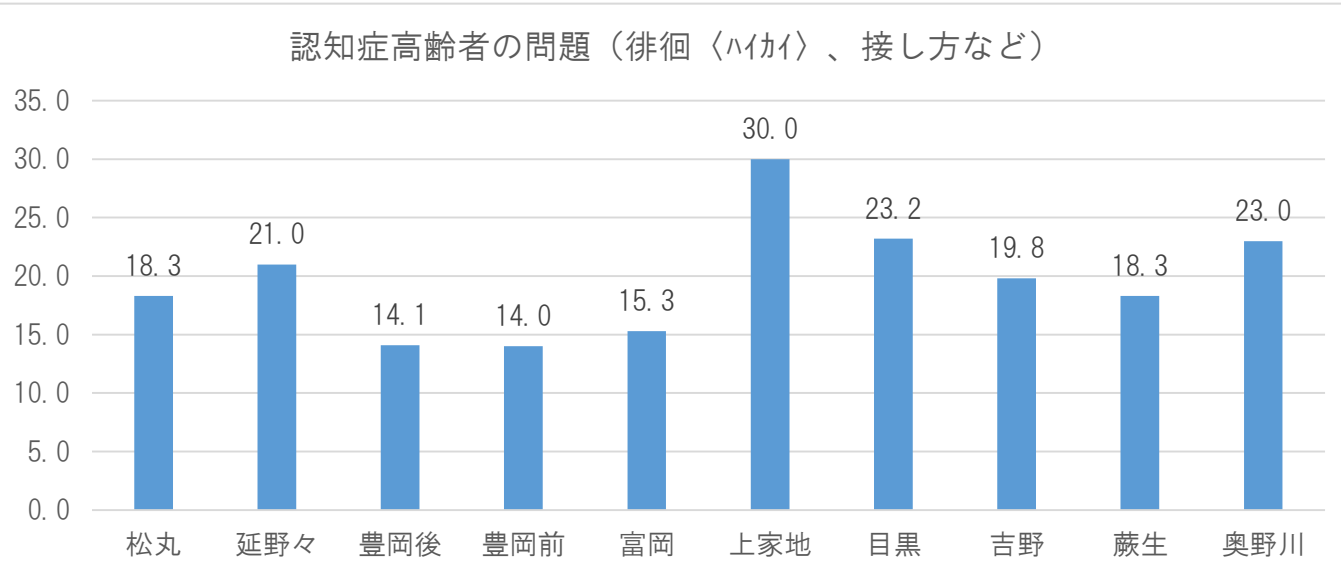
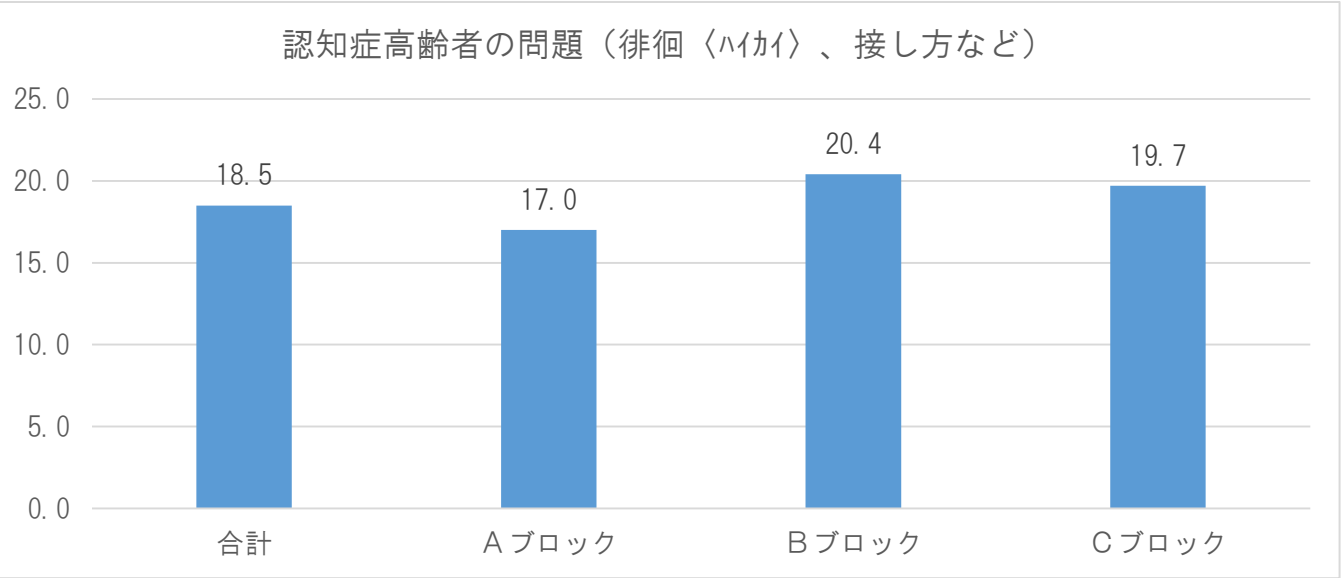
ブロックごとの比較では、AブロックはBブロックと比較して優位に高い（** $p < .01$ ）。



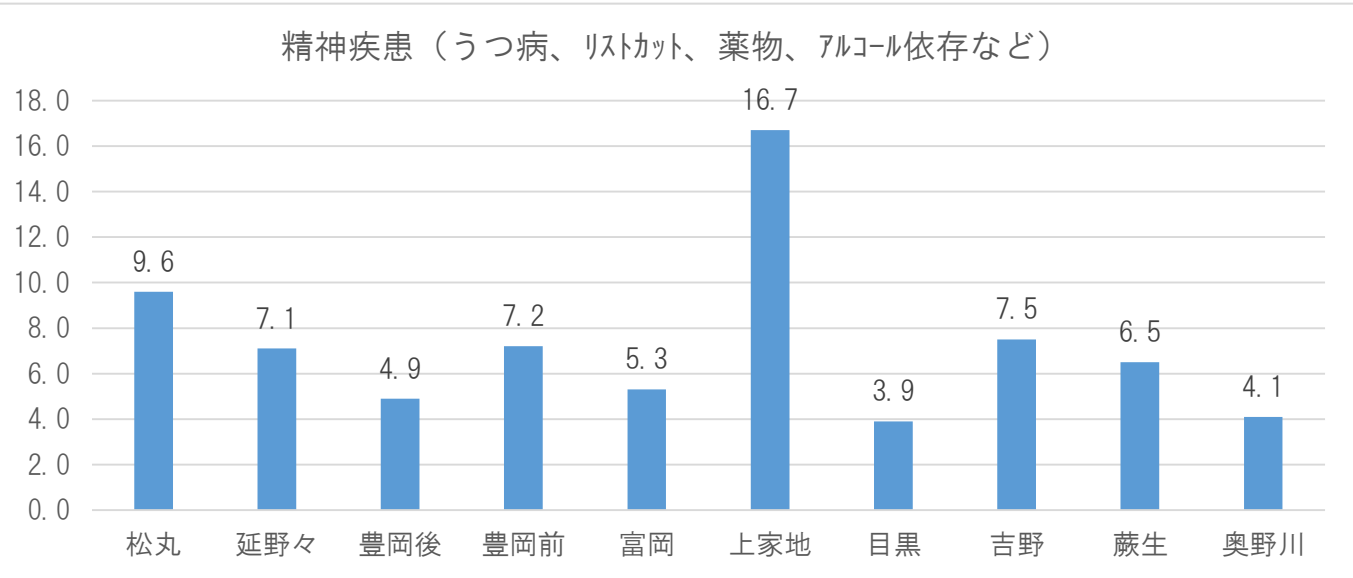
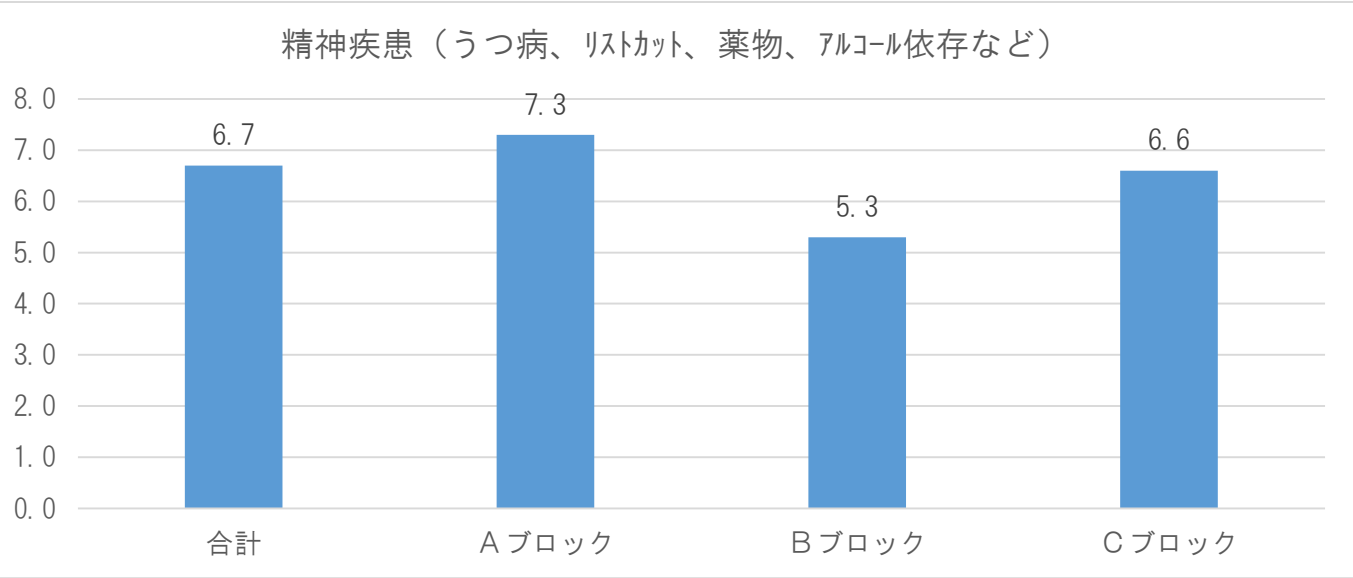
19. 若者の問題（反社会的行動、引きこもりなど）（%）



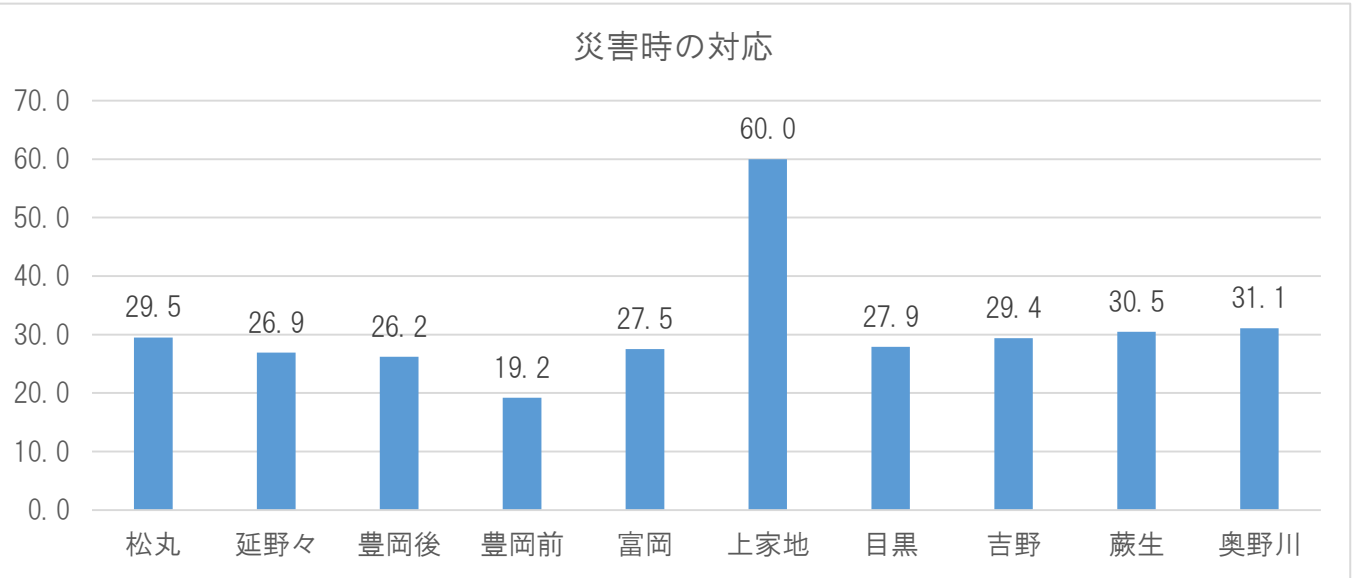
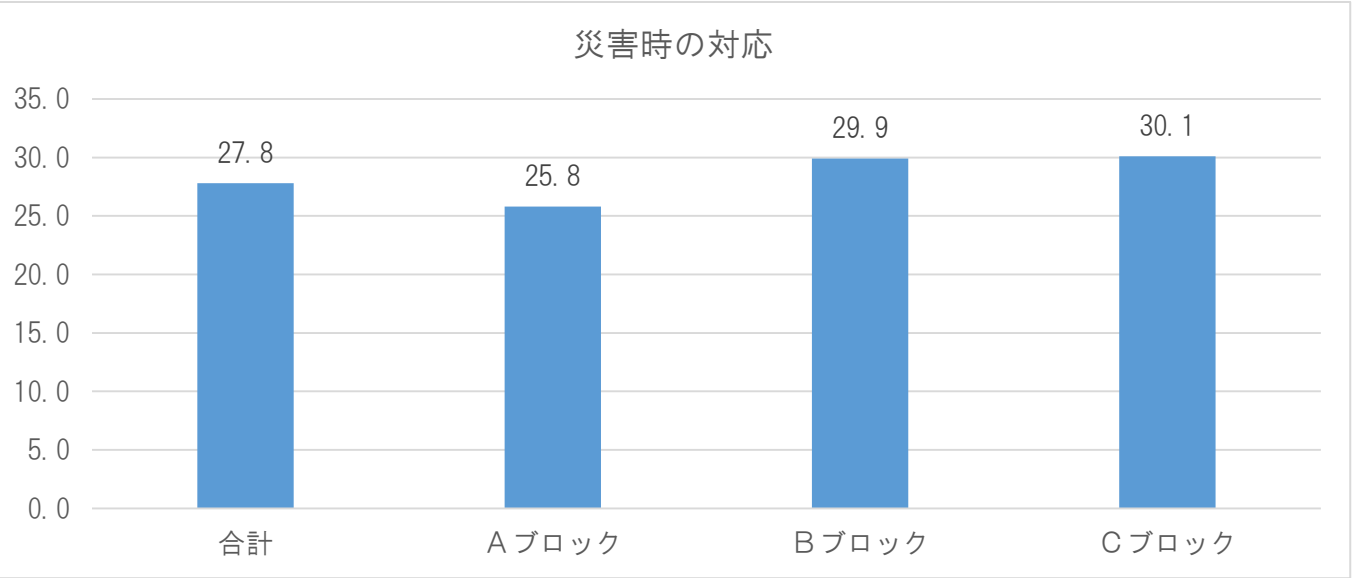
20. 認知症高齢者の問題（徘徊〈ハイカイ〉、接し方など）（％）



2 1. 精神疾患(うつ病、リストカット、薬物、アルコール依存など) (%)

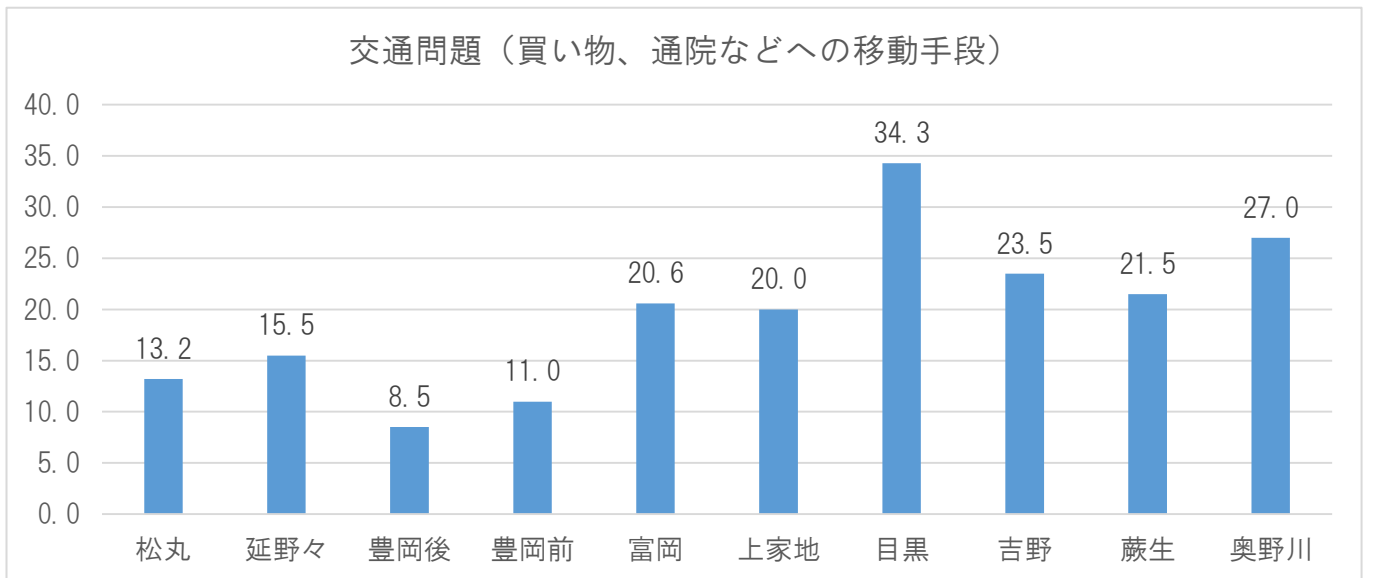
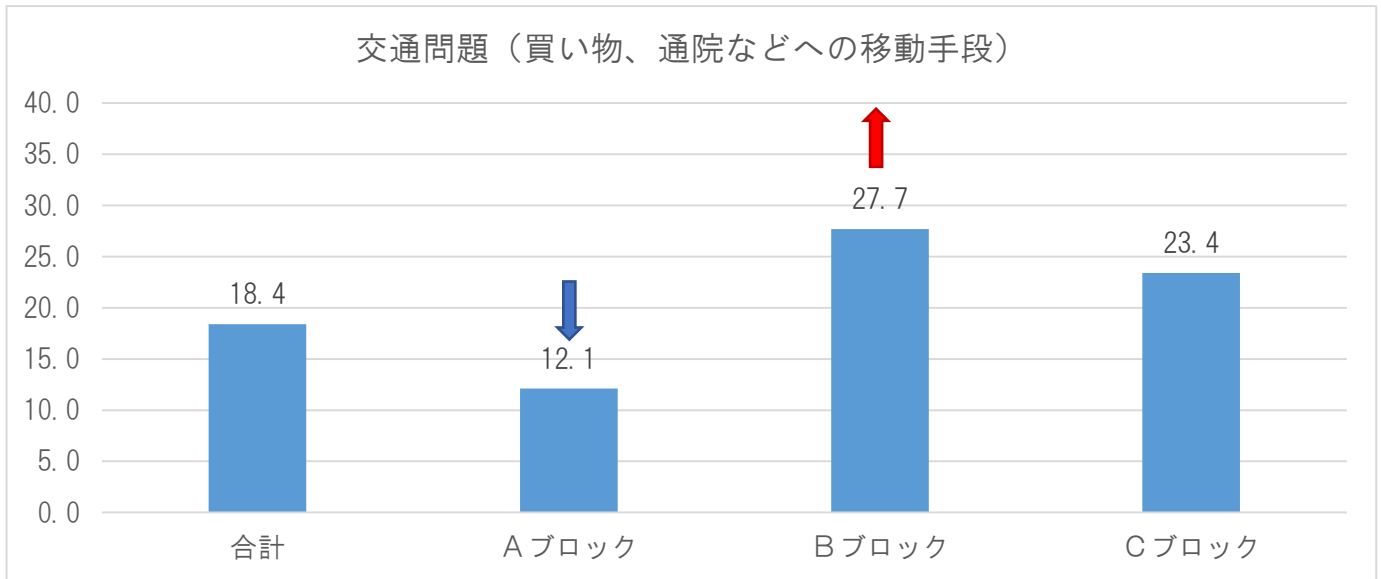


2 2 . 災害時の対応（％）

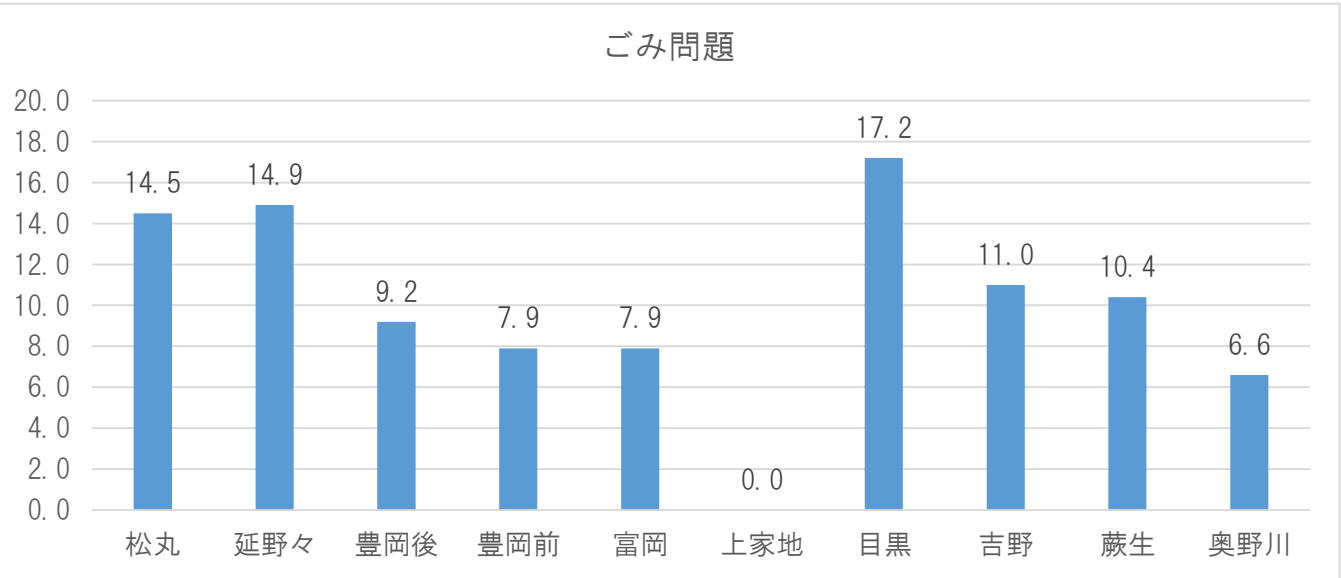
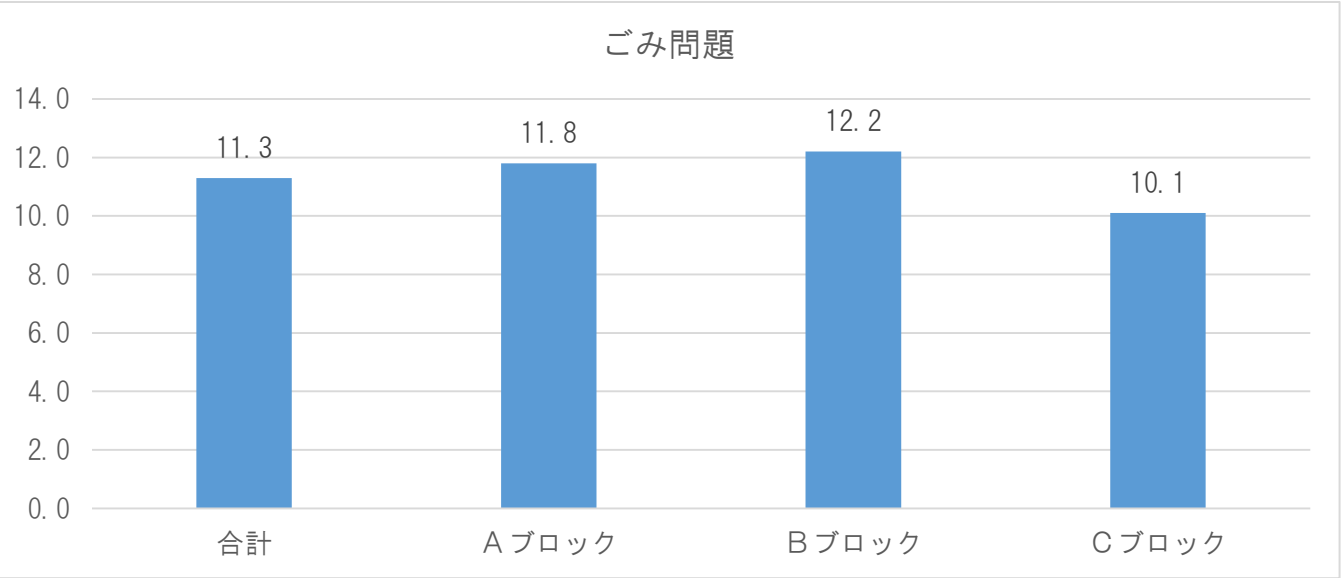


2.3. 交通問題（買い物、通院などへの移動手段）（％）

ブロックごとの比較では、BブロックはAブロックと比較して優位に高い（**p<.01）。



2 4. ごみ問題（％）



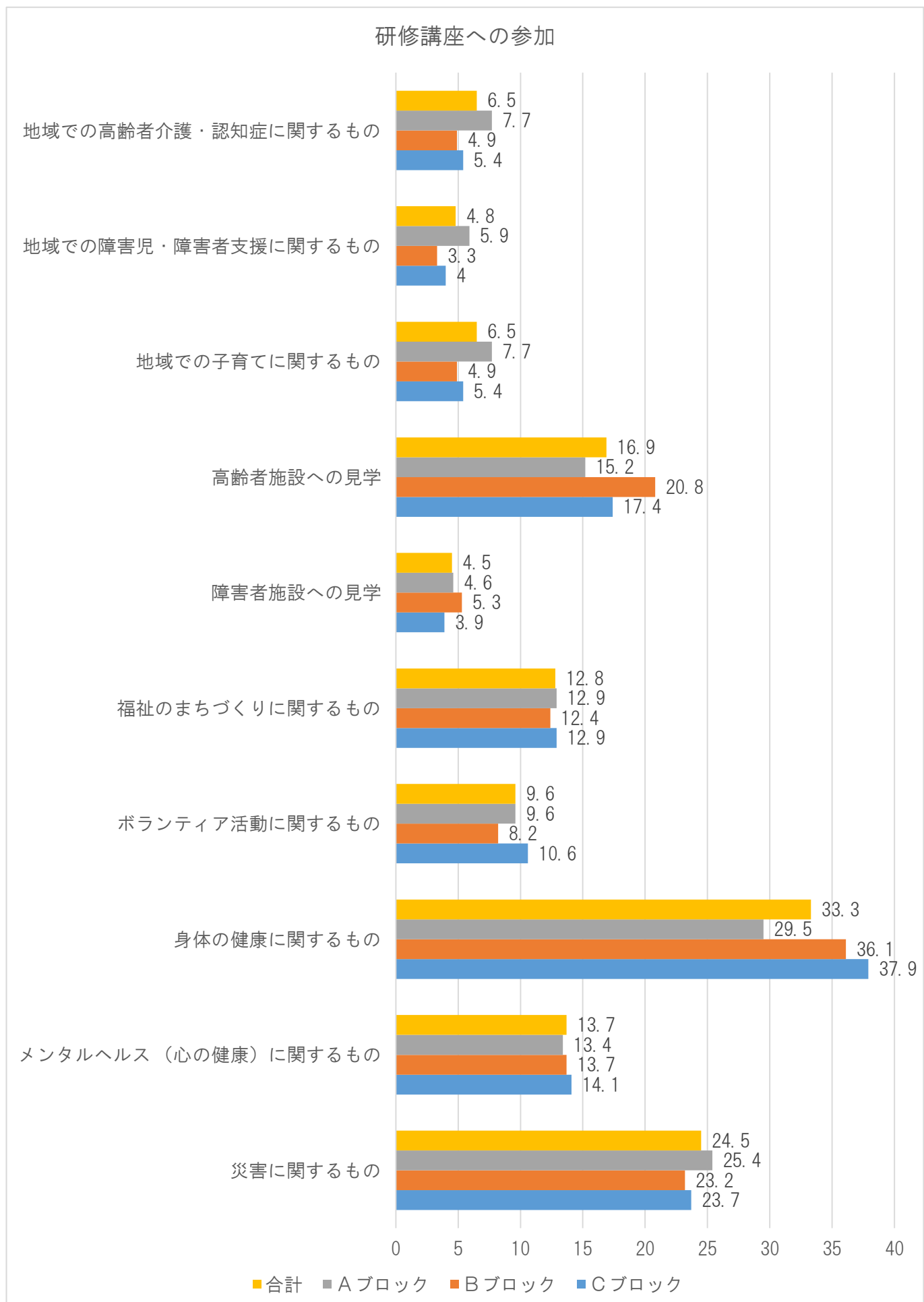
25. その他

その他として、下記の回答が得られた。

- ・ 自分の介護と老人ホーム入居問題
- ・ 高齢になると足腰が弱くなり年中ある行事（草刈、掃除等々多く）大変重荷になり気が参ります。役場等で考えて頂けたらうれしく思います
- ・ 自分達の老後
- ・ 生活保護よりも低い年金で介護保険が年々高くなるのは生活苦につながっている。あの人がなぜデイサービスに行かねばならないのかと思われる人が居る。介護保険の使い方をもう一度見直すべきではないか？出来るだけ公のお世話にならないようにと頑張っている老人もいる。このような人達のことも知ってほしい
- ・ マイナンバー制度
- ・ 田舎特有の閉鎖性と排他的気風が開かれた人間関係・信頼できる人間関係の疎外要因となっていないか。
- ・ 将来どちらかが死亡すると一人となる不安、子供は都会で働いている。
- ・ 後継者不足の加速に伴っての部落消滅の恐れがあるかもとの不安。
- ・ 役場から届きましたアンケートには書き忘れましたが、町では避難訓練云々は言われますが、その前に町内を調べて回り、公道添いに危険な建物や樹木等がある場合は、町として何等かの対応をしてもらいたいと思います。台風だ地震だと報じられるたび、大丈夫だろうかと思い、又学童道ではあるし安心して通学や生活ができるように協力してほしいと思います。
- ・ 機械、パソコン、器具等の使用の複雑さ
- ・ 高齢者の日常生活問題・相互助け合い
- ・ 全く地域へは期待しない！
- ・ コミュニケーションが苦手なので、参加ムリ
- ・ 重たい物の持ち出し、移動等
- ・ 農業後継ぎ、自身の負担
- ・ 昼夜をとわず石を投げたり、除草剤をかけたり、家の中に侵入してくるので困っている。
- ・ 高齢者が多くなるのが、大変だと思う。
- ・ 一人暮らしの不安
- ・ 仕事
- ・ 生活道路の問題
- ・ 現在は主人に買物、通院等に連れて行ってもらっているが、主人ができなくなったら困る。
- ・ 戦争と平和
- ・ 住環境の整備、地域（地区）格差
- ・ 何のサギに合う事もなきに限る負けません。こう云う類の誘い色々があっても絶対に私の場合は無しで私は意志は強い。
- ・ 障害者の方の福祉の様で、元気な人のあつまりとかがない様で淋しいです。

【研修講座への参加意欲】

「社会福祉に関する研修や講座のうち参加したいと思うもの」

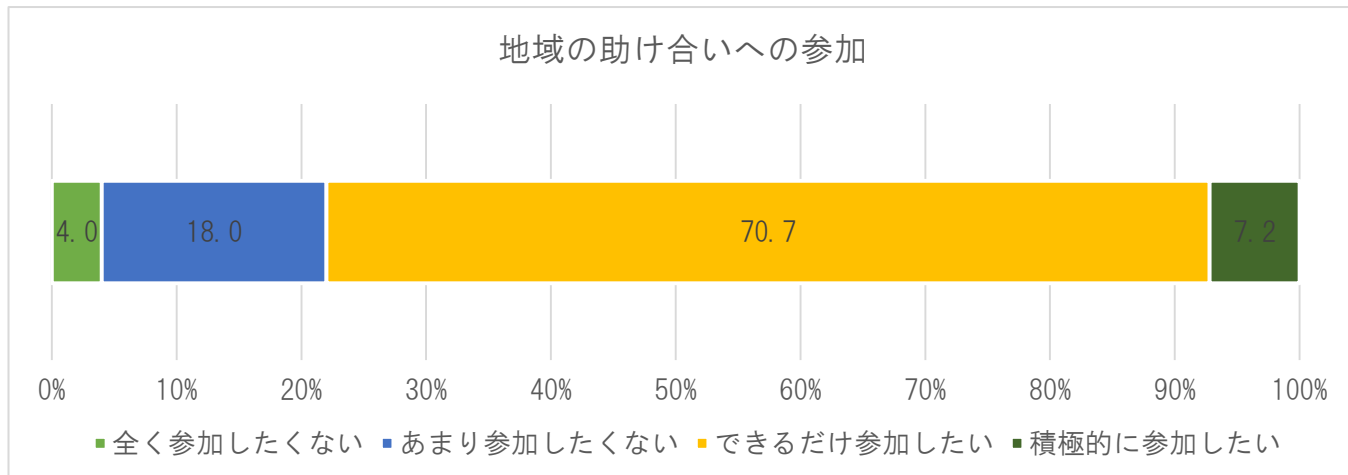


【地域の助け合い】

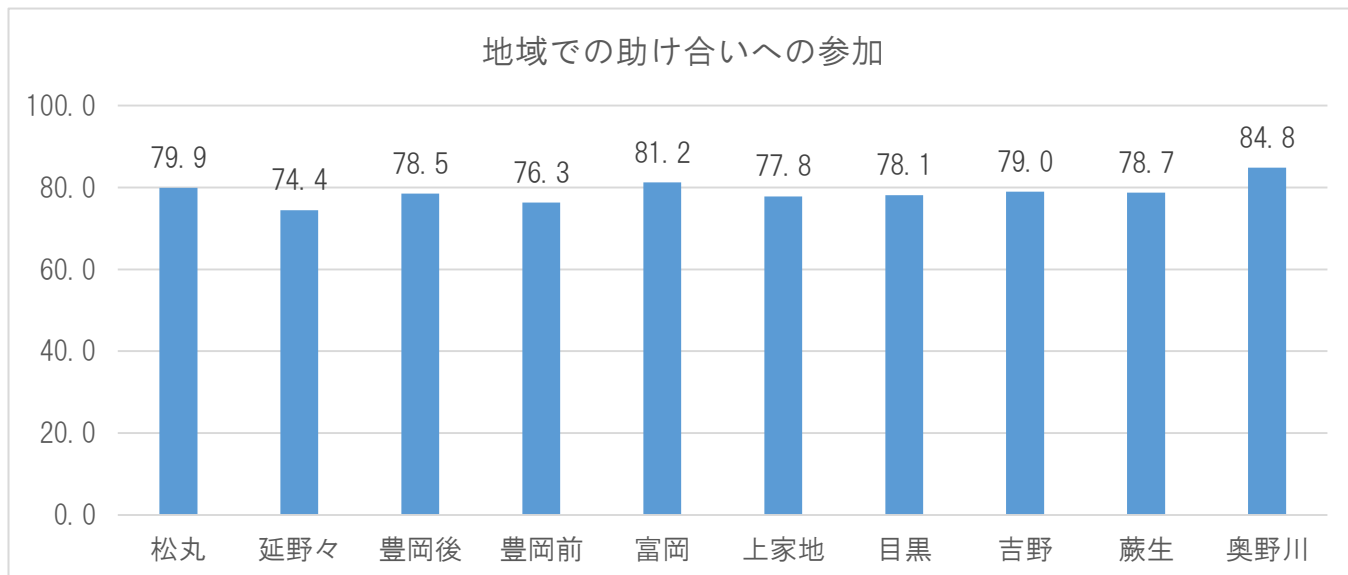
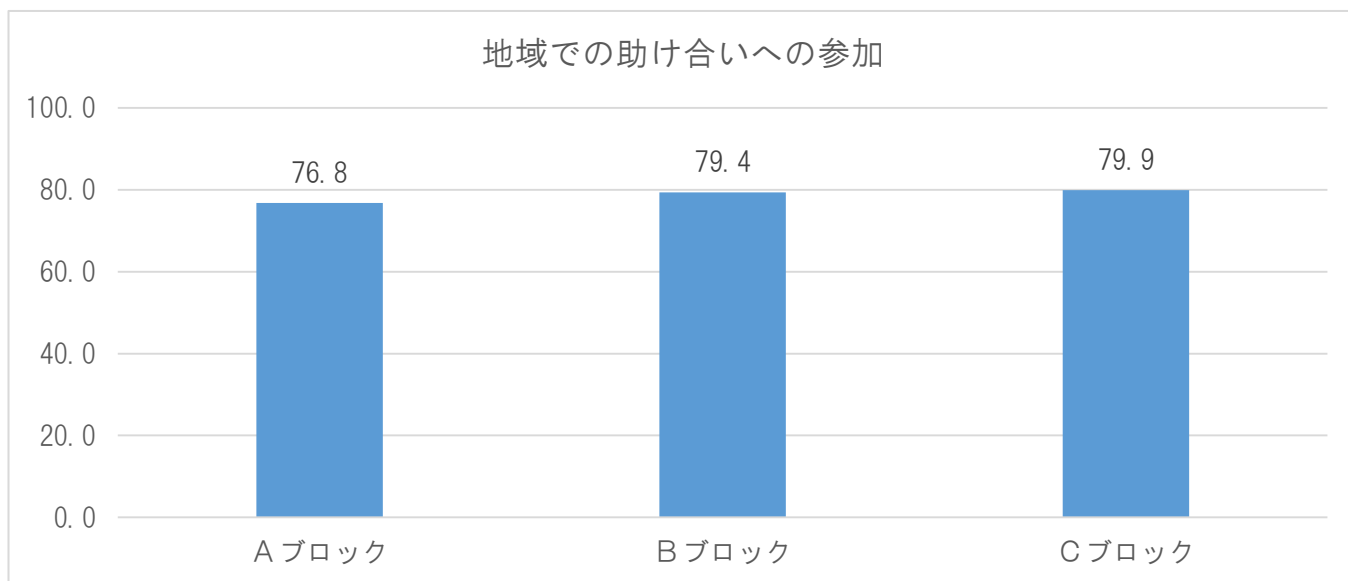
1. 地域の助け合いへの参加

「あなたは、地域の方が困っている場合、困っている方への手助けや助け合いの活動に参加したいと思いますか。」

「積極的に参加したい」が7.2%、「できるだけ参加したい」が70.7%と8割は参加の意思がある。

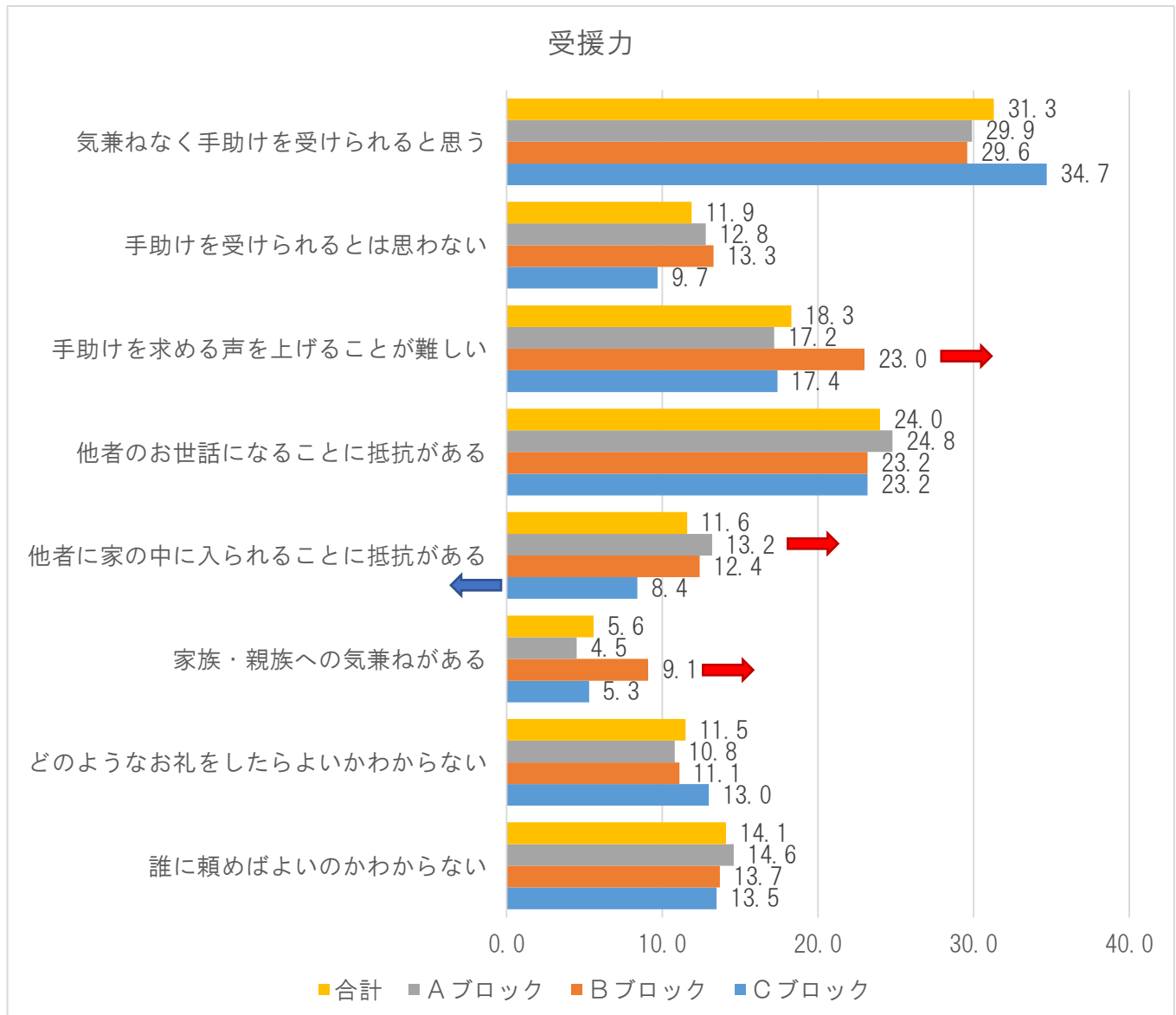


次に「積極的に参加したい」、「できるだけ参加したい」=1、「あまり参加したくない」、「全く参加したくない」=0とし、地区ごとの割合を算出した。

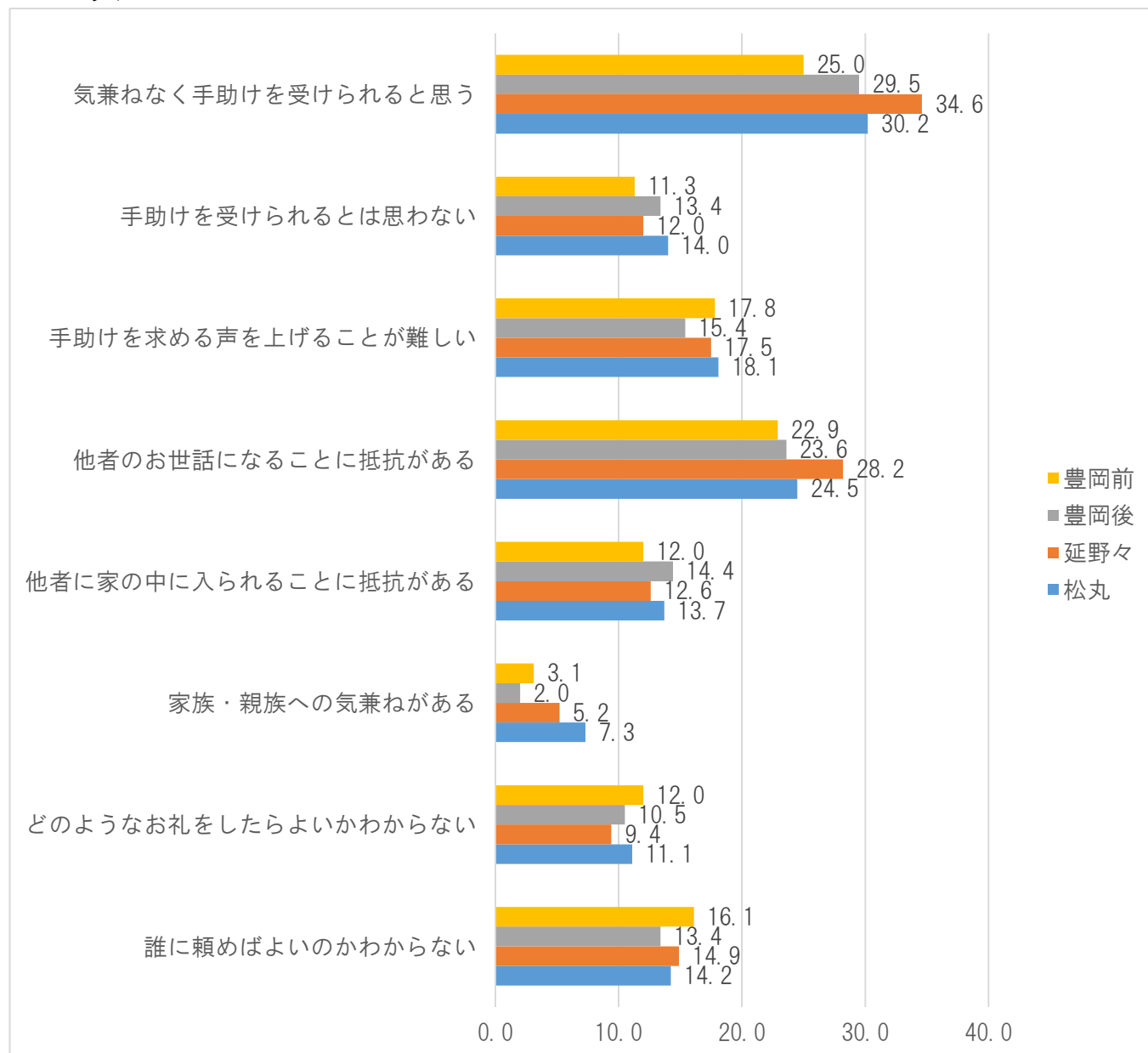


2. 地域に助けられること

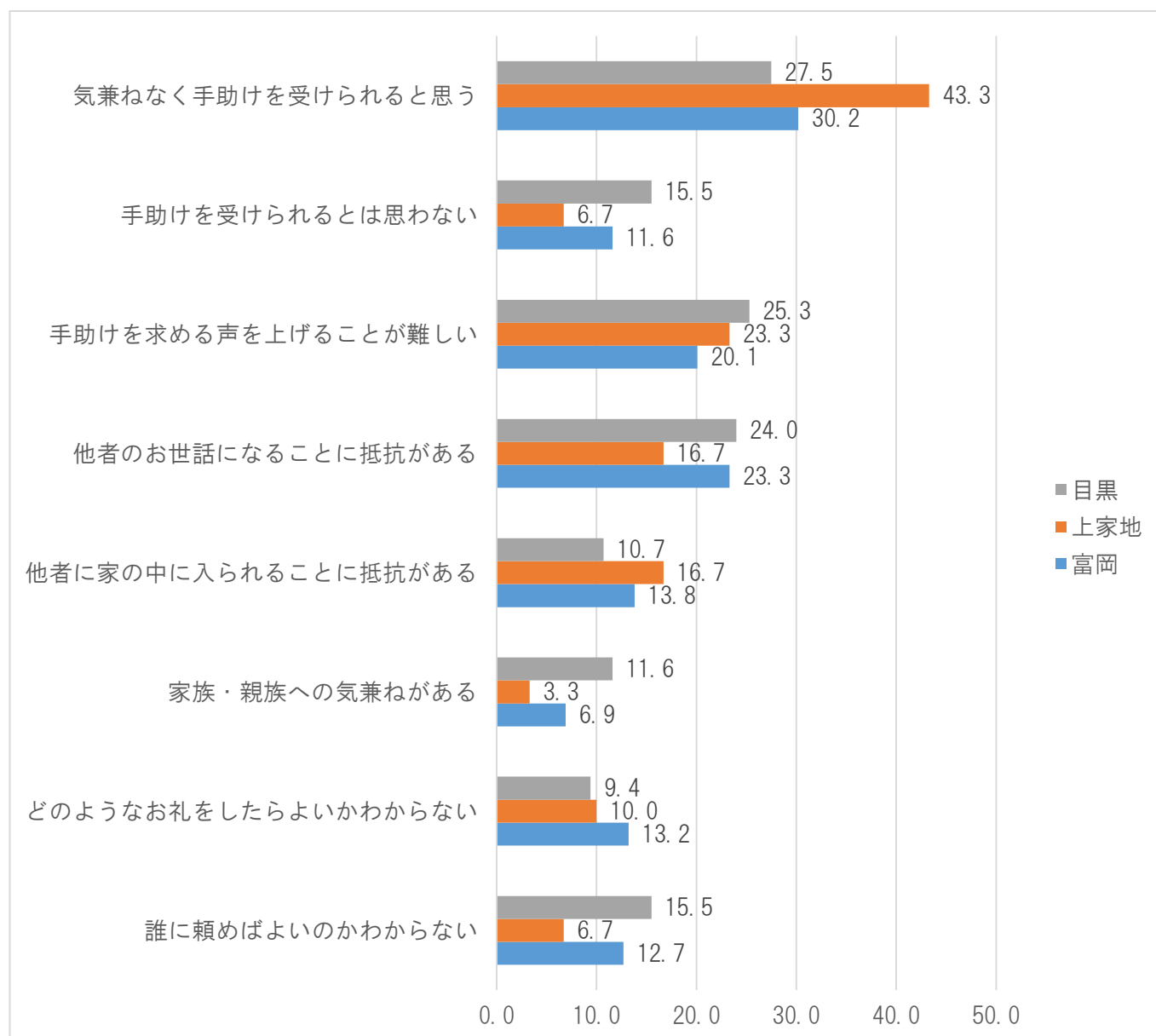
「あたは、ご自身やご家族が困った場合、地域の方から手助けを受けることについてどのようにお考えですか。」



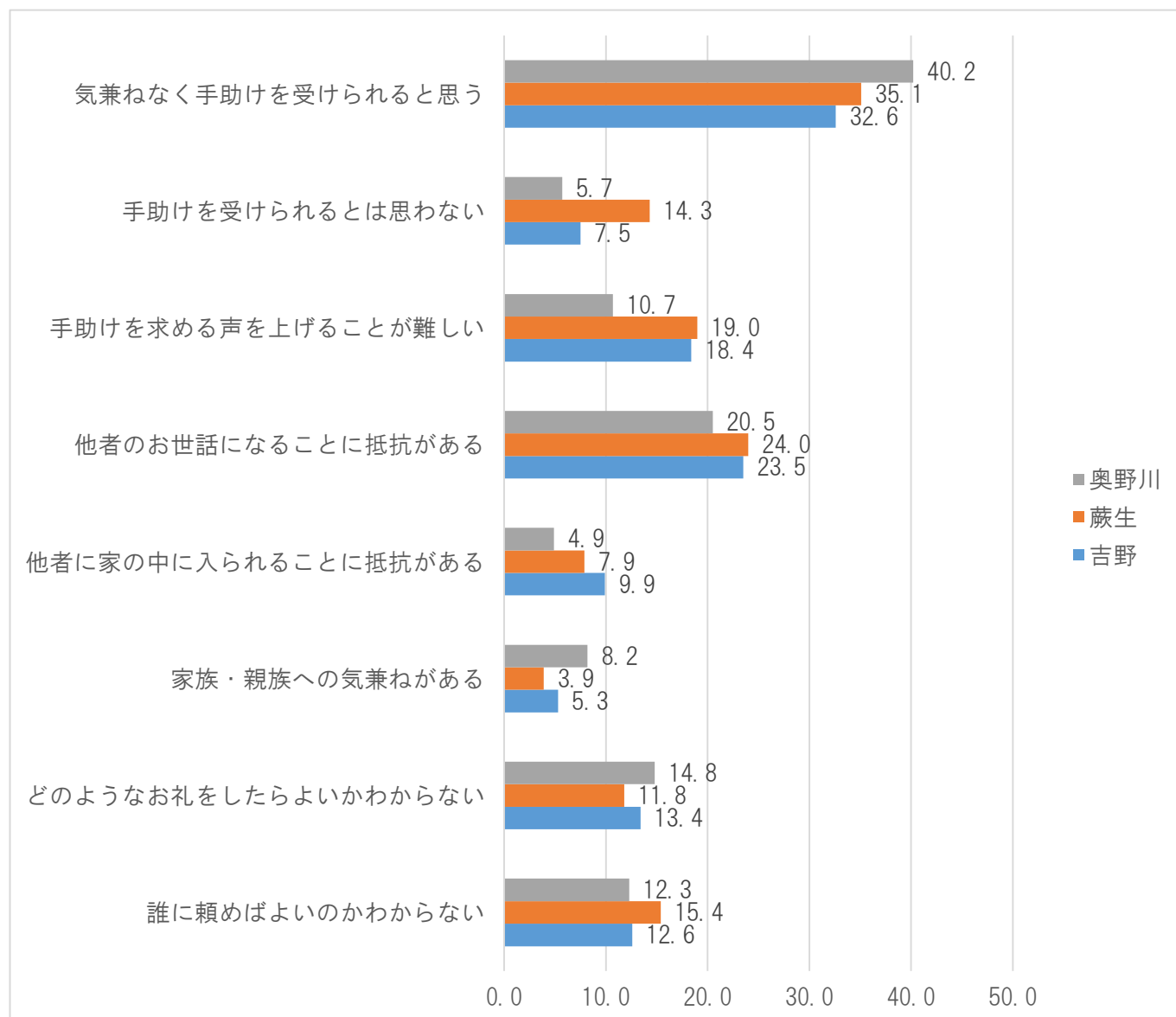
Aブロック



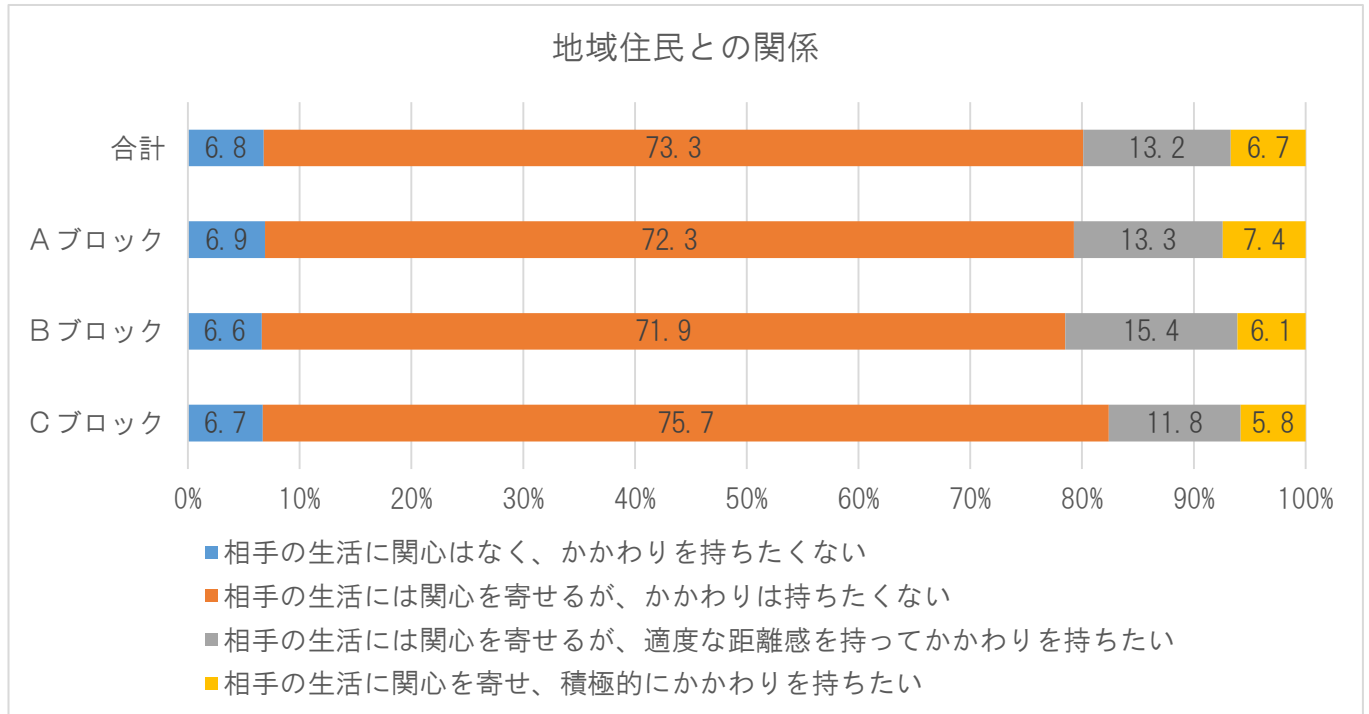
Bブロック



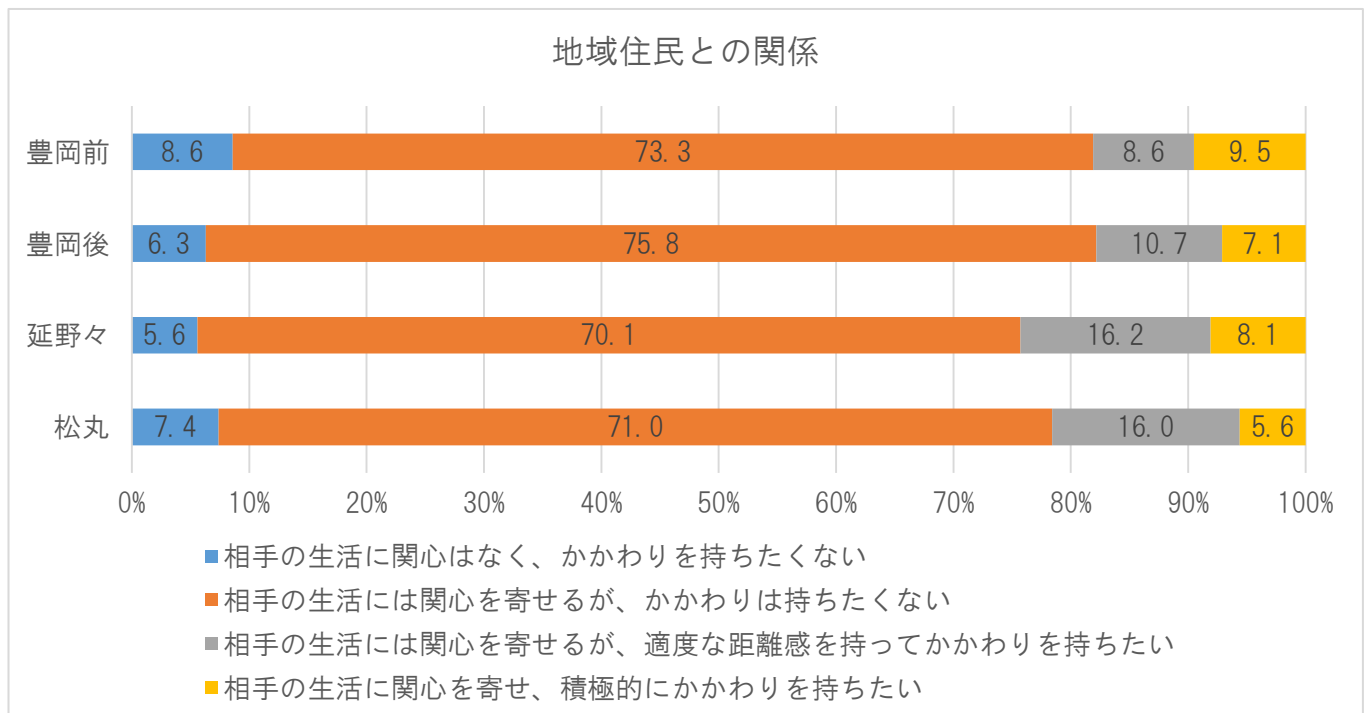
Cブロック



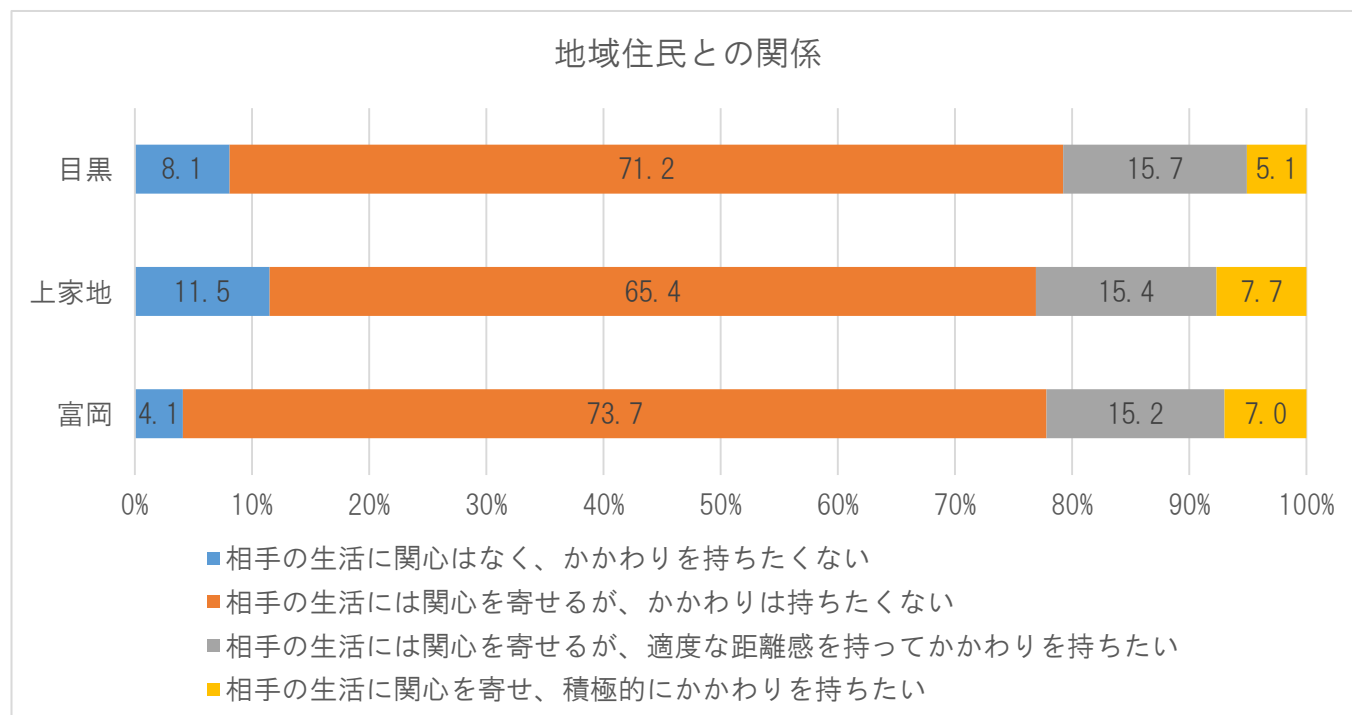
3. 地域住民との関係



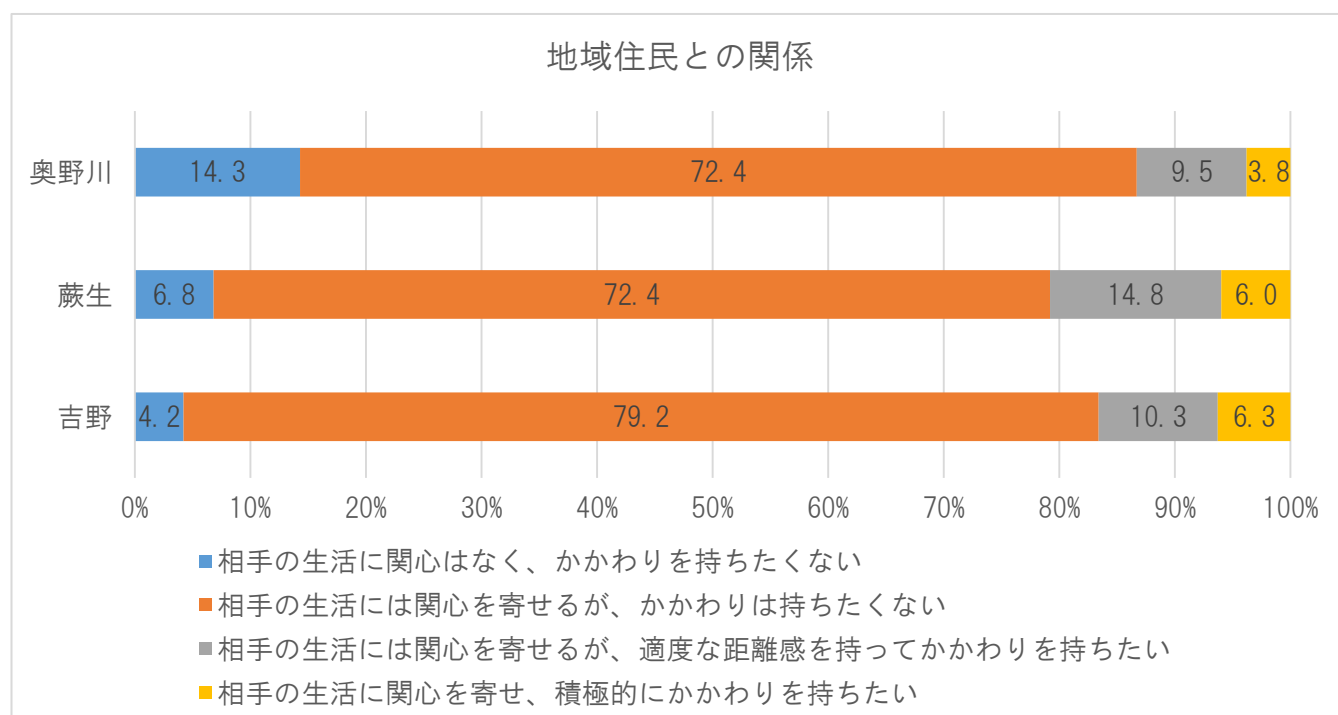
Aブロック



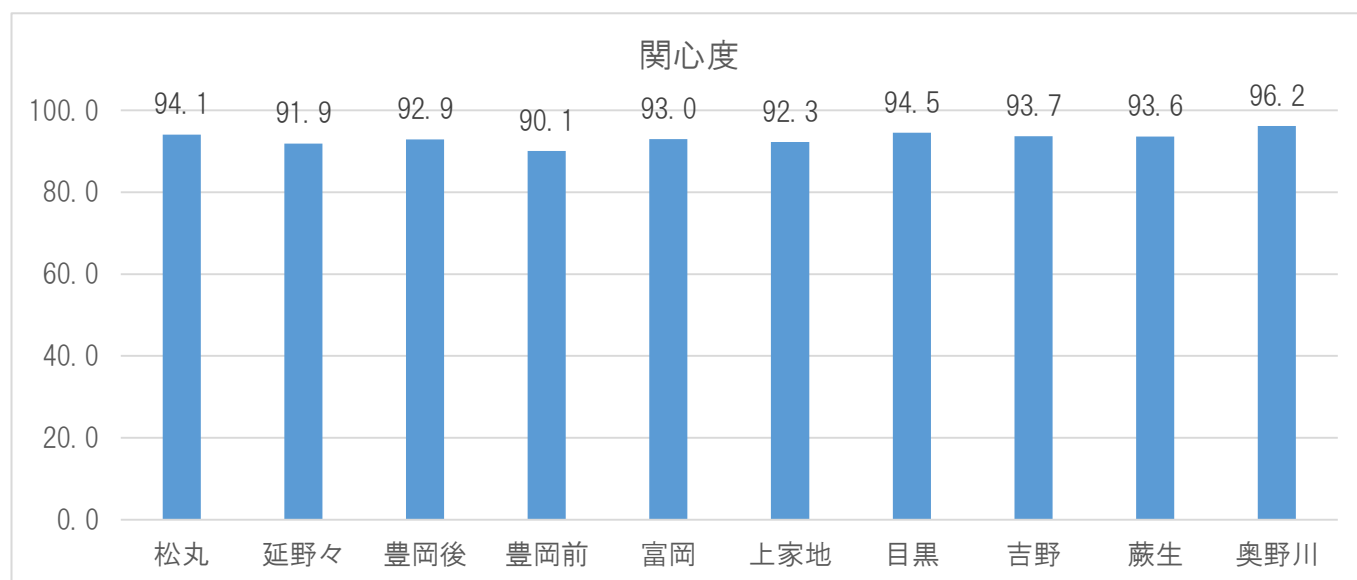
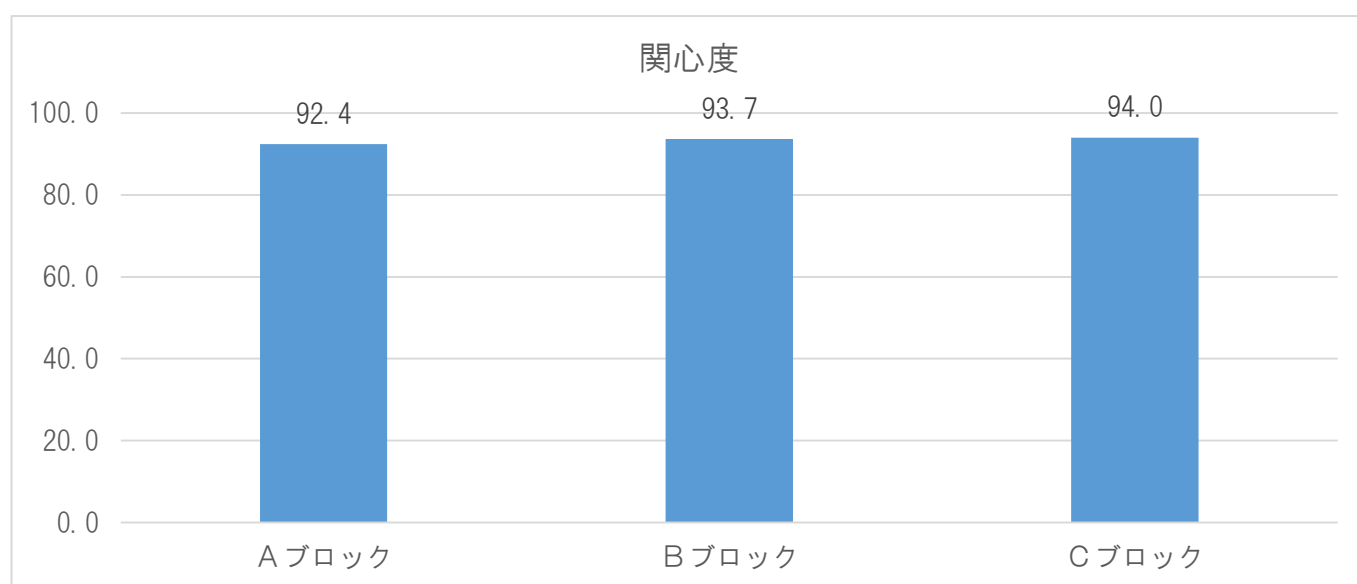
Bブロック



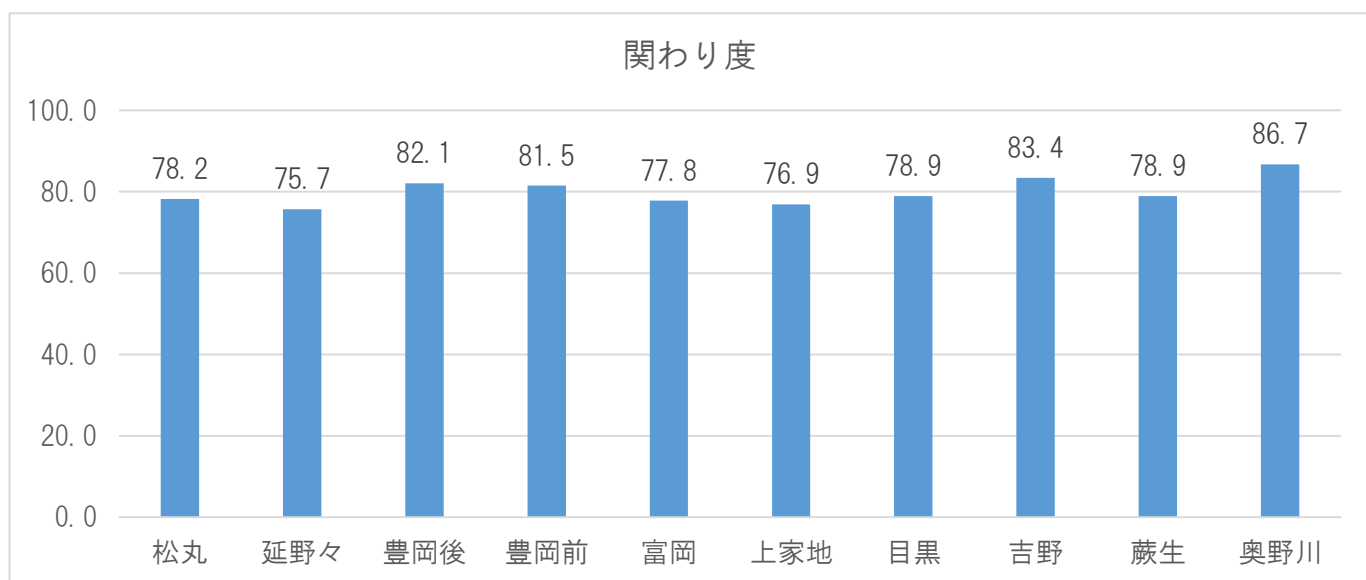
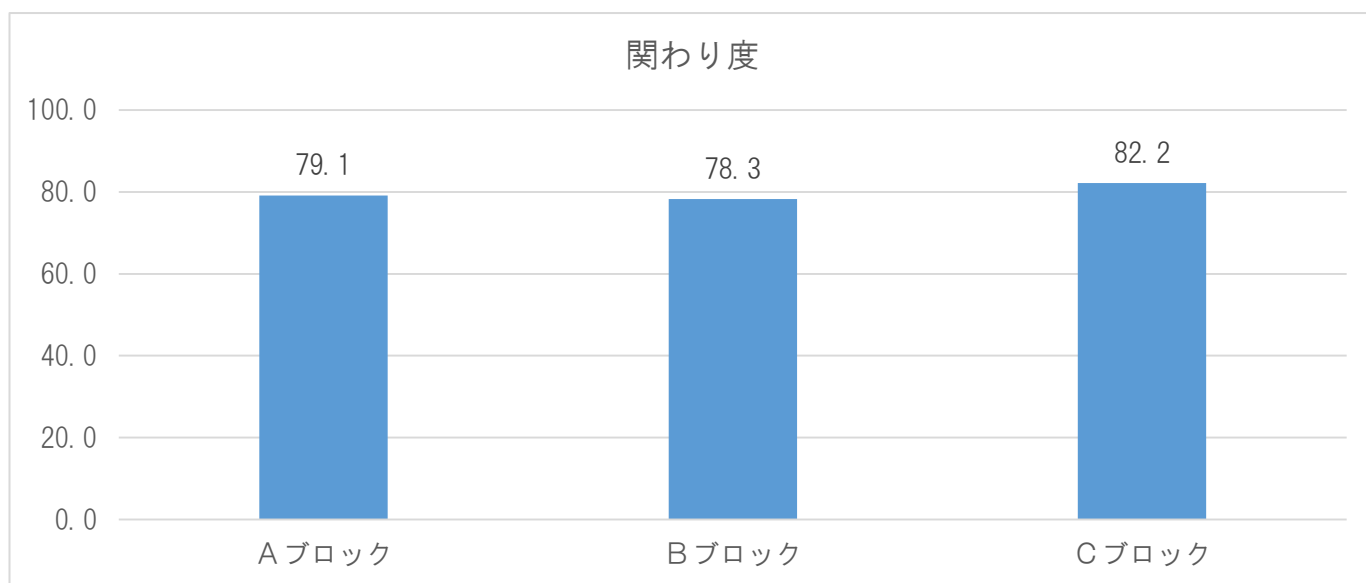
Cブロック



次に、「相手の生活に関心を寄せ、積極的にかかわりを持ちたい」、「相手の生活には関心を寄せるが、適度な距離感を持ってかかわりを持ちたい」「相手の生活には関心を寄せるが、かかわりは持ちたくない」＝1、「相手の生活に関心はなく、かかわりを持ちたくない」＝0として、関心度の割合を算出した。



次に、「相手の生活に関心を寄せ、積極的にかかわりを持ちたい」、「相手の生活には関心を寄せるが、適度な距離感を持ってかかわりを持ちたい」＝1 「相手の生活には関心を寄せるが、かかわりは持ちたくない」、「相手の生活に関心はなく、かかわりを持ちたくない」＝0として、関わり度の割合を算出した。



その他ご意見

- ・ よくしていただいております。
- ・ 福祉に対する関心はあるが高齢のため体調の都合上協力できず失礼している。今後共よろしく願います
- ・ いろいろと参加したいが、今の所、体の調子が悪いのでなにもできません
- ・ 今後いますんでいる場所でコミュニケーションを取り、気軽に何でも話し合える地域を作っていきたい。そう手伝いを行政社会福祉協議会が手助けしてほしい。自分たちの地域は自分たち造れる人間関係をどうすればよいか、地域全体でわかり合える場を作してほしい
- ・ 先日蕨生集会所で福祉の方が見えて第 1 回のお話をききました。とても感じのよい女の人達、お話が親しみやすい方で感心しました。今後 2 回目ぜひ来て下さい。楽しみに待ってます。
- ・ 辺地の不便な交通手段が一番心配（老後を考えた時）
- ・ 災害時停電すれば TV は映らなくなる、そのときの情報源は携帯ラジオだが、当地方はラジオは入らない。是非中継局を設置してもらいたい。
- ・ 社会福祉協議会の仕事の町民へのアピール（何をしているのか見えない）ボランティア活動支援に力を出してほしい。
- ・ 小さい頃から、松野町に住んでいます。松野町は大好きですが、働く場所が少なすぎて、町外へ出るしかなくなります。その結果、若い人が減り、高齢者が多いと思います。人口も同じことが言えると思います。全てがそうではないですが、もっと活気ある町にするためには、若い人を増やして、福祉面はもちろん、他の面でも活気ある町にしていければいいと思います。
- ・ 社協が年数回の寄付、募金を実施しているが、民間であれば担当者が集めに来るが、わざわざ出向いて持参しなければならないのはどうかと思う。
- ・ 今は元気で生活ができていますが、歩けなくなったり、車ででかける事が、できなくなったり寝たきりにでもなった時の事を考えたりすると不安です。
- ・ 人口限界の松野町、老人世帯が増加する現状で、地域の福祉を支える重要な役割を果たすのは、社会福祉協議会です。行政と連携を図り、超高齢化社会を支援されたい。
- ・ 地域の人達とふれ合いの場をもち皆仲良く楽しい余生を送りたいです
- ・ 今のところ親の介護も終り自由に暮らしていますので意見はありませんが介護をしているときヘルパーさんには大変お世話になりました。助かりました
- ・ 貧困家庭、弱者と言われる方々に対して慈善的配慮が大切と思う
- ・ 暦の上でも、年に一度の敬老会が折角求められているにも係らず松野の場合は、当日集まるは祝年のかたのみで、他の者はみなさんと逢う機会もなく、お体裁は大変よろしので何かにつけても満足してはいますが、生かすな殺すな様なひがみが高齢者は考へます。フレアイの場を沢山作って思い遣りがほしいですね。
- ・ 独居老人の為社協ヘルパーさん、保険課診療所と大変お世話になっています。やはり介護費医療費等、心配です。これからもよろしくお願いします。
- ・ まだ居住（転入）して間がないので良くわかりません。
- ・ 隣近所の関係が薄れつつあると感じている。
- ・ アンケートを行うのは良いのかもしれませんが、個人別に封筒を使う必要はないと思います。世帯主あてで同居分も送るべき。返信用の封筒も世帯で 1 つで良いはず。全て税金で行っているアンケートならば、もっとコストを考えるべきなのでは。税金を使っていないなら、かまいませんが、社会福祉協議会自体、税金でまかっていますよね。少し考えればわかる事だとは思いますが、町をよりよくと考えているなら、このアンケートにかかった費用を町民に使ってほしいです。
- ・ 福祉の前に人と人との本当のかかわりをしっかりもった方がいい。大人だからといって顔は笑っていたりするが裏でこそこそする人間が多い。松野町は多いと思う。
- ・ 緊急な対応にもう少し柔軟性を望む。
- ・ 町や他の社協、他の福祉施設との人事交流はいかが！
- ・ 「福祉のまちづくり」に対する町民への情報発信活動の取り組み
- ・ アンケート用紙が 3 冊のきれいな封筒に入っていましたが、封筒がとてももったいないと思いました。
- ・ 通院がちなので、1 割、2 割負担ですけど、あとの分を町内に迷惑をかけていると思うと心苦しいです。

- ・健康でおられる方の運動の場(卓球など)をもう少し広めて頂くと楽しみ方も変わると思うのですが…どうでしょうか？
- ・社会福祉の仕事に平等の対応が出来る。利益を上げる事に気づかいがいない。あくまでも公的な立場で活動出来る。
- ・介護費用が膨らむ中、ヘルパー訪問に疑問を持つ。それは家族がおりながらもヘルパーが訪問している。介護者の負担を考えてはわかりますが、家族で見ると言う意識を持ってもらうのも大事ではないでしょうか！
- ・何をしているのか、業務内容が良く分からない。
- ・このようなアンケートを取って頂く事が、お互いの為に成ることだと思います。
- ・以前は役場より保健課の方、又は社協の方だったでしょうか、家庭訪問をして下さり、私の母はとても喜んでその時は生き生きとしており、私も大変ありがたいと思っておりました。○現在私は母と同じ年になったけれど、昔の様に「どうですか、病院へ行っていますか」と一言声かけしていただければ(せめて一年に一度でいい)ありがたいと思っています。○社協の方も毎日熱心に仕事をされて、現在の様に若者が少なく高齢者が増え、本当に大変な毎日であろうと、そのおかげで生活させてもらっている事を思うと、感謝の気持ちで一ぱいです。どうぞ、皆様お体に気をつけられて「一声かけて下さい」それが何よりありがたいと思います。○集会所へ行ける私は(今のところ)まだいいと思うが、現在行きたくても行けない方がいらっしやる事を私達は心に止め、そんな人にどう接したらよいか考えるべき時代が来ている事を理解しておきたいと思います。
- ・これからは独居老人寝たきり重病者の様子を見る定期的な家庭訪問が必要だと考えます。
- ・一般の人たちに、社協では何を行っているのか不透明である。
- ・まだ身近に事例がない為、何ともいえません
- ・最近施設での高齢者に対する虐待がテレビなどでよく見ます。それも30代の男性で、こういう方は、リストランなんかで、仕事がなく、仕方なく、介護職についたように思います。施設は資格がない方でも仕事につけるみたいで、ちゃんと研修や勉強していたら介護がどんな内容なのかは、少しは理解できたのでは。あのテレビの画像を見て、心が痛みました。問22の答えになってないかもしれないかもしれませんが、すみません。
- ・まだ福祉協議会がどのようなことをしているのか、理解できていません。
- ・まち作りは、人づくりとゆわれますが、特に福祉関係には、人づくりが大切かと思えます。職員が少ないなか、福祉関係の仕事にたずさわる方は、大変な仕事と思いますが、これからますます高齢者社会がすすみ、高齢者にとっては、不安です。どうか安心して暮らせる福祉計画をお願いします。現在の松野町社会福祉協議会の職員の方は、非常に各面に対応がやさしく心のこもった対応で町民は満足していると思います。これからも福祉計画と職員教育を引き続きよろしくお願いします。計画内容については専門家をお願いします。
- ・だれもが安心して暮らせる、ひとにやさしい福祉のまちづくりに期待しています
- ・保険センターの職員さんが毎月一度話に来て頂く事は本当に嬉しく感謝しています。部落では、ナデシコクラブを月1回して戴いていますが福祉の職員さんも忙しいのに顔を出して下さいありがたいと思っています。
- ・一番小さな町ではあり町政に対しては多少不満もありますが福祉協議会においてはいろんな事、行きとどいた気くばりなど見受けられ高齢の私達老後を安心して暮らせる思いがして居ります
- ・独居家庭高齢者家庭の訪問、聞き取り、協議会の内容の周知がほしい
- ・特にないですが、がんばって下さい。
- ・社会福祉という物の認知度が低い。
- ・ご苦労さまです。今後もよろしくお願いします。
- ・社会福祉協議会の職員の方々は、町民のために、よく、面倒を見ていただいている。(2)地区の民生児童委員の活動が少ない様に感じる。
- ・近所の「5人組」と云う言葉を聞いたことがあります。何があっても助け合う、近くの仲間作りを見なおそう！
- ・香典返し一部寄付金の使途の明確化
- ・配食活動の見直し(メリットとデメリット)(やめる勇気・続ける勇気)

- ・ 元気な老人を遊ばせないくふう（生きがい、社会貢献）・集いの場（サロン・音楽・悩み等）笑顔が生まれる場の設定（各地域ごと）（町全体で）
- ・ 小中学校との交流の場の設定（児童・生徒・教員）・社会福祉協議会の「明るいニュース」発信（アピール）（地域へ、人へ、…）※社会福祉の充実は松野町民の幸福度の度合いとイコール。がんばって。
- ・ 松野町社協のイベント参加しているので良、自分は参加しない今の所。将来はいろいろお世話になると思うのでよろしくお願いします。
- ・ 日頃は私達高齢者のために何かと心を配って頂きとてもありがたく感謝の気持ちでいっぱいです。今後も色々御迷惑をかけるとは思いますがどうかよろしくお願い致します。
- ・ 老人の家庭が多い中、食事とか買い物など日常的な手助けを必要としている人が多いと思うのですが、お金の事などで助けを求める事が出来ないと考えておられる人が多いと思うので、何かいい方法はないかなと思います。
- ・ 自分が出来る事があれば他人にもお手伝いしたいので、自分が出来ない事を助けていただきたいので、お手伝い券とか発行して、共同で無償で助け合いが出来たらいいなあと思います。
- ・ 全てにノーコメント。人は人我は我、アンケートくだらないと思う。
- ・ 単身生活者（独居老人）に、食事の提供を願いたい（週/1回位） 夜間の通行を細かく観て・・・外灯を充実して下さい。
- ・ 障害を持っている人が知りたいであろう情報を当事者に分かりやすいように流して欲しい。
- ・ 感謝致して居ます。ありがとうございます。
- ・ 小数のスタッフで頑張っています、ありがとう
- ・ 大変に活やくされている事でしょうが、具体的にどの様なお仕事をされているかはあまり分かりません。
- ・ 自分より遠い所のように思う（所）
- ・ 貧富の差が激しい。・ある時期から、生活があまりにも豊かになっている所・生活保護を受けている人の生活状況（現状）が本当に把握できているのかとただけです。
- ・ 今までどおりで良いと思います
- ・ 大変な仕事だな…と思っておりますが、心と思いやりが一番だといろいろ皆んなで感謝しています。
- ・ 問 20 ですがその場その時の状況が浮んでどれにも決めにくいです。
- ・ これから先、子供達が帰ってきて、子育てが安心してやっていける、活気のある町になってもらいたい。人とのつながりが、昔と比べると遠くなってきているのでコミュニケーションが持てるような、何かきっかけをつくってもらいたい。
- ・ 自分自身が高齢になりいずれお世話になると思っています。よろしくお願いします。
- ・ 福祉協議会が有るから心つよいです
- ・ アンケート用紙や封筒代がもったいない。住民 1 人ひとりに用紙や封筒を用意するのにいくらかかったのか。アンケートをとるのはいいが、税金のムダづかいだと思う人もいるのではないだろうか。
- ・ 高齢者対象の健康体操は大賛成です。医療費削減にもつながり大変喜ばしい事です。しかし、交通手段の難しい人にとっては参加したくてもあきらめるしかないのではと。送迎していただければ、もっと参加者も増えるのではないのでしょうか。
- ・ 人口が少ないため事業も成り立つのが難しいと思う。介護サービスや障害者も選択肢が少ない。自分が介護を受ける立場になった時、受けることができるのか不安があります。健康に注意していきたいです。
- ・ ヘルパーの訪問がバタバタ作業で落ち着けない。時にはユツタリ出来るベテランヘルパーに会いたいです。
- ・ 介護施設で働いてる職に対して、手あてをよくするとか、ストレスをはっさんでできる場所の提供など。訪問介護に対しての環境を良くするなど。
- ・ 松野町社会福祉協議会にたよってます。おねがいします。
- ・ 毎年社協に寄付をしますが、何に使われているのかわからない。社協の仕事内容がよくわからない。
- ・ 特に期待はしていない。
- ・ 中味が余りよくわからない仕事だと思います。行く事もなくただ紙の上だけで・・・
- ・ これまでは何とか一人で頑張ってきましたが、もしもの場合はお願い致します。これから書くことは松野町のアンケートにも書いておきました、目を通して下されば……。高齢化が進み町づくりどころではない状態。田畑は隅々から荒れ、猿や猪の遊び場になっているところを見かけます。松野町では平成 19 年老人

クラブが立ち上り、シルバー人材センターを発足。軌道に乗ったのも束の間、新しくなった町長や社協の協力が得られなくなり取りやめにせざるを得なかったと聞いております。当時仕事を頼んだ人達はああいいう会を作って助けてもらいたいと言う人があります。何かの折に考えてみてはどうでしょうか。

- ・ どの年代でも参加出来る活動で、地域にどんな人が住んでいるのか知る事が出来るレクリエーションやスポーツがあれば良いと思う。
- ・ 老人が老人のお世話をする時代になり不安です。若い人が人のお世話をする気持ちがうすくなっているのも不安です。男女とも働く時代だからでしょうか。
- ・ もっと適度な情報の提供と、もっと適度なボランティアの依頼を、出来る限り参加したいと思います。
- ・ 個人的な意見ですが、率直に申し上げます。1 設問が個人の心情、思想、行動様式や生き様に深入りしているため回答が難しい。 1) 例えばこのような設問によりこのような結論が導き出せるなどの、内容的な事前の案内がない。2) 回収までの期間が短い。 3) いきなり問われて、はいこうですよと答えられる内容とは思わない。 4) 回答を得るためには周到なアプローチと、回答者の時間が必要だと思う。 2 本アンケートの仕組みと設問が細か過ぎて個人が特定されかねない。 1) 組単位で回収のため、回答者の対象範囲が極めて狭い。 2) 上記 1) に加えて設問 1, 2, 3, 4, 5, 8 により、個人が絞られる可能性が大きい。 3 地域の組織や構成員に守秘義務が確実に身についているか疑念が拭えない。 1) 回収したアンケートを誰がどのように取り扱うのか明確にしていきたい。 2) 内容の漏洩など不都合が発生した場合の責任の所在を明確にしていきたい。
- ・ ケアマネージャーの教育をしっかりして欲しい。
- ・ 普段、気にする機会が無いので、いざ家族が病気などになると、国や町の補助については無知です。役場から話しをする事が出来ないのであれば、ケアマネージャーさんの知識を増やして相談出来る状況をつくって下さい。
- ・ なにをしている関係の人だか、笑顔もない、役場の中と同じ感じがする、ケイサツの中！！参考、1 年 1 回アンケート、役場に居く事、一回だけでは、わからん？
- ・ もっと住みやすい松野町にして欲しい。なにかにつけて不便です。
- ・ 感謝しています
- ・ 好くやってもらっているので、格別なし
- ・ 社協の広報はいつも読ませてもらい行事等の催しがよくわかり、職員の皆様のご苦労がわかります。ヘルパーさん介護士さん達が近くに来られているのをみかけます。ヘルパーさん、介護士さんの派遣は、どんな段階の方のところこられているのか、時々広報の記事にのせてもらえると有りがたい。
- ・ 家族の者が大変お世話になり私共は本当に助かりました。これからも宜しくお願い致します。
- ・ 老人の健康の重きを助ける導き、体ソウ、月に 2 回程度やって戴きたい。
- ・ 適切な活動がなされている
- ・ ヘルパーさんに掃除に来て戴きお世話になっています。安心して居る事ができます。ありがとうございます。
- ・ 小さい組単位での話をしたり聞いたりして欲しい。介護、心の健康などの気兼ねなくありのままの話など。
- ・ 職員の努力に感謝しております。
- ・ 自分自身が身元引受人でない場合、お金などのぎゃくたいがあつたとしても、ケアマネをとおすことができない。今後どうすれば、そういう悩みを聞いてもらえるのか？ケアマネに言ったところで、動いてくれない場合どうするべきかわからないので、そういうところをどうにかしてほしい。
- ・ 寄付金等の使いみち皆んなでよく話し合っ使っていただきたい
- ・ 子供から老人まで福祉に関わってもらって心強く感じます。
- ・ 地域の助け合いについて自分の体が悪いので今のところ何もできないと思います。
- ・ 体が悪いのでどこにもいけません（研修会など）人の事を考える余裕もなく、自分の体を守るのが精一杯です。
- ・ 行政に地域福祉計画の早期策定を促し一体的な地域福祉の増進に寄与していただきたい。地域福祉のエキスパートとしての地位の確立!!（行政による財政負担制度の確立も必要）
- ・ 精神病についての取り組みを強化してほしい
- ・ 少子高齢化で世帯の小規模化が、ますます進み社協の重要性が更に大きくなると思います。そこで一層の支援体制を願いたい。

- ・ 近い将来お世話になると思いますがよろしくお願いします。
- ・ 台風、地震等の災害の時に助けてください。台風が一番怖いです。高齢で一人暮らしですから不安です。病気の時、不審者の時、ブザーを押したら助けに来て頂くようなしくみをほしいです。お願いします。
- ・ 自分の出来る範囲で参加させて頂きます。
- ・ 高齢者一人で生活していると、振込詐欺などの電話がかかり大変恐ろしい思いがいたします。
- ・ 民間の介護事業の乱立の中、大変だと思うが、社協の介護訪問事業が順調に推進できますよう祈っています。福祉事業に工費をあてることは、当然の特勢ではないか。社協への信頼の大きさは、比べられるものではないと思います。
- ・ ただの年寄相手の話し合って本当に苦しめる者など助けてくれない。ただの笑い話のたねにされるだけ、相談できない
- ・ この様なアンケートを実施してメリットは沢山ありますか。必要なお金は他に利用すること考えられませんか。
- ・ ということまでを福祉というのかがわかりませんが、出産や子育てのことも入るとするなら・・・松野町で出産される方は年間、数えられる程だと思うので、もう少し予算をとってほしいです。例えば、妊婦の歯科検診代など、多くの自治体は無料だと思います。
- ・ 老後施設に入りたい時国民年金者でも入居できる、料金の施設を望みます。
- ・ 介護はなるべくかからないようにしたいが、自分の年金でかけられる所がほしい
- ・ 桃源郷マラソンに福祉（車イス）によるマラソン大会をしてほしい
- ・ 活動されている内容がよく分かりません。もっと情報発信の必要が有ると思います。
- ・ 高齢化が進んでいるので、老人ホームがほしくなると思います。安くて入れるホームでないと入れないと思うのでとても不安です。
- ・ 相手に対して、義務的ではなく、心のこもった身体のケアにあたって欲しい。
- ・ ご苦労様です
- ・ 年取った町人に手を借りたい時、等お世話様になりたいと思っています。
- ・ 父母共に社協のスタッフの皆様には大変お世話になり感謝しております。ヘルパーさん達の笑顔、アドバイス等により何度もすくわれております。今後共、よろしくお願い致します。
- ・ 介護・介助面でも親しみやすい対応で良く頑張っておられると思います。ありがたいことです。
- ・ 「地域の助け合い」といっても、生産活動、環境整備、日常生活等具体的に問うていないので質問解答が難しい。
- ・ 今のところあまり考えたことないです
- ・ 事務的である
- ・ 協議会って何？何を協議しているのかわからない。社協の実態がわからない。
- ・ 地域の民生委員さんとの話し合い。一寸した事でよいので心のこもった言葉かけをして頂ければと思います。
- ・ 保育園の費用が日払い・半日単位とかになると嬉しい。週 2〜3 日利用したいが、一ヶ月の費用だと負担が大きい。
- ・ 特別なし。土日宇和島では休みが有りませんが、松野町では休みなので使いたくても社協を使えません。おどろいています。
- ・ 宇和島の社協は、土日ヘルパーが訪問してくれるそうだが、松野町は土日、祝日休みというのがおどろきました。同じ社協でも、仕事の内容や業務時間がちがうものなのでしょう。
- ・ 高齢になった時に住み慣れた地域でくらしができる事が大切だと思います。共同住宅、介護とが低所得者には問題が多いと思います。子供が居ても他の地域には行きたくないし、自立した生活ができることを目指したいと思います。それには、行政の施策をしっかりと作って下さい。
- ・ 葬儀の謝礼を受取りすぎるのではないかと、例えば学校公民館等を紹介するとか。職員の教育、あいさつもできない者もいる。役員の選考も疑問な事がある。
- ・ このアンケートの封筒がムダに大きくて勿体ないです。
- ・ 社会福祉協議会の職員の人たちは、親切丁寧に対応してくださり感謝しています。
- ・ 社会福祉協議会は心のよりどころではありません。
- ・ もう少し、住みやすい街にして下さい。過疎化をなくして下さい。
- ・ 高齢者は社会福祉協議会を一番の頼りとしていると思います。今後とも力になってくださる事をおねがい

致します。

- ・ヘルパーの研修、事務局の研修
- ・ソーシャルワーカーさんは、その家庭にあった対応をされているのかそれとも、福祉機関に考慮されているのか、疑問に思う。
- ・亡き母の介護の一切を助けてくれた福祉関係者に深く感謝している。皆様のご健康とますますのご活躍を祈念する。
- ・自分に出来る手助けは元気な間はしてあげられたらいいと思うけど、関わりかたがむずかしい。
- ・シルバーセンターに期待する
- ・松野社会福祉協議会の仕事内容が知らない人がいるので、松野町の住民に仕事内容を説明してもらえたら良いと思う。
- ・松野町社会福祉協議会があつてこそ現在の自分が元気で居られる思つて大変皆様にはお世話になって居ります。今後共よろしくお願い致します。
- ・集金に対しての領収書発行と会計報告をしっかりと明確に提示して下さい。今回の封筒は少しもったいない事だと思う。二重三重に多くないですか？もう少し考えてお金を使って下さい！
- ・集金に対する領収書の発行と会計報告を明確に提示して頂きますようお願いいたします。回答は無記名ですが封書はのりできちんと封をするようにうながすことが大切です。回収は近所の人が回収する事なので無記名でも意味がありません。
- ・目黒にこにこ会のメンバーとして頑張っていますが、ここ数年、他の自治体でその様なグループが出てこない事が残念に思う。困っているのは弱者・年寄りだけ元気な方はお助けマンであつて欲しい。
- ・職員の方が親切に口を聞いて下さり感謝して居ります。
- ・年を取って色々な所が痛くなり福祉の方でお世話にならなくなりましたどうぞその時はお頼み致します。
- ・小学校を合併してほしい。複式はかわいそうです。
- ・年老いて体力経済的社会的つながり（病院買い物）考えると福祉はどうなっているのかなあとと思います。安心とは思えないのがつらいです。
- ・お世話になっております。これからも良き、松野町の社会福祉の窓口として活躍されます事、願っております。
- ・豊前なでしこサロンに参加している一人です。サロンの場所を提案して下さいました、社会福祉協議会の指導者の方々に感謝致しております。月に一度の集まりとても楽しく待ちどおしい一日です。皆さんとても仲良く人数も多く、自慢に思っています。平均年齢も高く、何かと助け合い教わることも多く笑いでいっぱいの日々です。今後ともよろしくご指導頂きたく、又、サロンが続きますことを願っています。
- ・一般民衆とは直接感じるものではないが実際には一番大切な協議会と思う。ご活躍を期待する。
- ・近所の困った人（原因の人）をどうにかして下さい。何年も悪い状況が変わりません。
- ・かなり行きとどいた対応されていると思います。
- ・全国に先がけて犬猫殺処分0を達成して欲しいと思います。（避妊手術と動物を捨てない啓蒙活動そして地域猫（犬）の支援の三位一体を具現化すれば実現可能です。）
- ・いつもお世話になってお礼を申し上げたい。人口減少の中やるべきことは何か、増加する老人人口をどうするか、大変ですがよろしくご指導下さい。
- ・シルバーセンターの活動を考えて下さい。
- ・自分では何も感じてない様に思います。
- このアンケートは誰が書いたかわかるのではないですか。・アンケート結果は松野広報などで公表してほしい。
- ・社会福祉協議会に対する意見と言われましても、現在どのような活動をされているのかが漠然としか分かりませんので、活動内容を広報等で町民に分かりやすく知らせていただきたいです。
- ・すばらしい
- ・みなさん頑張って下さい
- ・出来る限り、この田舎で高齢者の方々の手助けを積極的にお手伝いしたい。
- ・高齢者の立場から一言、大変好くして貰つて感謝しております。今後共よろしく願います。
- ・義父が生前には社会福祉協議会の方にとてもお世話になりありがとうございました。とてもいい思い出話くださりうれしかったです。
- ・行動、活動をよく理解していないため回答しづらい。

- ・ 自分自身を含めて、身のまわりに介護を必要とする者が現時点ではないが、いざ介護する立場、される立場になった場合は、相当大変だと感じている。
- ・ 今、介護保険払っているのですが自分が介護を受けるようになった時本当に見てもらえるのですか、心配です。
- ・ とときどき高齢者が寄って楽しい娯楽で一時を過ごす事もいいと思います。
- ・ 一人暮らしなのでやがて福祉協議会のお世話にならなければいけないのですが始にどうゆう方法でできていいかわかりません。第一にここに連絡して下さいという事をおしえてほしいです。
- ・ 福祉は生活そのものでぜいいんに関わりがあるものだから、皆で協力し助け合いながら力を合わせ福祉の町作りを目指したい。それぞれ各人が少しずつ意識の改革をすることによりよりよい笑顔で暮らせる町の実現に連がると切に思う次第です。
- ・ 色々と災害が続き、家も流され、地震、津波、川の氾濫等々で住む家をなくしている人々に、この松野町の空き家にどんどん入ってもらって生活をしてもらいたいと思う。
- ・ 松野も高齢者が多い県下の小さい町です。福祉協議の皆さんよろしくお願いします。
- ・ なやめる人に寄り添って話を聞いてあげたい。町民すべてが職員（ヘルパーさん等）さんは誰にでも日頃から声をかけて頂き、又、こちらからも近所の方の悩みを伝えやすい方であってほしい。
- ・ 自分自身が高齢なので何時お世話にならなければ知れませんが。老人福祉の面では不勉強で何をどうしていいかわかりませんのでそうしたことのわかる場所や機会が持てたら、と常日頃思っています。
- ・ このアンケートの集計結果は、記入協力した全ての人に公表して下さい。
- ・ 松野町社会福祉協議会ご苦労様です。
- ・ 今まで社協についての関心がなかったのが現実です。お仕事の内容も分かりません民生委員さんも積極的に住民と交流がある様には思われません相談する様な事がなかったと言えるのかもわかりません私共に。
- ・ 車、免許がないと買い物通院が大変だと思う
- ・ 健康に関しての講演など行なってほしい。
- ・ このアンケートは何の役に立つのか？自己満足アンケートはいらない
- ・ 社協が日々行っている事が良くわからない。（組織や内容）もっと広く広報や PR をしてほしい（財源等も含め）
- ・ いろいろな行事等に参加したいが、交通手段がなくていけない。
- ・ 事務所の開放日を知せ、自由に出入して積極的に個人の意見を話せたら、様々な意見を聞くことが出来て（話すことが出来て）楽しい会話が出来そうです。
- ・ 理事会等、福祉の現場経験のある方を選ぶべきではないかと考える。
- ・ この内容のアンケートでどの程度松野町民の考えが理解できるのかこちらが聞きたい。はっきり言って税金のムダ使いだ！！
- ・ 超高齢社会に突入した今日、福祉施設に入所させて終わりという空気が広まっており、心ざびしい思いがする。在宅医療、在宅福祉への方向が見えて来たので喜ばしい。この方向をみんなで支援して、高齢者の幸せ実現へスクラムを組むべきと思います。在宅医療、在宅福祉を実現するためには大きな課題がありますので、一つ一つ掘り下げて実現へ努力して下さい。
- ・ 社会福祉協議会がどういうお仕事をされているのか、基本的なことがわかっていないので、意見できません。
- ・ 福祉は良い法だが実践できる方法、思いやりある心、思いやりある言葉、思いやりある行動。書類調整だけでは 40 兆円になる出費、赤字は防止できぬ。三思・三優、介護する人も患者も
- ・ 大変な仕事だと思っている。従事している人に感謝の思いがたつよい。もう少ししたいぐうを良くしてと思う
- ・ 近年は地域のつながりがうすれたように思う
- ・ ヘルパーについて 24 時間対応できるシステムづくり
- ・ もっと困った人を見つめてもらいたい
- ・ 松野町社会福祉協議会が、どのような活動をしているのかよくわからないので、意見など、ありません。
- ・ 高齢者も若者も住みよい町にしてほしい。
- ・ 車の運転を止めてから、買い物、病院（宇和島）に行くのに不便している。
- ・ 社協は用事があって行っても雰囲気が悪く行きにくい。社協会費はきちんと処理されているのかわかりにくい。身内が亡くなり寄付を持っていったが、どのようにつかわれているのかわかりにくい。

- ・ 1人暮らしの高齢者が、今後、増えると思うので、対策を考えてもらいたい。
- ・ 現在、福祉協議会の皆様の努力で福祉の町づくりが良い方向になっていると思います。若者が少なくなっている今、10年・20年後・・・が不安です。高齢者にも若者に負を残さないよう、若い方達が松野町に残って頂く町づくり、高齢者も大切だが松野町の将来を考え、若者にも目を向けてほしい。
- ・ 人は、みてみぬふり、助け合い etc ない所だと思った。なんてつめたい所だと思いました。近所のトラブル etc ノイローゼになりそうなくらいいやな面々たくさんあった。とってもいやなことがたくさんありました。困っていてもなんで助けをかせてくれない所だと思いました。くるしい思いたくさんしました。
- ・ 町内で困っている人を近くの人が気がついたら福祉の方に気がるに相談できる、又話を親切に聞いてくれる人をみんなが知るように気をつけてほしい。
- ・ イベントなどに加えて、働く意志・自立したい人の支援や子育て、教育の支援など県外の人が松野町で暮らしてみないな、という土台作りは実際むずかしいのかなって思います。
- ・ 国や地域関係なく助かる世の中だいいですね。
- ・ 協議会の活動内容がよく認識できないのでわかりません。
- ・ 平素のお心づくしに感謝いたしております。
- ・ 介護サービスはうけているが、病気になり動けなくなり日常生活が一人では出来ないからといって、いつまでも診療所に入院しているのはおかしいと思う。療養型ではないので、いざ病気になって診療所にかかりつけたが、部屋がないから他の病院へ行くのはいやです。ケアマネさん達がお世話をして施設入所を見つけてほしいと思う。(長期入院者) 社協さんもっともっと力をそそいでほしい。
- ・ 老人一人暮らしの家庭の見守りの方をお互いに決めてはどうか。老人の健康見廻りは必要だと思う。
- ・ いつも福祉の方々にはお世話になっています。ありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。
- ・ 社会福祉協議会が何をしているのか、どの範囲の福祉に関係しているのか分からないので、助けを求めたくても頼むことができない。もっと気軽に利用できるようにすれば良いのでは？
- ・ 他の地域などと比べて、少し遅れている。
- ・ 買物弱者等を月1、2回車で買物につれて行ってあげて欲しい。(部落別買物デー等)
- ・ 日ごろ感じている福祉は、近隣に施設があり(高齢者施設、障がい者施設)、また、訪問介護などもあり、それから移動販売など、ボランティアもあり、地域の人達との助け合い、安心していますが、今後高齢化が増々進んでいって、若い人、働き手が減っていつてしまったら、どうなるのだろうと不安は感じています。○松野町社会福祉協議会に対しては、職員のみなさん、優しくて何かあった時などは相談しやすく安心です。また、町のいろいろな行事に参加してくださっていて、身近に感じられますし、地域を支えてくださっているんだなあと思います。
- ・ 今年の4月から？ 補助金ができました。その目的は、町外から松野にきてもらうように、という目的があつての事だとは思いますが、町内で子育てを一人でがんばっている母親に何も無いのはおかしいのでは？ 町外より町内の子供達、母親のことをもっと考えて下さい。
- ・ 若者世代の減少、20年先は大丈夫か？
- ・ 休業日(土日祝)も日直等で業務をしてほしい。
- ・ 健康に見える老人でもどこかには痛みをとまなう病気があります。独居同伴者のいない家庭は訪問相談指導をしてほしい。
- ・ 4千人程度の小さな町。まだまだとなり近所の助け合い精神がある町だと思います。社協の人もっともってがんばって下さい。
- ・ 我が身、我が村大事、でも世界の争い貧困を救済に気をまわしたい。
- ・ 国と自治体に税金等を含む色々な名目で10年程前からかなりのお金を負担しています。場当たり的でなく、又、事務的な対応でなく愛情を持った細かい配慮を出来る人達の組織にしてもらえたらいいと思います。だから、地域に根ざした動きをしてもらうには現場では、60才前後から70歳前後の人達の元気な人達を採用し活躍してもらったら、お互いに意思疎通が出来るので、スムーズに行く割合が多いかと思います。
- ・ 1 松野町社会福祉協議会の名称が硬すぎて組織の目的と業務の内容がわかりにくく距離を感じています。森の国を冠した親しみやすい別称(例 「森の国ふくしセンター」)を募集してはどうか。 2 森の国ともしび倶楽部構想 高齢者、障害者の身体的介助の必要性和重要性は誰もが認識していることとおもいます。悩みや苦しみ、生き甲斐や希望など心の葛藤は心の深層にあり可視できませんが、身体介護と両輪のもの

- と想います。「心にともしび」をテーマに住民による趣味やお話など多様に取り組む組織はいかがでしょうか。
- ・ お金のある人は、老人ホームに入ることができるが、お金のない人は老人ホームすら入ることができない。そんな人のことを町全体としてもっともっと考えてほしい。お金のない人、家で介護のできない人のことをもっと考えてほしい。みんなが安心できる町にしてほしい。
 - ・ 松野町社会福祉協議会があつてこそ老後の生活が安心して出来ると思います。
 - ・ 日頃の活動、役目、充分にこなしていると思います。小規模でも、あたたかな交流が継続していけますよう願います。
 - ・ 今まで同様、今後も松野町住民の為に何かと相談・援助の程よろしく願います。
 - ・ 松野町が子育て支援に力を注いでいることはよくわかります。医療費援助(中学校までの補助)、子育てサークルなど。でも、他町村でもあまり行っていないサービスがこの小さな町で可能なのか心配になります。他に最も力を入れる分野はないのかなあ・・・と。国からの支援金も含めて、子供の健全育成の為に使われているのか、本当の福祉とは何・・・と最近不安になります。活力ある若者が定住するには、仕事がある、働く場所があるということではないかと思ひます。
 - ・ 松野町社会福祉協議会の職員の方は、よく相談にも乗ってもらえるし、相談も気軽にできるのでありがたいと思います。これからもよろしく願ひます。
 - ・ 自分たちの地域では殆んど充実している様だが高齢者は楽しくしていると思います。皆で集合して話し合つて楽しくするグループがもっと他の地域でも作るとよいと思う。
 - ・ 松野町では高齢化率が40%を超えようとしているが、今後、介護を始め酔う支援者の増加は避けてとおれない思ひます。人間誰でも元気で長生きして天寿をまっとうしたい願望がおると思ひます。そこで民間における各種の福祉施設では誠意を持ってサービスの提供をしていると思ひますが、行きすぎた利益主義の先行することのないよう、公益、中立的な立場の社協の存在に大いに期待するものです。
 - ・ 何年か前にシルバーセンターができておりましたが何時の間にかなくなり不自由しております。又老人会でシルバーの労務班を作つて頂きたいと思ひます。賃金を決めて頂いたら心配なく雇うことが出来助かります。是非お願い致します。
 - ・ 公域の施設がもっと増えればよいと思う。低料金で利用できる施設（民間では料金が高いので）。・ 独居高齢者が出かける時に同行してくれる人（有料でも）が居れば助かる。
 - ・ 新しく松野町に住み始めて思つたのですが、松野町の雰囲気というか独特の感じがあり、近所の人たちと関わりをどうとて良いか考えます。お互い守るべきルールや約束事等、自分なりに都合の良いようにとらえて、他者が迷惑しているとか不快に思ふ等の配慮をもう少し考えてもらえると快適な生活が出来るのにと思ひます。
 - ・ 普段介護を受けていない家庭も、高齢者がいる家庭の見守りが出来れば・・・と思ひます。時間に追われて職員に余裕がない様に思ふ。保健師さんの仕事かもしれないませんが、1年に1度位は家庭訪問（高齢者のいる家）が必要では・・・。
 - ・ こまっている人にどれだけの事をしているのかが、よくわからないです。むずかしい事ばかりで、たすけてもらえないことの方がおおいようですが？
 - ・ 高齢者の福祉対策について、もっと具体的に気軽に話すことができたなら、少し将来に明るくなれるのではないかなと思ひます。
 - ・ 社会福祉協議会の内容がまだよく解っていません。
 - ・ 今回のアンケートの封筒の無駄はいかなものでしょうか？（もったいない）
 - ・ 本年度も云ふ事はありません。これからも今迄同様にお願ひします。
 - ・ 何もしないで上等です
 - ・ まごころ銀行の有効活用！ 活きた資金活用！
 - ・ 社会福祉という組織がどんな事をしているのか具体的にわからない
 - ・ 松野町にはそれぞれの障害に応じた施設もあり地域の方の協力もあり、施設間の連携等もしっかりしてて良くされていると思ひます。
 - ・ なにからなにまで介護は後寝たきりになる。足が悪い人は車椅子手が使える人は自分の手で車椅子を進ます。なるべく人の世話にならない様にする。自分の身体は自分でひごろ注意すべきである。
 - ・ 社協の活動を公表してもらいたい（活盛化するためにも）
 - ・ 1 子供の就学（生活困窮家庭）には、特に柔軟な対応で子供の将来に希望が持てるよう援助して欲しい。

- 2 高齢者などの孤立死が起きないよう町内の住人間の体制を整え、実行あるものにして欲しい。
- ・ 正直に言うとどのような活動（特に福祉について）をしているのか、わかりません。
 - ・ 町民に少しやさしすぎるように思う！
 - ・ 何かにつけて手伝ってもらいたいので、これからは介護の方でもお世話になると思いますので、その節はよろしくお願いします。
 - ・ 松丸地区をもっと（ふれあいセンター）に色々と集まって助け合ってもらいたい。たとえば、国道筋の草刈とか、事故につながりかねない。
 - ・ 定期健診を日曜日に実施して欲しい。（仕事を休む事ができない。）
 - ・ まだまだ十分でないを考える。頑張っ欲しい。
 - ・ 協議会とは関係ない事かもしれませんが、松丸の組費が一人で 1 万円は私たちには負担になっています。何一つしてもらえないわけでもないし収出票など見せてもらってもないけど何に使っているのか不思議でなりません。これで年令制限とか収入などに気を配って欲しいです。
 - ・ 将来、老人ホームなどへの入居を希望する場合申し込みからどの位待てば入れるのでしょうか？又、老人の対するいじめなどはありませんか？気の付いてない所であるかもしれません…と思います。
 - ・ 日頃社会福祉協議会並びに古城園さまにはお世話になっております。今後ともよろしくお願い致します。
 - ・ 色々とお有がとうございます
 - ・ いろいろとお世話になり感謝しております